

瑞穂町の産業振興に関する アンケート調査 【結果報告書】

令和3年8月時点

瑞穂町

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の実施概要	1
3	報告書の見方	2
II	事業所アンケート調査結果	3
1	事業所の概要について	3
2	事業所の経営状況について	9
3	事業所の立地環境について	33
4	外部連携について	38
5	人材の育成や事業環境の整備等について	40
III	町民アンケート調査結果	47
1	あなたご自身について	47
2	あなたの消費行動について	49
3	雇用・就労について	63
4	今後の産業振興について	76
5	観光について	85

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、瑞穂町の産業、工業の振興を目的とした「瑞穂町産業振興ビジョン」及び「工業振興計画」を策定するにあたり、町民の皆さまと町内に立地している事業所を対象に、産業、工業の振興に関するご意見等を頂き、計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査の実施概要

(1) 調査の種類と実施概要

区分	対象	実施期間	実施方法
事業所	瑞穂町内に立地している 1,740 事業所	令和3年6月18日（金）～ 7月2日（金）	郵送配布、郵送回収
町民	瑞穂町に在住の18歳以上 の方1,000名	令和3年6月18日（金）～ 7月2日（金）	郵送配布、郵送回収

(2) 回収結果

区分	配布数	有効回収数	回収率
事業所	1,740 件	561 件	32.2%
町民	1,000 件	418 件	41.8%

3 報告書の見方

- 集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果を記載しています。

- 「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。したがって、各選択肢の％に「N」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

- 「％」について

グラフ中の「％」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100％にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

- 選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。

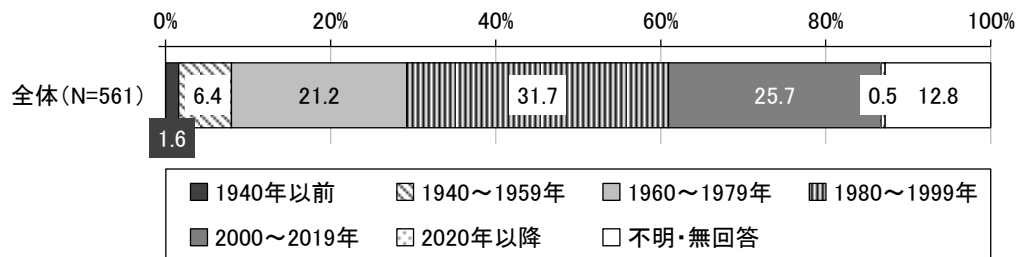
※事業所用調査の業種別クロス集計（表・グラフ）について、「商業・サービス業」の区分は、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業をまとめている。

Ⅱ 事業所アンケート調査結果

1 事業所の概要について

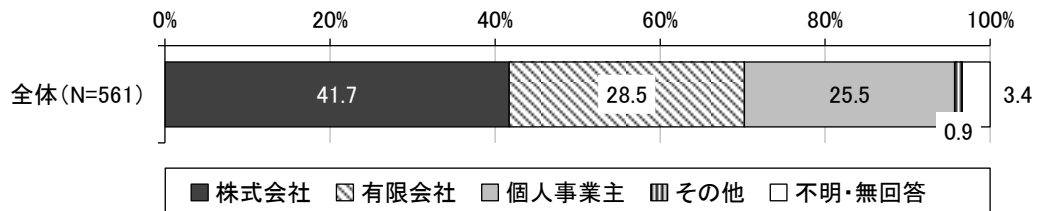
問1 貴事業所の設立年を数字で記入してください。(数量回答)

事業所の設立年についてみると、「1980～1999年」が31.7%と最も多く、次いで「2000～2019年」が25.7%、「1960～1979年」が21.2%となっています。



問2 貴事業所の経営形態について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

事業所の経営形態についてみると、「株式会社」が41.7%と最も多く、次いで「有限会社」が28.5%、「個人事業主」が25.5%となっています。

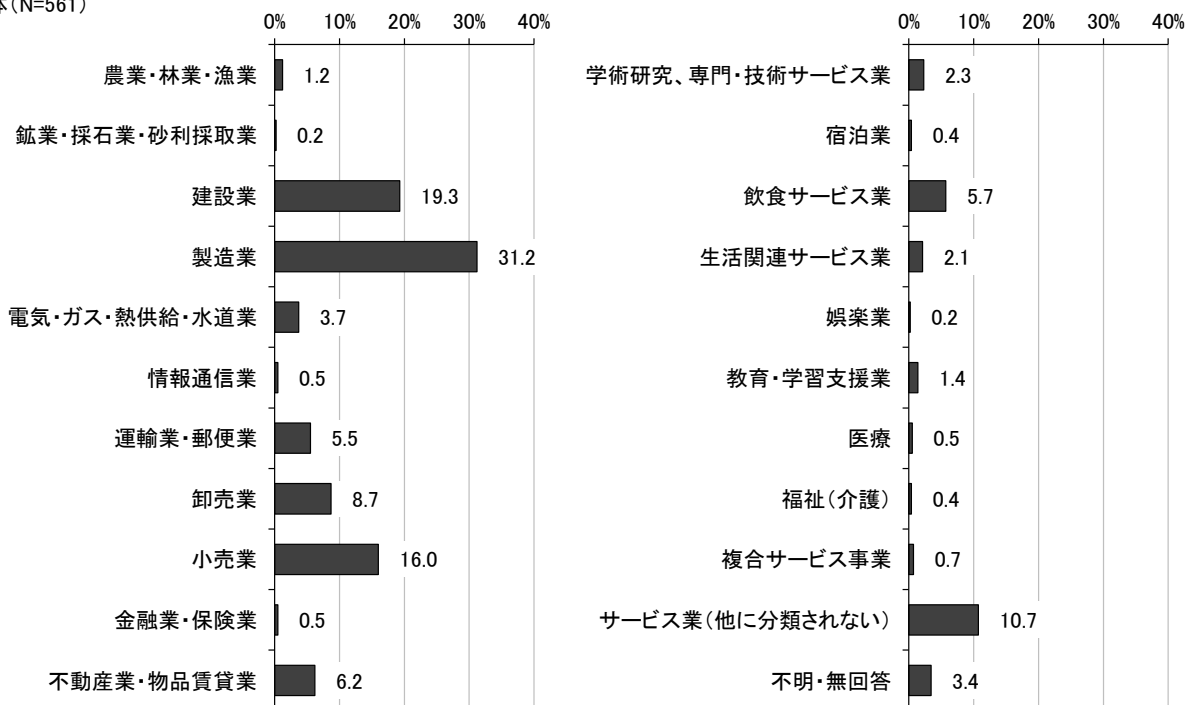


その他回答（主なもの）：税理士法人、合同会社

問3 町内にある貴事業所の業種について、あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。（複数回答）

町内にある事業所の業種についてみると、「製造業」が 31.2%と最も多く、次いで「建設業」が 19.3%、「小売業」が 16.0%となっています。

全体 (N=561)



<業種別>

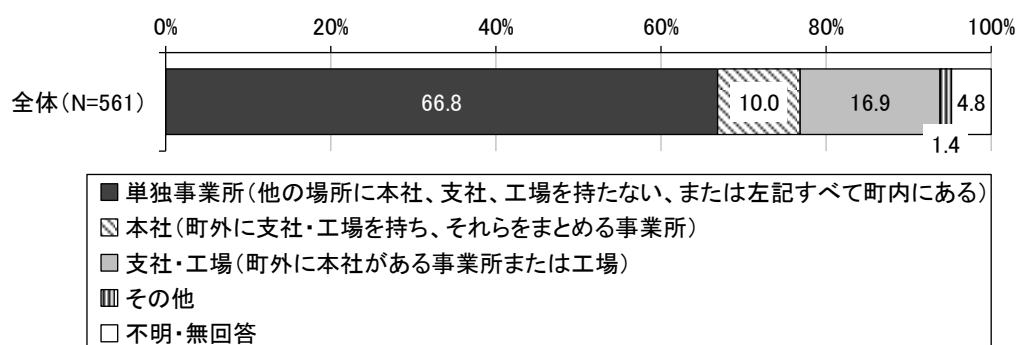
単位: %	N	問1 事業所の設立年数							問2 経営形態				
		1 9 4 0 年 以 前	1 9 4 0 年 以 前	1 9 4 0 年 以 前	1 9 4 0 年 以 前	2 0 0 0 年 以 降	2 0 0 0 年 以 降	不 明 ・ 無 回 答	株 式 会 社	有 限 会 社	個 人 事 業 主	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
【業種別】													
農業・林業・漁業	7	0.0	42.9	0.0	28.6	0.0	0.0	28.6	14.3	28.6	57.1	0.0	0.0
鉱業・採石業・砂利採取業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
建設業	108	1.9	3.7	21.3	37.0	24.1	0.0	12.0	42.6	33.3	23.1	0.9	0.0
製造業	175	1.7	6.3	30.9	35.4	18.3	0.0	7.4	48.0	32.6	16.0	1.1	2.3
電気・ガス・熱供給・水道業	21	4.8	9.5	28.6	19.0	28.6	0.0	9.5	42.9	33.3	19.0	0.0	4.8
情報通信業	3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
運輸業・郵便業	31	0.0	9.7	19.4	22.6	32.3	0.0	16.1	71.0	25.8	3.2	0.0	0.0
卸売業	49	2.0	8.2	8.2	46.9	22.4	0.0	12.2	53.1	22.4	24.5	0.0	0.0
小売業	90	3.3	11.1	13.3	28.9	27.8	1.1	14.4	31.1	24.4	41.1	1.1	2.2
金融業・保険業	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不動産業・物品賃貸業	35	0.0	14.3	8.6	28.6	31.4	0.0	17.1	48.6	45.7	2.9	2.9	0.0
学術研究・専門・技術サービス業	13	0.0	15.4	15.4	38.5	30.8	0.0	0.0	7.7	23.1	69.2	0.0	0.0
宿泊業	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
飲食サービス業	32	0.0	3.1	12.5	37.5	31.3	3.1	12.5	18.8	18.8	62.5	0.0	0.0
生活関連サービス業	12	8.3	8.3	25.0	16.7	8.3	8.3	25.0	41.7	16.7	41.7	0.0	0.0
娯楽業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教育・学習支援業	8	0.0	0.0	0.0	25.0	37.5	0.0	37.5	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0
医療	3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
福祉(介護)	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
複合サービス事業	4	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
サービス業(他に分類されない)	60	0.0	1.7	25.0	31.7	31.7	0.0	10.0	38.3	26.7	31.7	1.7	1.7

問4 町内にある貴事業所について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。 (単数回答)

町内にある事業所についてみると、「単独事業所（他の場所に本社、支社、工場を持たない、または左記すべて町内にある）」が 66.8%と最も多く、次いで「支社・工場（町外に本社がある事業所または工場）」が 16.9%、「本社（町外に支社・工場を持ち、それらをまとめる事業所）」が 10.0%となっています。

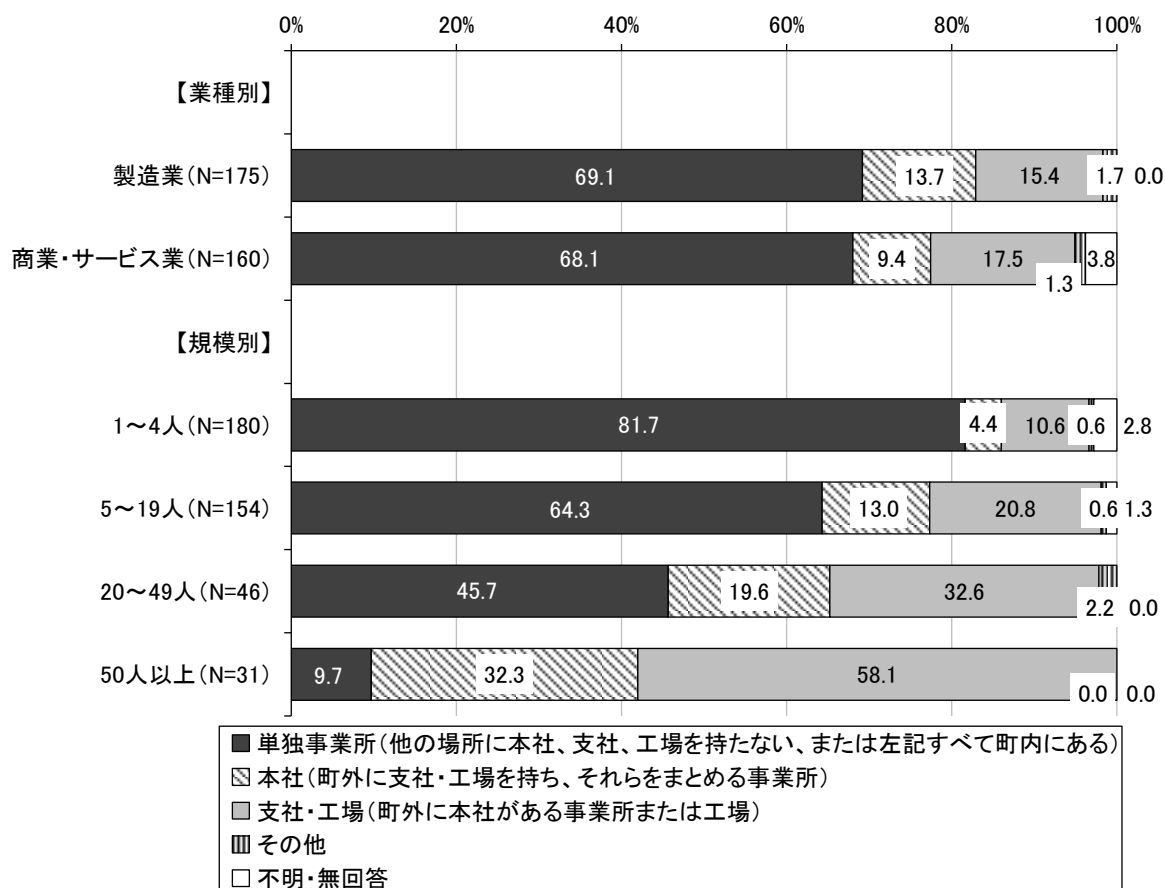
業種別にみると、製造業、商業・サービス業では「単独事業所（他の場所に本社、支社、工場を持たない、または左記すべて町内にある）」が最も多くなっています。

規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「単独事業所（他の場所に本社、支社、工場を持たない、または左記すべて町内にある）」が低くなり、「支社・工場（町外に本社がある事業所または工場）」「本社（町外に支社・工場を持ち、それらをまとめる事業所）」が高くなっています。



その他回答（主なもの）： 単独事業所だが事務所は別の場所にある、自宅

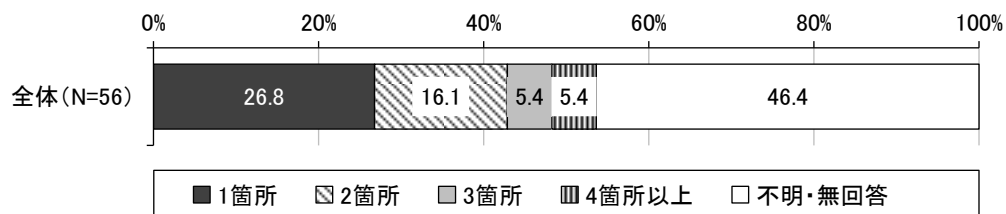
<業種別・規模別>



＜「本社(町外に支社・工場を持ち、それらをまとめる事業所)」と回答された事業者＞

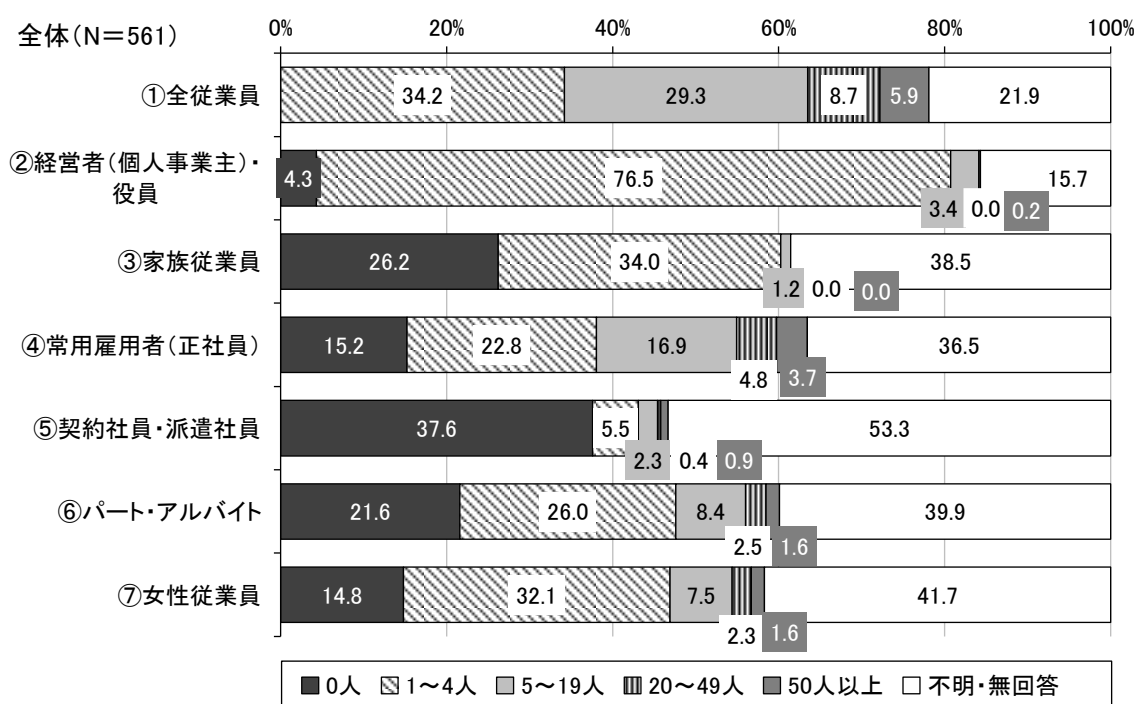
■町外の支社・工場数(数量回答)

町内に本社があり、町外に支社・工場を持つ事業所の支社・工場数についてみると、「1箇所」が26.8%と最も多く、次いで「2箇所」が16.1%、「3箇所」「4箇所以上」が5.4%となっています。



問5 貴事業所の従業員数について、それぞれ数字で記入してください。重複して数えられる従業員がいても構いません。それぞれいない場合は「0」と記入してください。

- ①全従業員の人数についてみると、「1～4人」が34.2%と最も多く、次いで「5～19人」が29.3%、「20～49人」が8.7%となっています。
- ②経営者（個人事業主）・役員の人数についてみると、「1～4人」が76.5%と最も多くなっています。
- ③家族従業員の人数についてみると、「1～4人」が34.0%と最も多くなっています（「0人」および不明・無回答が6割以上）。
- ④常用雇用者（正社員）の人数についてみると、「1～4人」が22.8%と最も多く、次いで「5～19人」が16.9%となっています（「0人」および不明・無回答が5割以上）。
- ⑤契約社員・派遣社員の人数についてみると、「1～4人」が5.5%、次いで、「5～19人」が2.3%となっています（「0人」および不明・無回答が9割以上）。
- ⑥パート・アルバイトの人数についてみると、「1～4人」が26.0%と最も多くなっています（「0人」および不明・無回答が6割以上）。
- ⑦女性従業員の人数についてみると、「1～4人」が32.1%と最も多くなっています（「0人」および不明・無回答が5割以上）。



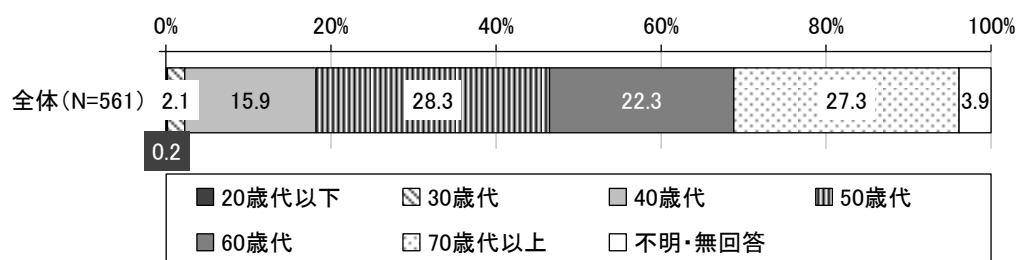
問6 貴事業所の代表者の年齢について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

事業所の代表者の年齢についてみると、「50 歳代」が 28.3%と最も多く、次いで「70 歳代以上」が 27.3%、「60 歳代」が 22.3%となっています。

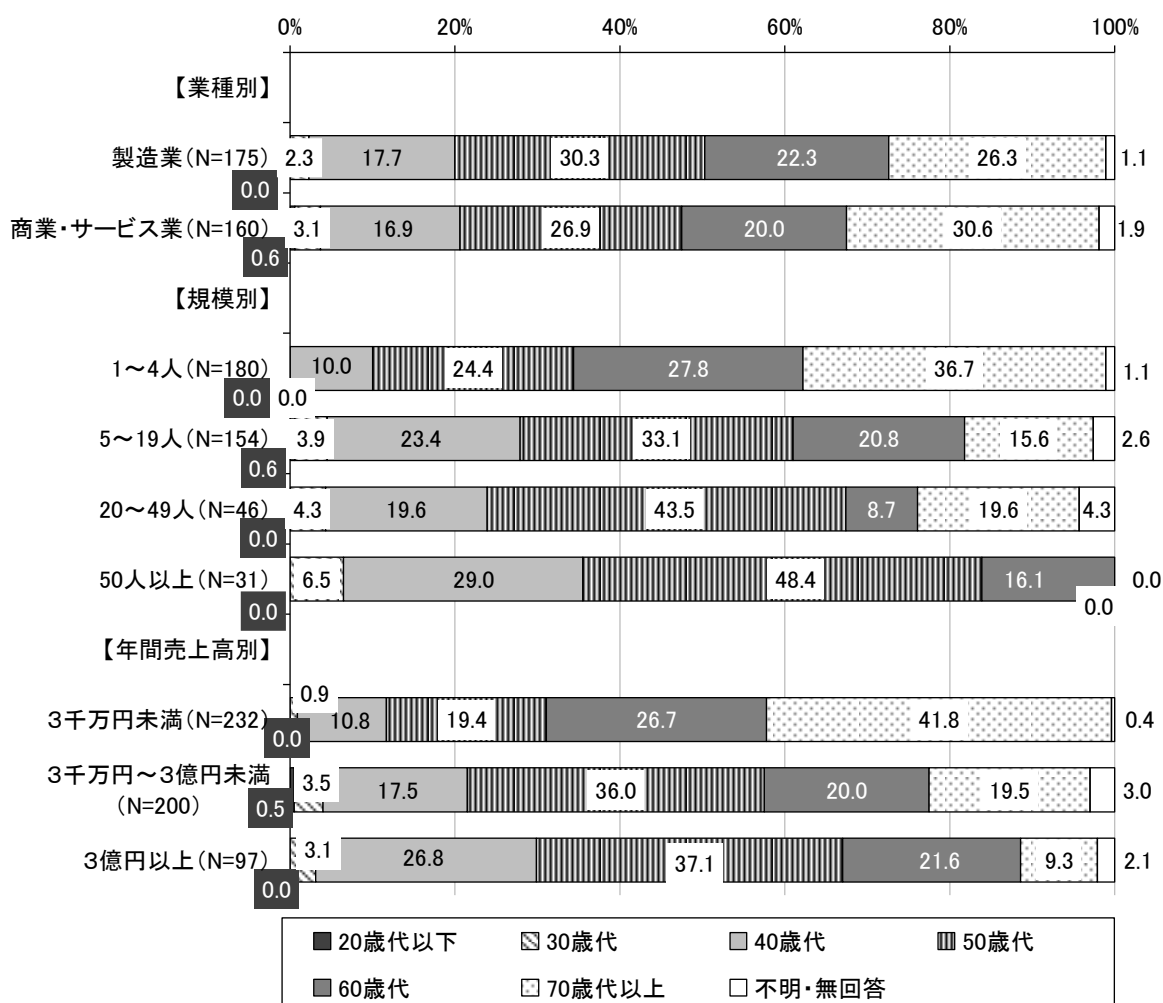
業種別にみると、製造業で「50 歳代」が 30.3%、商業・サービス業で「70 歳代以上」が 30.6%と最も多くなっています。

規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「50 歳代」が高くなっています。

年間売上高別にみると、年間売上高が大きくなるにつれ「40 歳代」「50 歳代」が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>



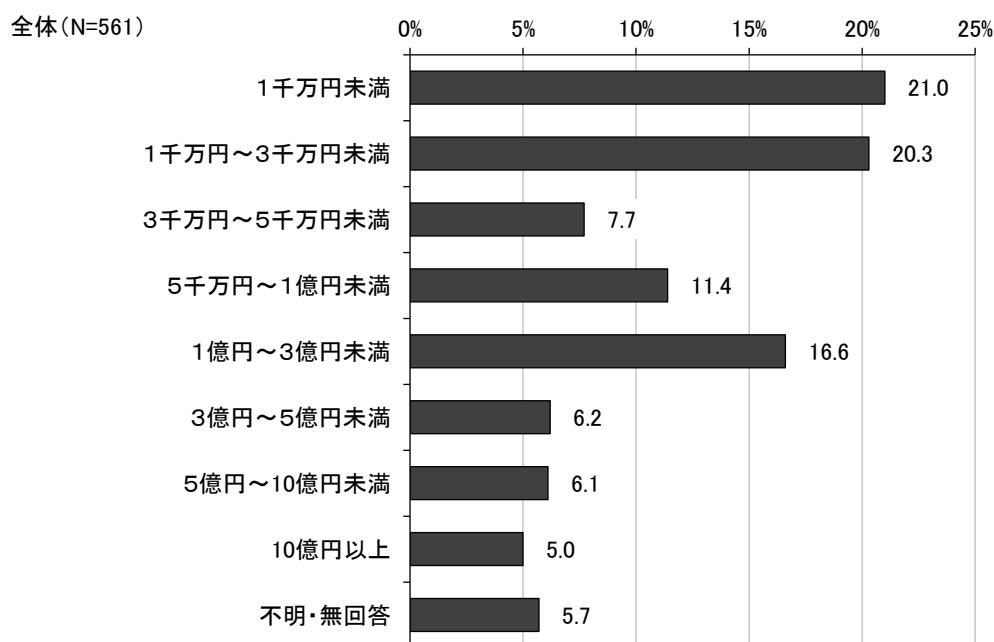
2 事業所の経営状況について

問7 貴事業所の 2019 年の年間売上高について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(新型コロナウイルスの影響を受ける前の状況)(単数回答)

2019 年の年間売上高についてみると、「1 千万円未満」が 21.0%と最も多く、次いで「1 千万円～3 千万円未満」が 20.3%、「1 億円～3 億円未満」が 16.6%となっています。

業種別にみると、製造業で「1 千万円～3 千万円未満」が 21.1%、商業・サービス業で「1 千万円未満」が 30.6%と最も多くなっています。

規模別にみると、1～4 人では「1 千万円～3 千万円未満」、5～19 人では「1 億円～3 億円未満」、20～49 人では「5 億円～10 億円未満」、50 人以上では「10 億円以上」がそれぞれ最も多くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	1 千万円未満	1 千万円～3 千万円未満	3 千万円～5 千万円未満	5 千万円～1 億円未満	1 億円～3 億円未満	3 億円～5 億円未満	5 億円～10 億円未満	10 億円以上	不明・無回答
【業種別】										
製造業	175	14.3	21.1	10.9	11.4	20.0	6.3	5.7	8.0	2.3
商業・サービス業	160	30.6	18.1	4.4	10.6	12.5	6.9	5.0	6.9	5.0
【規模別】										
1～4人	180	30.6	31.7	13.9	13.9	6.1	0.6	0.6	0.0	2.8
5～19人	154	2.6	6.5	7.1	18.8	41.6	11.0	7.1	1.9	3.2
20～49人	46	0.0	2.2	0.0	2.2	23.9	26.1	32.6	10.9	2.2
50人以上	31	0.0	0.0	0.0	3.2	6.5	6.5	19.4	54.8	9.7

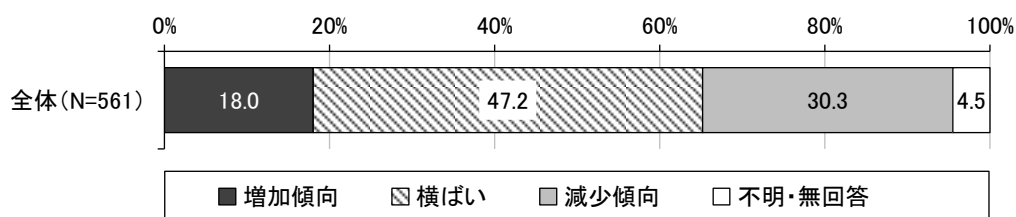
問8 貴事業所の2017年～2019年の売上傾向について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

2017年～2019年の売上傾向についてみると、「横ばい」が47.2%と最も多く、次いで「減少傾向」が30.3%、「増加傾向」が18.0%となっています。

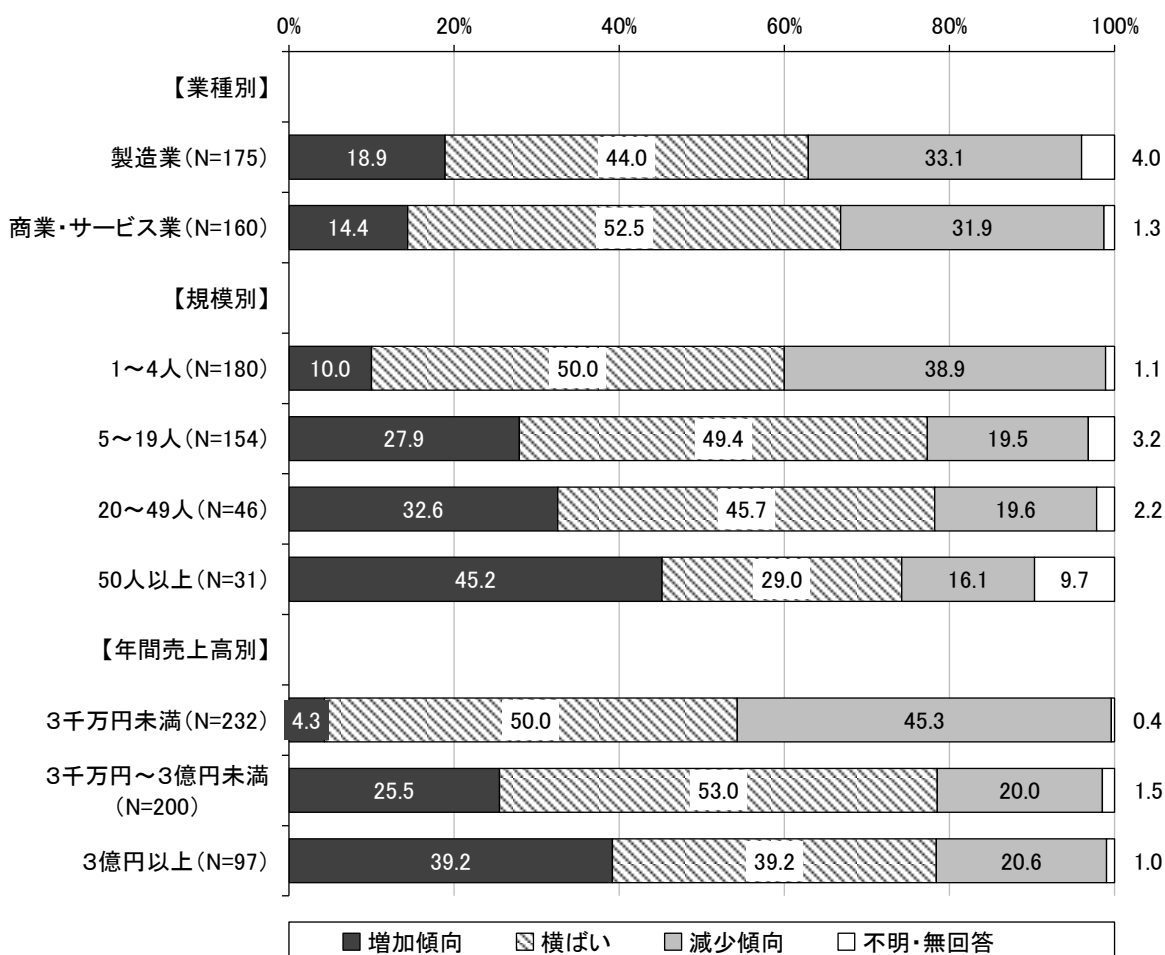
業種別にみると、製造業、商業・サービス業では「横ばい」が最も多くなっています。

規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「増加傾向」が高くなっています。

年間売上高別にみると、年間売上高が大きくなるにつれ「増加傾向」が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>



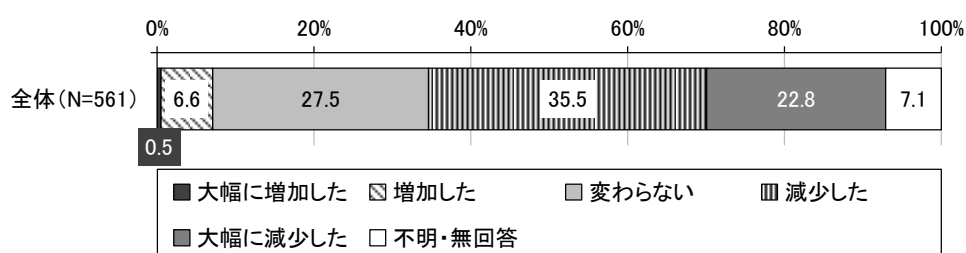
問8-1 2020年4月の新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出以降、それ以前と比較して売上傾向は変化しましたか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。増加・減少した場合は増加・減少の程度を具体的に記入してください。
(単数回答)

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出以降とそれ以前を比較した売上傾向の変化についてみると、『増加（「大幅に増加した」と「増加した」の計）』が7.1%、「変わらない」が27.5%、『減少（「減少した」と「大幅に減少した」の計）』が58.3%となっています。

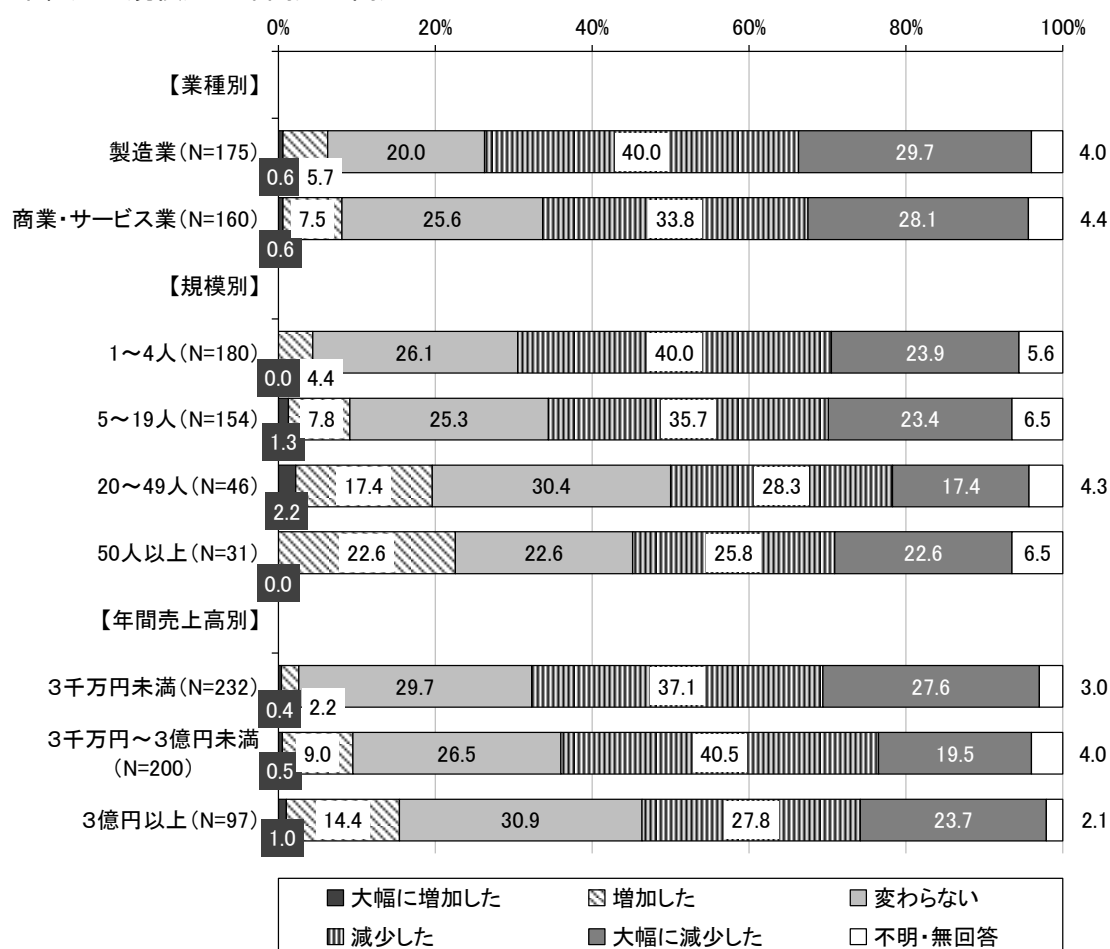
業種別にみると、製造業、商業・サービス業では『減少』が6割を超えており、『増加』は1割未満となっています。

規模別にみると、1～4人、5～19人では『減少』が5割を超えています。一方で、20～49人、50人以上では『増加』が2割程度あるものの、『減少』が4割を超えています。

年間売上高別にみると、年間売上高が大きくなるにつれ『減少』が低くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>



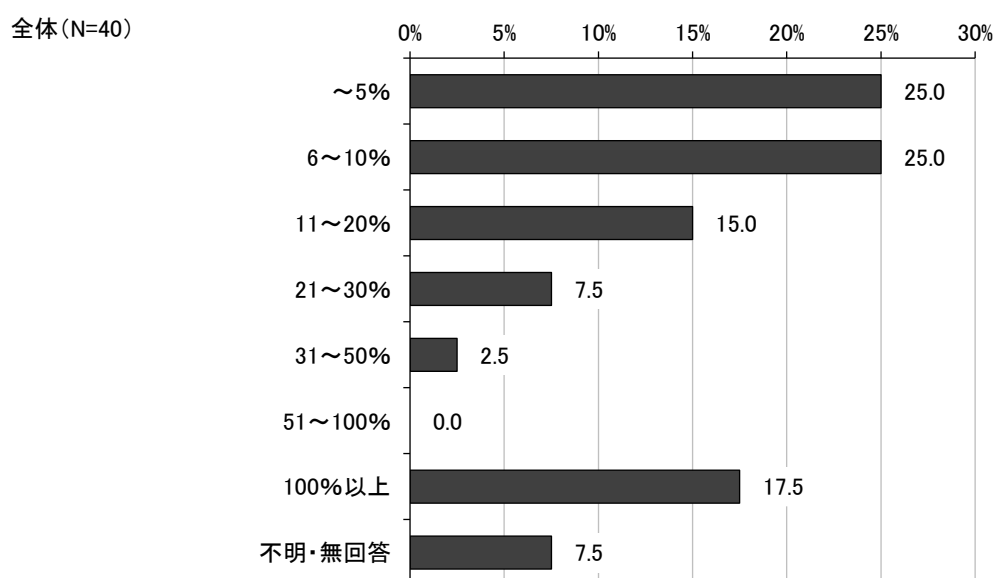
問8-1(1) 売上傾向の増加の程度(数量回答)

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出以降とそれ以前を比較した売上傾向の増加の程度についてみると、「～5%」「6～10%」が25.0%と最も多く、次いで「100%以上」が17.5%となっています。

業種別にみると、製造業で「6～10%」が36.4%、商業・サービス業で「～5%」が38.5%と最も多くなっています。

規模別にみると、50人以上で「～5%」が57.1%と他の規模と比べ高くなっています。

年間売上高別にみると、3千万円未満で「100%以上」が66.7%と他の年間売上高と比べ高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	～5%	6～10%	11～20%	21～30%	31～50%	51～100%	100%以上	不明・無回答
【業種別】									
製造業	11	27.3	36.4	9.1	0.0	9.1	0.0	18.2	0.0
商業・サービス業	13	38.5	23.1	15.4	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7
【規模別】									
1～4人	8	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
5～19人	14	21.4	35.7	7.1	0.0	7.1	0.0	21.4	7.1
20～49人	9	11.1	22.2	33.3	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1
50人以上	7	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【年間売上高別】									
3千万円未満	6	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
3千万円～3億円未満	19	26.3	21.1	15.8	10.5	5.3	0.0	10.5	10.5
3億円以上	15	26.7	33.3	20.0	6.7	0.0	0.0	6.7	6.7

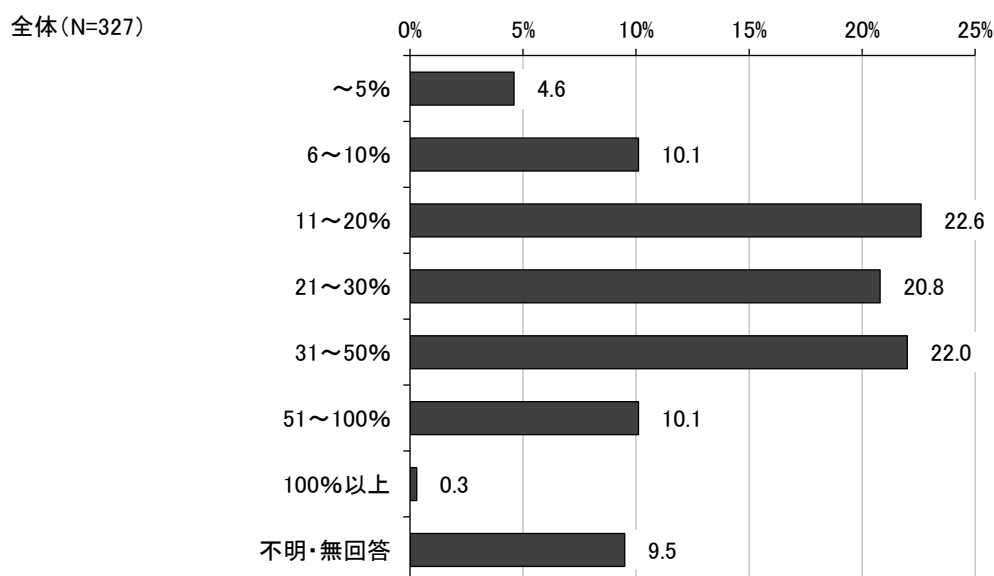
問8-1(2) 売上傾向の減少の程度(数量回答)

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出以降とそれ以前を比較した売上傾向の減少の程度についてみると、「11～20%」が22.6%と最も多く、次いで「31～50%」が22.0%、「21～30%」が20.8%となっています。

業種別にみると、製造業で「11～20%」が27.0%、商業・サービス業で「31～50%」が27.3%と最も多くなっています。

規模別にみると、1～4人で「31～50%」が26.1%と他の規模と比べ高くなっています。

年間売上高別にみると、3千万円未満で「31～50%」が34.0%と他の年間売上高と比べ高くなっています。



＜業種別・規模別・年間売上高別＞

単位: %	N	5%以下	6～10%	11～20%	21～30%	31～50%	51～100%	100%以上	不明・無回答
【業種別】									
製造業	122	1.6	8.2	27.0	23.8	22.1	8.2	0.0	9.0
商業・サービス業	99	9.1	7.1	21.2	12.1	27.3	13.1	1.0	9.1
【規模別】									
1～4人	115	2.6	13.0	15.7	22.6	26.1	8.7	0.9	10.4
5～19人	91	4.4	5.5	29.7	23.1	16.5	11.0	0.0	9.9
20～49人	21	9.5	19.0	28.6	33.3	4.8	4.8	0.0	0.0
50人以上	15	13.3	6.7	26.7	40.0	6.7	6.7	0.0	0.0
【年間売上高別】									
3千万円未満	150	1.3	8.0	16.0	15.3	34.0	13.3	0.7	11.3
3千万円～3億円未満	120	5.0	11.7	27.5	28.3	14.2	5.8	0.0	7.5
3億円以上	50	10.0	14.0	34.0	20.0	6.0	10.0	0.0	6.0

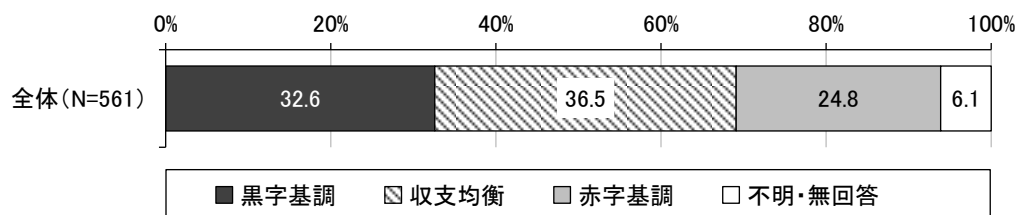
問9 貴事業所の2017年～2019年の収益状況について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

2017年～2019年の収益状況についてみると、「収支均衡」が36.5%と最も多く、次いで「黒字基調」が32.6%、「赤字基調」が24.8%となっています。

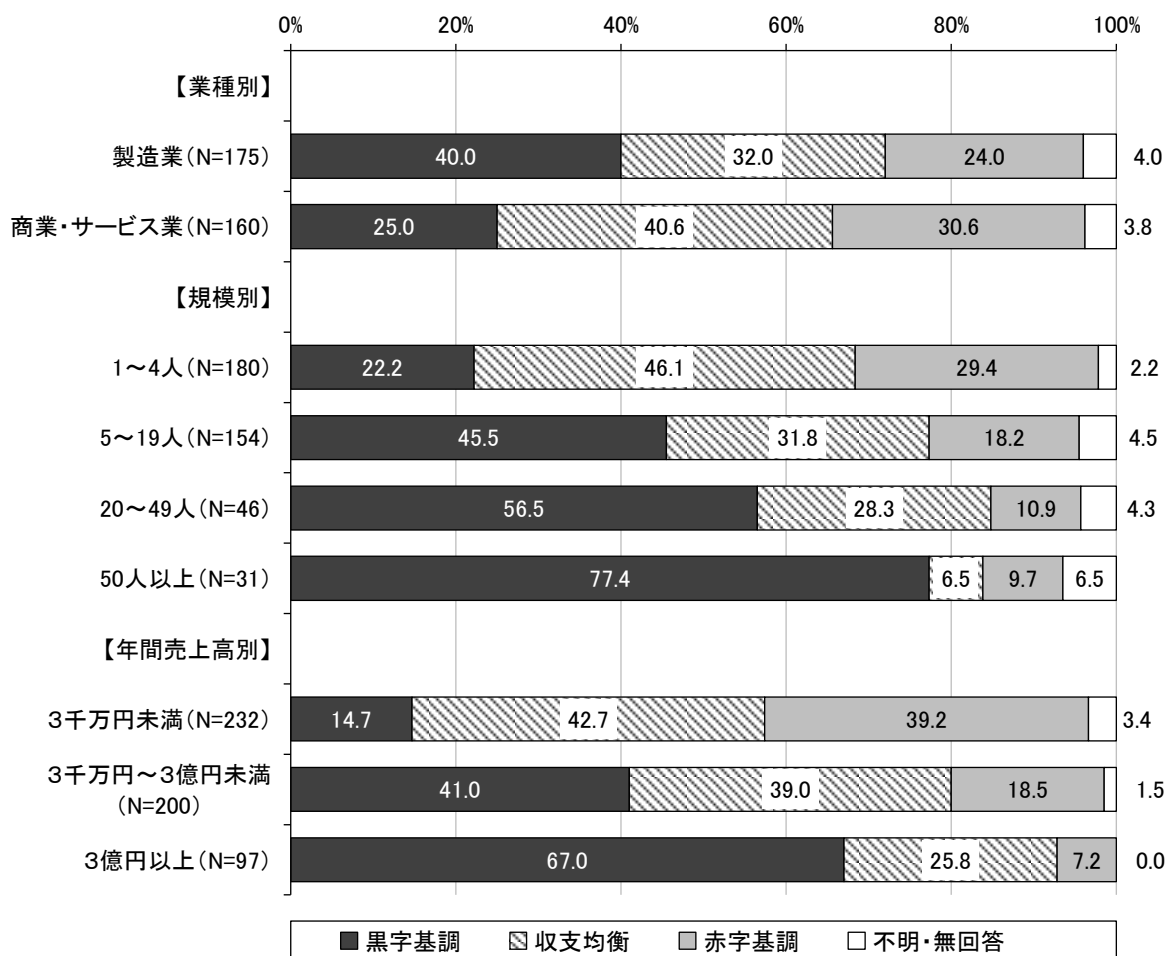
業種別にみると、製造業で「黒字基調」が40.0%、商業・サービス業で「収支均衡」が40.6%と最も多くなっています。

規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「黒字基調」が高くなっています。

年間売上高別にみると、年間売上高が大きくなるにつれ「黒字基調」が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>



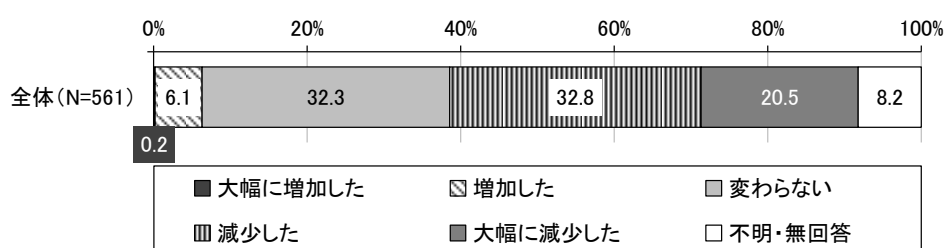
問9-1 2020 年4月の新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出以降、それ以前と比較して収益傾向は変化しましたか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。増加・減少した場合は増加・減少の程度を具体的に記入してください。
(単数回答)

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出以降とそれ以前を比較した収益傾向の変化についてみると、『増加（「大幅に増加した」と「増加した」の計）』が6.3%、「変わらない」が32.3%、『減少（「減少した」と「大幅に減少した」の計）』が53.3%となっています。

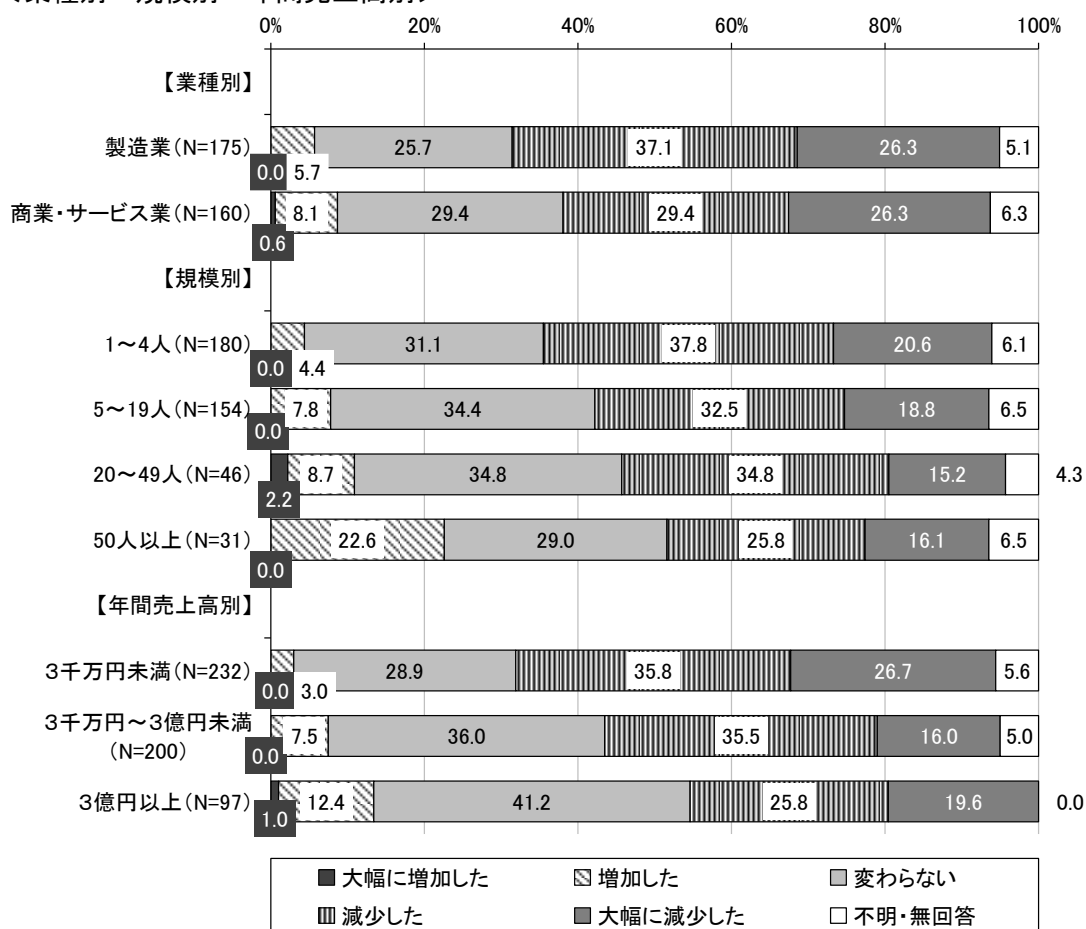
業種別にみると、製造業、商業・サービス業では『減少』が多く、それぞれ63.4%、55.7%となっており、『増加』は1割未満となっています。

規模別にみると、50人以上で『増加』が2割を超えています。

年間売上高別にみると、3千万円未満で『減少』が6割を超えています。



<業種別・規模別・年間売上高別>



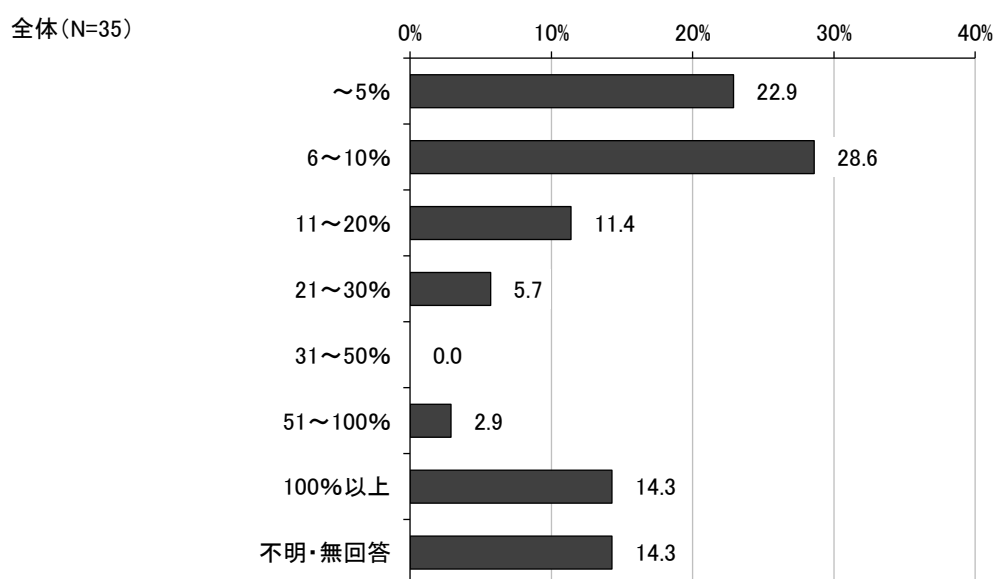
問9-1(1) 収益傾向の増加の程度(数量回答)

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出以降とそれ以前を比較した収益傾向の増加の程度についてみると、「6～10%」が28.6%と最も多く、次いで「～5%」が22.9%、「100%以上」が14.3%となっています。

業種別にみると、製造業で「～5%」「6～10%」「100%以上」が20.0%、商業・サービス業で「～5%」「6～10%」が28.6%と最も多くなっています。

規模別にみると、20～49人で「100%以上」が40.0%と他の規模と比べ高くなっています。

年間売上高別にみると、3千万円未満で「6～10%」が57.1%、「100%以上」が28.6%と他の年間売上高と比べ高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	～5%	6～10%	11～20%	21～30%	31～50%	51～100%	100%以上	不明・無回答
【業種別】									
製造業	10	20.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0	20.0
商業・サービス業	14	28.6	28.6	21.4	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1
【規模別】									
1～4人	8	37.5	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
5～19人	12	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0
20～49人	5	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
50人以上	7	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3
【年間売上高別】									
3千万円未満	7	14.3	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0
3千万円～3億円未満	15	26.7	20.0	13.3	6.7	0.0	0.0	13.3	20.0
3億円以上	13	23.1	23.1	15.4	7.7	0.0	7.7	7.7	15.4

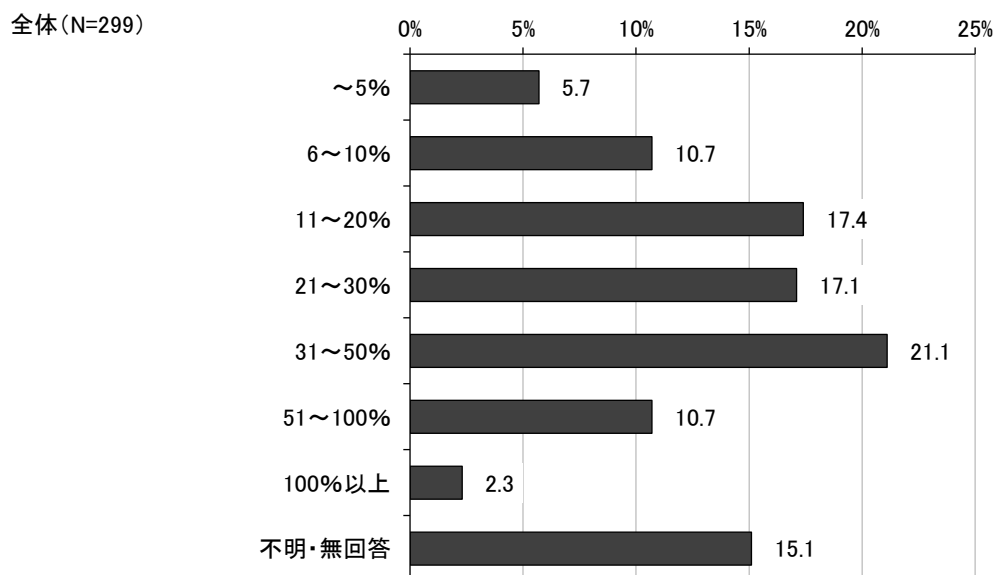
問9-1(2) 収益傾向の減少の程度(数量回答)

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出以降とそれ以前を比較した収益傾向の減少の程度についてみると、「31～50%」が21.1%と最も多く、次いで「11～20%」が17.4%、「21～30%」が17.1%となっています。

業種別にみると、製造業、商業・サービス業では「31～50%」が最も多くなっています。

規模別にみると、50人以上で「～5%」が2割を超えています。

年間売上高別にみると、3千万円未満では「31～50%」、3千万円～3億万円未満では「21～30%」、3億円以上では「11～20%」がそれぞれ最も多くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	～5%	6～10%	11～20%	21～30%	31～50%	51～100%	100%以上	不明・無回答
【業種別】									
製造業	111	4.5	8.1	18.9	17.1	20.7	9.9	3.6	17.1
商業・サービス業	89	6.7	7.9	14.6	13.5	27.0	10.1	2.2	18.0
【規模別】									
1～4人	105	1.0	11.4	16.2	18.1	23.8	14.3	2.9	12.4
5～19人	79	5.1	8.9	17.7	26.6	15.2	8.9	2.5	15.2
20～49人	23	17.4	17.4	21.7	13.0	4.3	4.3	8.7	13.0
50人以上	13	23.1	15.4	23.1	0.0	15.4	7.7	0.0	15.4
【年間売上高別】									
3千万円未満	145	2.1	9.7	15.2	16.6	27.6	13.1	1.4	14.5
3千万円～3億円未満	103	5.8	11.7	18.4	22.3	19.4	7.8	2.9	11.7
3億円以上	44	13.6	13.6	25.0	6.8	6.8	6.8	4.5	22.7

問 10 貴事業所の①原材料・部品等の仕入先の地域と②顧客・販売先の地域について、国内・海外それぞれあてはまるものを3つ選んで、番号を記入してください。

問 10 【国内】①原材料・部品等の仕入先の地域と②顧客・販売先の地域（複数回答）

【国内】での①原材料・部品等の仕入先の地域についてみると、「その他多摩地域（東京都下）」が 38.7%と最も多く、次いで「東京都内（23 区）」が 27.3%、「瑞穂町」が 24.8%となっています。

業種別にみると、製造業、商業・サービス業では「その他多摩地域（東京都下）」が最も多くなっています。

規模別にみると、50 人以上で「その他多摩地域（東京都下）」が 25.8%と他の規模と比べ低くなっています。

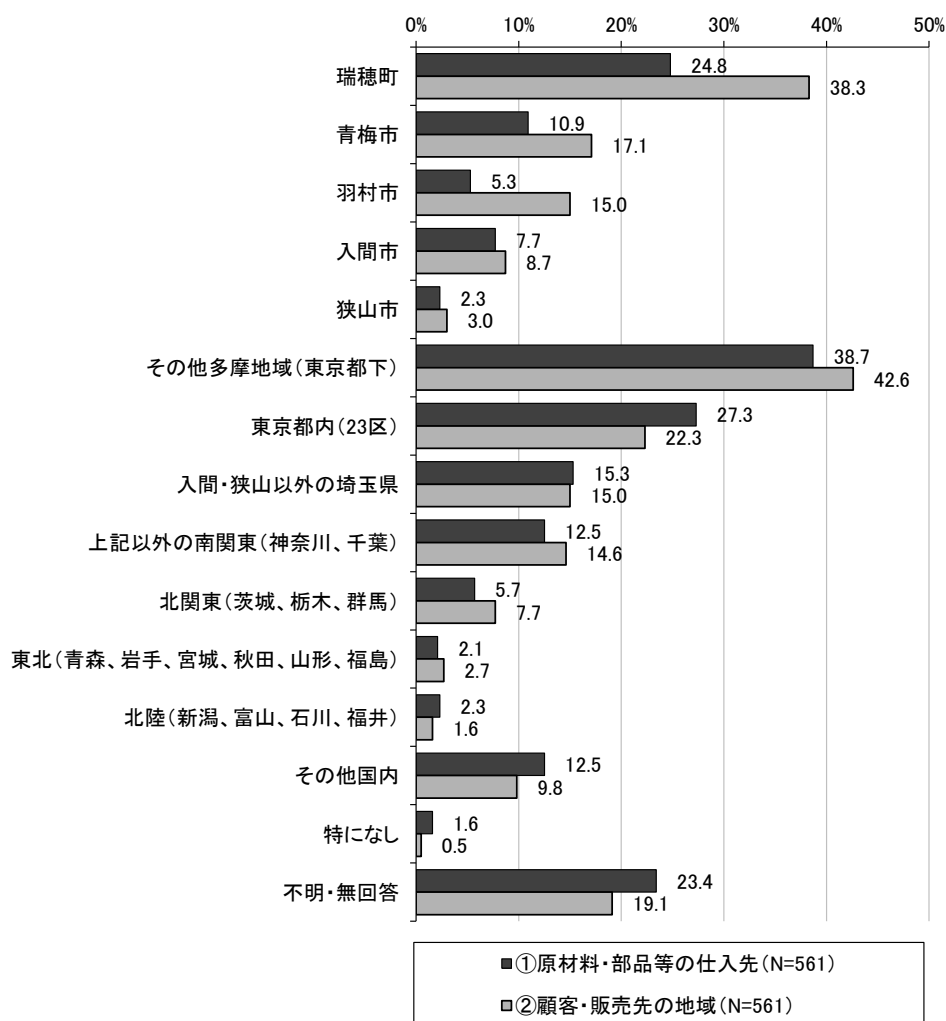
年間売上高別にみると、3 億円以上で「瑞穂町」が 14.4%と他の年間売上高と比べ低くなっています。

【国内】での②顧客・販売先の地域についてみると、「その他多摩地域（東京都下）」が 42.6%と最も多く、次いで「瑞穂町」が 38.3%、「東京都内（23 区）」が 22.3%となっています。

業種別にみると、製造業で「その他多摩地域（東京都下）」が 44.6%、商業・サービス業で「瑞穂町」が 58.1%と最も多くなっています。

規模別にみると、1～4 人で「瑞穂町」「その他多摩地域（東京都下）」が 4 割を超えています。

年間売上高別にみると、年間売上高が大きくなるにつれ「瑞穂町」が低く、「東京都内（23 区）」「上記以外の南関東（神奈川、千葉）」「北関東（茨城、栃木、群馬）」「その他国内」が高くなっています。



その他回答（主なもの）：①全国、関西、九州 ②全国、山梨、静岡 等

<業種別・規模別・年間売上高別>

単位：%		N	瑞穂町	青梅市	羽村市	入間市	狭山市	その他多摩地域（東京都下）	東京都内（23区）	入間・狭山以外の埼玉県	上記以外の南関東（神奈川、千葉）	北関東（茨城、栃木、群馬）	東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）	北陸（新潟、富山、石川、福井）	その他国内	特になし	不明・無回答
① 原材料・部品等の仕入先	【業種別】																
	製造業	175	26.3	10.3	6.3	12.6	3.4	47.4	34.9	24.0	21.1	8.6	2.9	0.6	12.6	0.0	10.3
	商業・サービス業	160	26.3	13.1	7.5	8.8	1.9	31.9	25.0	11.9	8.1	5.6	3.1	5.0	23.1	2.5	17.5
	【規模別】																
	1～4人	180	24.4	11.1	5.6	5.6	2.2	43.3	27.2	17.2	7.8	4.4	1.1	2.8	12.2	1.1	22.2
	5～19人	154	27.3	13.0	3.9	11.7	2.6	44.2	31.8	18.2	18.2	9.1	3.9	3.2	13.0	1.9	16.9
	20～49人	46	21.7	10.9	4.3	13.0	2.2	43.5	41.3	23.9	26.1	13.0	4.3	4.3	19.6	2.2	10.9
	50人以上	31	12.9	6.5	9.7	3.2	3.2	25.8	29.0	19.4	19.4	0.0	3.2	0.0	19.4	3.2	29.0
	【年間売上高別】																
	3千万円未満	232	27.6	9.1	5.6	6.9	1.3	34.1	20.7	9.9	3.4	3.0	0.9	0.9	10.8	1.3	30.6
	3千万円～3億円未満	200	28.0	14.5	6.0	10.0	3.5	48.0	30.5	19.5	15.5	5.5	2.0	3.0	11.0	2.0	15.0
	3億円以上	97	14.4	8.2	2.1	7.2	2.1	38.1	38.1	23.7	29.9	14.4	5.2	4.1	20.6	2.1	13.4
② 顧客・販売先	【業種別】																
	製造業	175	22.3	11.4	8.6	9.1	3.4	44.6	26.3	22.9	29.1	16.0	5.7	4.0	20.0	0.0	10.9
	商業・サービス業	160	58.1	18.8	20.6	13.8	3.8	38.1	9.4	6.9	8.1	3.8	1.3	1.3	8.8	1.3	20.0
	【規模別】																
	1～4人	180	44.4	18.3	11.1	10.6	2.8	44.4	18.9	13.3	14.4	3.9	2.8	1.7	6.7	0.0	18.3
	5～19人	154	33.8	15.6	18.2	8.4	1.3	43.5	26.6	20.1	18.2	10.4	4.5	1.9	14.3	0.6	14.3
	20～49人	46	23.9	19.6	15.2	13.0	6.5	45.7	37.0	15.2	19.6	19.6	2.2	6.5	17.4	0.0	10.9
	50人以上	31	29.0	12.9	22.6	6.5	3.2	32.3	25.8	9.7	22.6	9.7	3.2	0.0	19.4	0.0	25.8
	【年間売上高別】																
	3千万円未満	232	46.6	18.5	15.1	9.5	3.0	40.9	15.9	12.1	7.8	2.2	1.3	1.3	4.3	0.9	22.8
	3千万円～3億円未満	200	36.5	17.0	14.0	8.0	2.0	47.5	26.0	21.0	17.5	10.0	2.5	1.5	11.0	0.5	14.0
	3億円以上	97	21.6	12.4	12.4	10.3	5.2	42.3	36.1	14.4	28.9	17.5	5.2	3.1	22.7	0.0	12.4

問 10 【海外】①原材料・部品等の仕入先の地域と②顧客・販売先の地域（複数回答）

【海外】での①原材料・部品等の仕入先の地域についてみると、「特になし」が54件と最も多く、次いで「中国」が14件、「北米」「EU」が11件となっています。

業種別にみると、製造業で「北米」が4件、商業・サービス業で「中国」が10件と最も多くなっています。

規模別にみると、5～19人で「中国」が6件、「北米」が5件となっています。

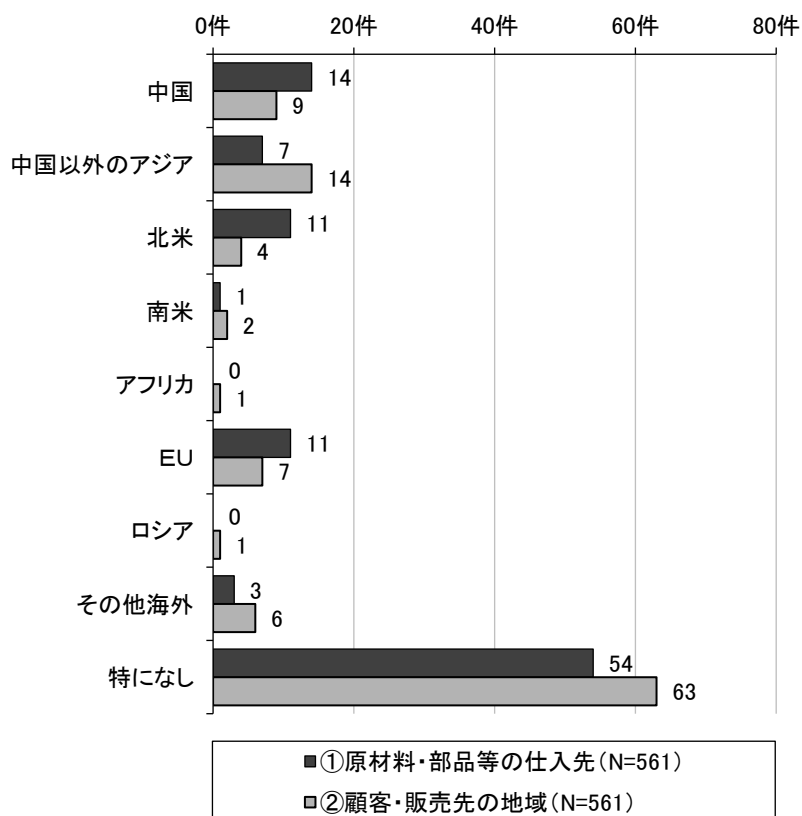
年間売上高別にみると、3千万円～3億万円未満で「北米」「EU」が6件となっています。

【海外】での②顧客・販売先の地域についてみると、「特になし」が63件と最も多く、次いで「中国以外のアジア」が14件、「中国」が9件となっています。

業種別にみると、製造業、商業・サービス業では「中国以外のアジア」への回答が6件以上で、最も多くなっています。

規模別にみると、5～19人で「中国以外のアジア」が6件となっています。

年間売上高別にみると、3億円以上で「中国以外のアジア」が7件となっています。



※回答数が少ないため、件数で表記している

※「不明・無回答」を除いてグラフ化している

その他回答（主なもの）：①インド ②タイ、韓国

<業種別・規模別・年間売上高別>

単位:件数		N	中国	中国以外のアジア	北米	南米	アフリカ	EU	ロシア	その他海外	特になし
① 原材料・部品等の仕入先	【業種別】										
	製造業	29	3	0	4	1	0	3	0	1	22
	商業・サービス業	29	10	5	2	1	0	3	0	3	15
	【規模別】										
	1～4人	20	4	1	2	0	0	2	0	0	13
	5～19人	30	6	3	5	0	0	4	0	2	18
	20～49人	11	1	1	1	1	0	3	0	1	7
	50人以上	7	2	1	0	0	0	0	0	0	5
	【年間売上高別】										
	3千万円未満	22	2	1	3	0	0	1	0	0	17
② 顧客・販売先	3千万円～3億円未満	31	5	1	6	0	0	6	0	2	19
	3億円以上	25	4	3	1	1	0	4	0	1	16
	【業種別】										
	製造業	35	5	8	3	1	1	3	0	3	23
	商業・サービス業	25	4	6	2	1	0	2	1	3	16
	【規模別】										
	1～4人	20	1	2	0	0	0	1	0	2	18
	5～19人	29	5	6	2	1	0	2	1	3	20
	20～49人	12	2	3	1	0	0	1	0	0	8
	50人以上	8	1	3	1	1	1	1	0	0	5
	【年間売上高別】										
	3千万円未満	24	1	1	0	0	0	1	0	1	22
	3千万円～3億円未満	31	3	6	1	1	0	3	1	5	21
	3億円以上	26	5	7	3	1	1	3	0	0	17

※回答数が少ないため、件数で表記している

※「不明・無回答」を除いてグラフ化している

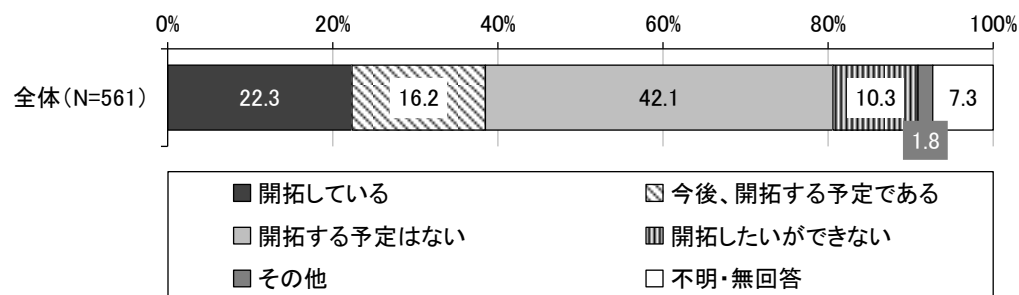
問 11 貴事業所では、従来の販路とは別に新たな販路を開拓していますか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。（単数回答）

従来とは別の新たな販路開拓についてみると、「開拓する予定はない」が 42.1%と最も多く、次いで「開拓している」が 22.3%、「今後、開拓する予定である」が 16.2%となっています。

業種別にみると、製造業で「開拓している」が 33.7%、商業・サービス業で「開拓する予定はない」が 47.5%と最も多くなっています。

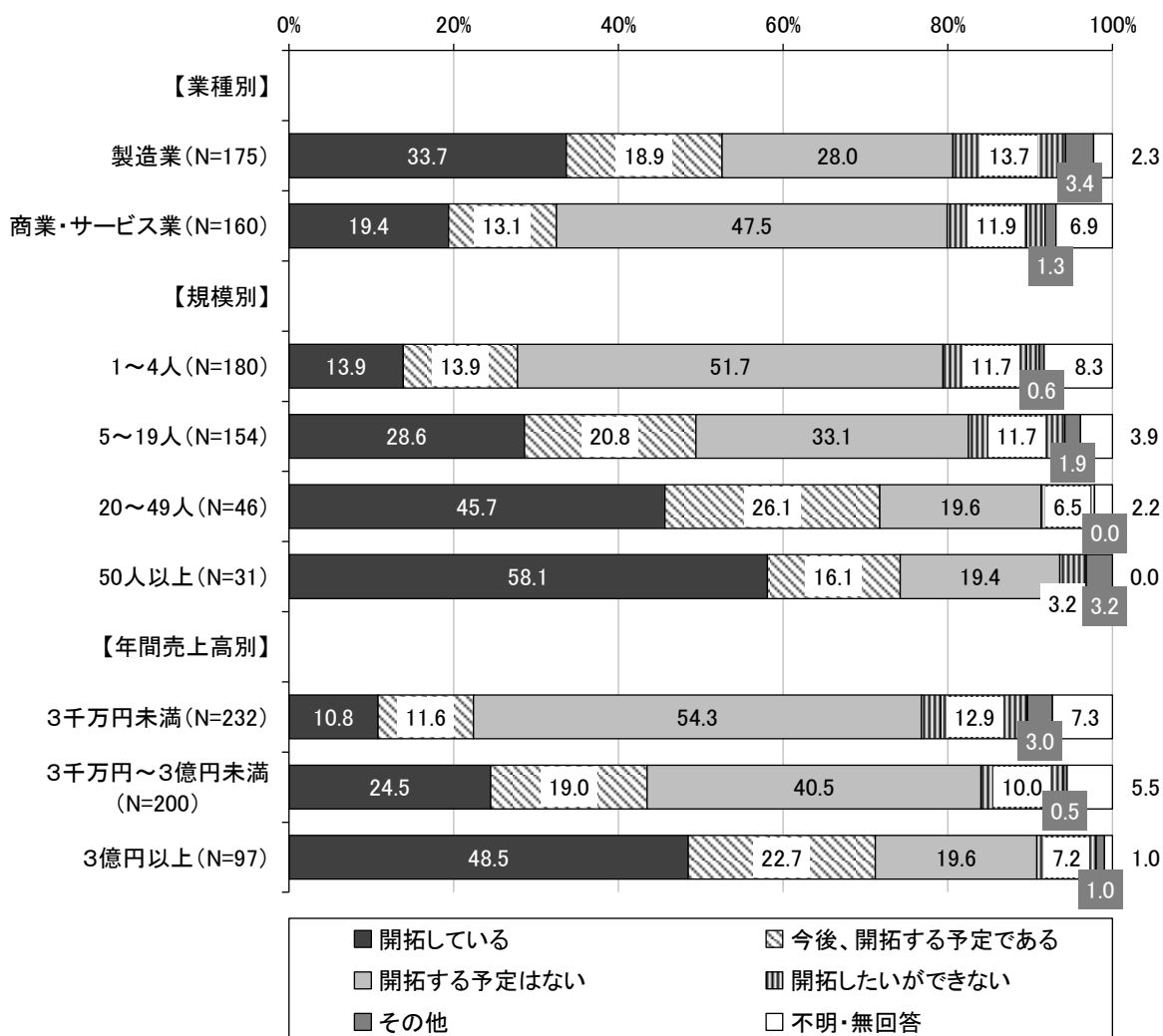
規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「開拓している」が高くなっています。

年間売上高別にみると、年間売上高が大きくなるにつれ「開拓している」が高くなっています。



その他回答（主なもの）：全体でネット販売、コロナが一段落したら活動する予定 等

<業種別・規模別・年間売上高別>



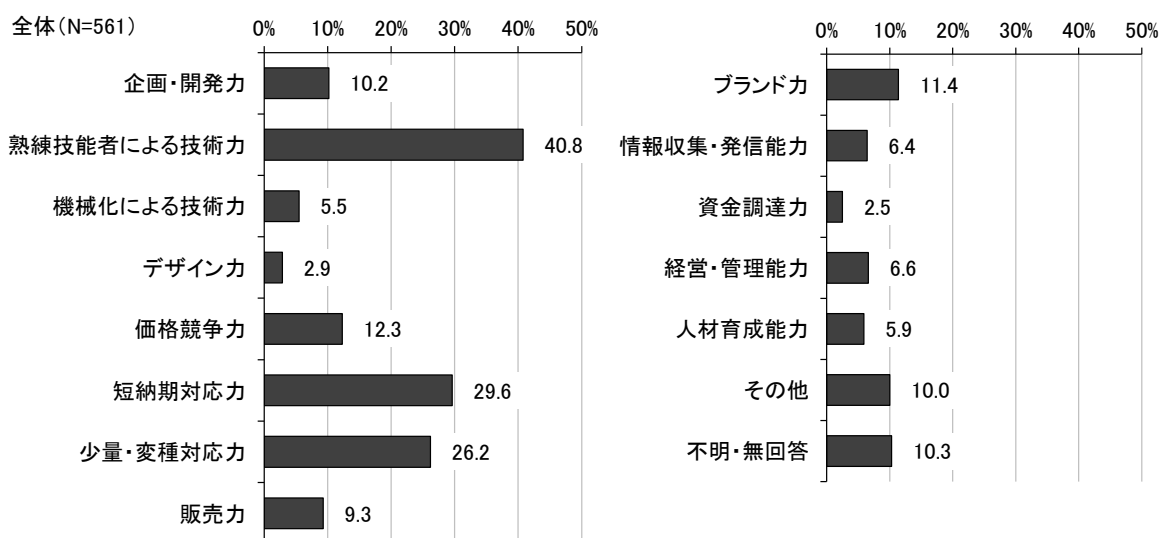
問 12 貴事業所の強み・セールスポイントは何ですか。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。（複数回答）

事業所の強み・セールスポイントについてみると、「熟練技能者による技術力」が40.8%と最も多く、次いで「短納期対応力」が29.6%、「少量・変種対応力」が26.2%となっています。

業種別にみると、製造業で「短納期対応力」「熟練技能者による技術力」「少量・変種対応力」が4割を超えて多くなっており、商業・サービス業で「販売力」「熟練技能者による技術力」「少量・変種対応力」「価格競争力」「短納期対応力」「ブランド力」が2割を超えて多くなっています。

規模別にみると、すべての階層で「熟練技能者による技術力」が4割を超えています。

年間売上高別にみると、3億円以上では特に「企画・開発力」「販売力」「ブランド力」が他の年間売上高と比べ高くなっています。



その他回答（主なもの）：営業力、誠実性、地域密着迅速対応力 等

<業種別・規模別・年間売上高別>

単位：%	N	企画・開発力	熟練技能者による技術力	機械化による技術力	デザイン力	価格競争力	短納期対応力	少量・変種対応力	販売力	ブランド力	情報収集・発信能力	資金調達力	経営・管理能力	人材育成能力	その他	不明・無回答
【業種別】																
製造業	175	17.7	50.9	13.7	3.4	13.1	53.1	48.0	3.4	9.7	1.7	4.0	4.0	2.9	5.7	1.7
商業・サービス業	160	8.8	23.1	0.6	2.5	20.0	20.0	22.5	24.4	20.0	13.8	0.6	6.3	6.9	10.6	11.9
【規模別】																
1～4人	180	6.7	43.3	1.7	2.8	11.7	24.4	22.8	5.0	5.0	5.6	1.7	6.1	3.3	13.9	8.9
5～19人	154	18.2	46.8	7.8	3.9	13.6	41.6	32.5	13.0	12.3	7.8	2.6	8.4	9.1	5.2	5.8
20～49人	46	15.2	47.8	21.7	2.2	10.9	32.6	28.3	19.6	23.9	8.7	13.0	10.9	13.0	10.9	2.2
50人以上	31	19.4	41.9	6.5	0.0	22.6	45.2	22.6	22.6	16.1	6.5	3.2	12.9	6.5	9.7	3.2
【年間売上高別】																
3千万円未満	232	6.5	33.2	1.7	1.7	10.3	18.5	19.8	5.2	9.5	4.7	0.4	3.4	3.9	14.2	14.7
3千万円～3億円未満	200	9.0	50.5	6.5	3.5	11.5	38.5	32.0	8.5	8.0	7.5	2.5	9.0	7.5	7.5	5.0
3億円以上	97	22.7	41.2	13.4	4.1	19.6	43.3	34.0	22.7	22.7	9.3	8.2	11.3	9.3	6.2	2.1

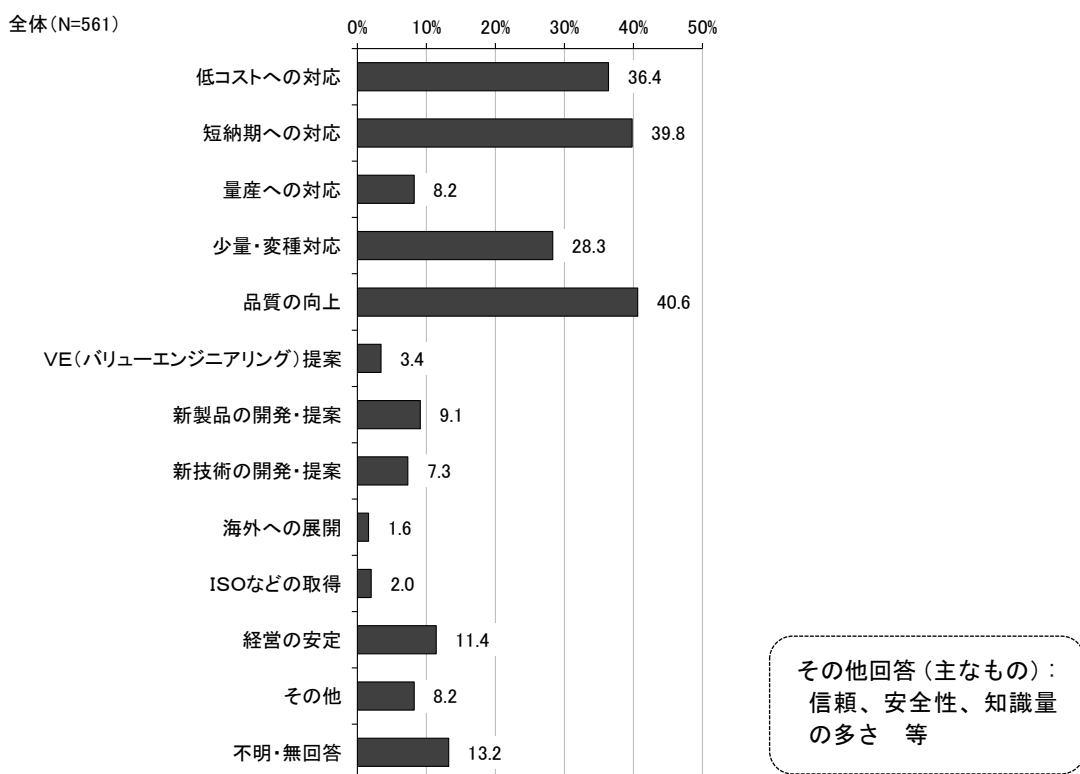
問 13 貴事業所が顧客・販売先から期待されていると思われることについて、あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。（複数回答）

顧客・販売先から期待されていることについてみると、「品質の向上」が 40.6%と最も多く、次いで「短納期への対応」が 39.8%、「低コストへの対応」が 36.4%となっています。

業種別にみると、製造業で「短納期への対応」「品質の向上」「少量・変種対応」が5割を超えて多くなっており、商業・サービス業で「品質の向上」「低コストへの対応」「短納期への対応」「少量・変種対応」が2割を超えて多くなっています。

規模別にみると、「量産への対応」「品質の向上」「新技術の開発・提案」「ISOなどの取得」については、規模が大きくなるにつれ割合が高くなっています。

年間売上高別にみると、3億円以上の事業所では特に「量産への対応」「新製品の開発・提案」「新技術の開発・提案」において、年間売上高の低い事業所よりも割合が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	低コストへの対応	短納期への対応	量産への対応	少量・変種対応	品質の向上	VE(バリューエンジニアリング)提案	新製品の開発・提案	新技術の開発・提案	海外への展開	ISOなどの取得	経営の安定	その他	不明・無回答
【業種別】														
製造業	175	41.7	65.1	21.1	52.0	53.7	5.1	13.1	9.1	3.4	3.4	7.4	5.1	4.0
商業・サービス業	160	38.8	29.4	4.4	27.5	39.4	2.5	17.5	5.0	0.6	1.3	10.6	9.4	13.8
【規模別】														
1～4人	180	36.1	36.7	4.4	30.6	37.2	2.8	6.7	6.1	0.0	0.6	10.6	11.1	11.1
5～19人	154	42.9	52.6	10.4	33.1	44.2	4.5	12.3	7.1	1.9	1.9	14.3	5.8	7.8
20～49人	46	39.1	47.8	17.4	30.4	52.2	8.7	17.4	10.9	8.7	4.3	17.4	6.5	2.2
50人以上	31	48.4	51.6	25.8	22.6	67.7	6.5	12.9	19.4	6.5	9.7	16.1	9.7	3.2
【年間売上高別】														
3千万円未満	232	29.3	25.0	5.2	26.3	32.8	1.3	7.8	5.6	0.0	0.4	8.2	11.2	18.5
3千万円～3億円未満	200	39.0	52.0	7.0	30.5	43.5	4.0	7.0	4.5	1.0	2.0	13.0	7.5	6.5
3億円以上	97	49.5	55.7	20.6	33.0	54.6	7.2	18.6	15.5	7.2	5.2	15.5	5.2	4.1

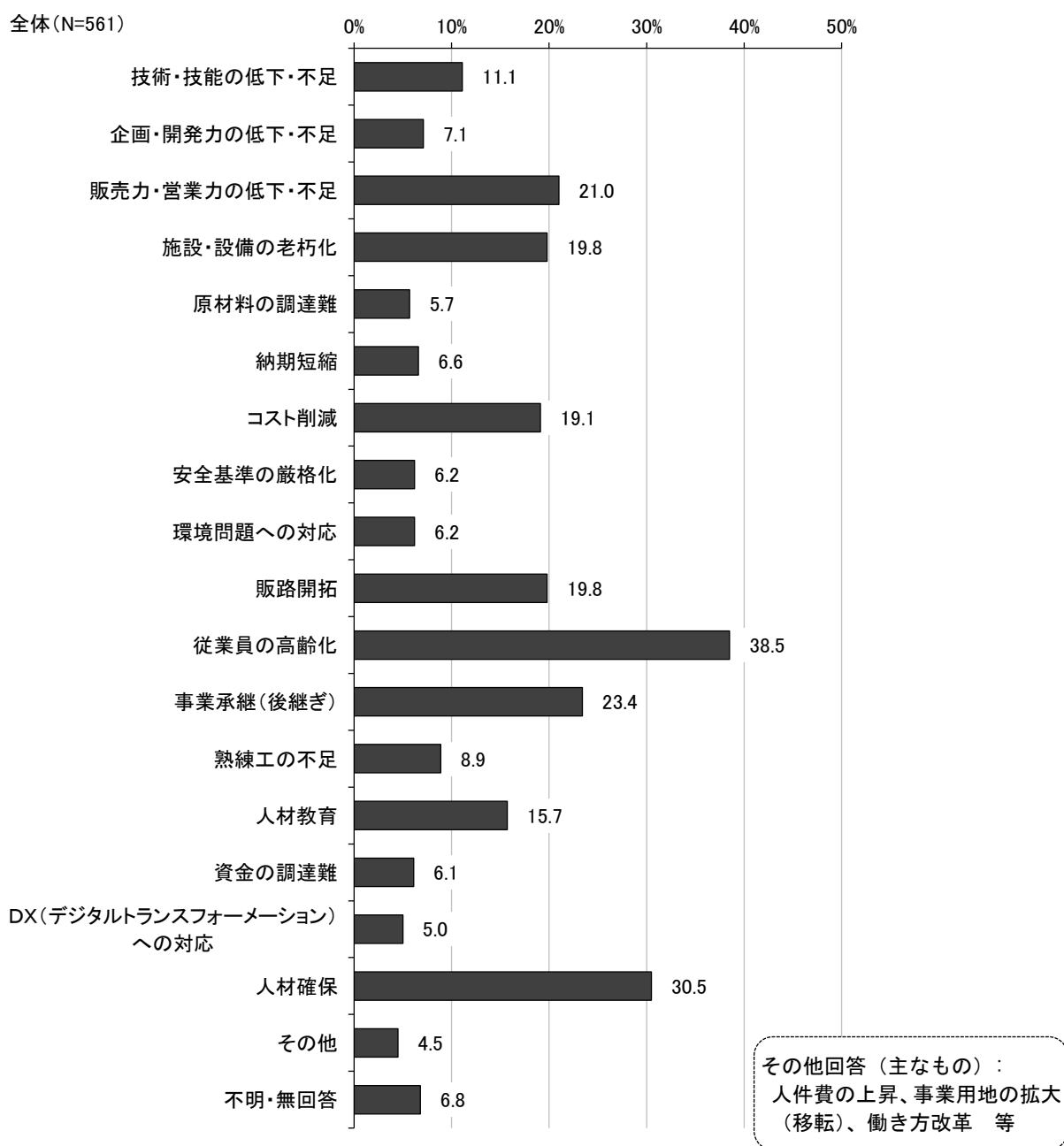
問 14 貴事業所の経営上の課題について、あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。（複数回答）

事業所の経営上の課題についてみると、「従業員の高齢化」が 38.5%と最も多く、次いで「人材確保」が 30.5%、「事業承継（後継ぎ）」が 23.4%となっています。

業種別にみると、製造業では「従業員の高齢化」「人材確保」「施設・設備の老朽化」「事業承継（後継ぎ）」が多く、商業・サービス業では「従業員の高齢化」「販売力・営業力の低下・不足」「人材確保」が多くなっています。

規模別にみると、1～4人では「従業員の高齢化」「事業承継（後継ぎ）」「人材確保」「販売力・営業力の低下・不足」の順に多くなっており、50人以上では「人材確保」「従業員の高齢化」「コスト削減」「人材教育」の順に多くなっています。

年間売上高別にみると、3千万円未満では「従業員の高齢化」「事業承継（後継ぎ）」「販売力・営業力の低下・不足」「施設・設備の老朽化」の順に多くなっており、3億円以上では「従業員の高齢化」「人材確保」「コスト削減」「人材教育」の順に多くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位：％		N	技術・技能の低下・不足	企画・開発力の低下・不足	販売力・営業力の低下・不足	施設・設備の老朽化	原材料の調達難	納期短縮	コスト削減	安全基準の厳格化	環境問題への対応	販路開拓
【業種別】												
製造業		175	20.6	10.9	25.7	29.7	9.7	13.1	22.3	5.1	8.6	22.3
商業・サービス業		160	5.6	9.4	28.1	19.4	7.5	4.4	18.8	5.0	6.3	23.8
【規模別】												
1～4人		180	6.7	6.1	20.0	18.9	3.9	5.6	13.9	4.4	6.1	18.9
5～19人		154	16.9	6.5	26.0	21.4	6.5	8.4	27.3	7.8	7.1	24.0
20～49人		46	19.6	15.2	28.3	17.4	6.5	6.5	23.9	13.0	13.0	19.6
50人以上		31	12.9	9.7	12.9	19.4	3.2	9.7	35.5	19.4	6.5	19.4
【年間売上高別】												
3千万円未満		232	8.6	6.0	22.0	21.1	3.9	5.2	7.8	2.2	5.2	16.8
3千万円～3億円未満		200	10.0	6.0	18.5	18.0	6.0	7.5	25.0	7.5	6.5	24.0
3億円以上		97	18.6	13.4	25.8	22.7	11.3	9.3	34.0	15.5	8.2	22.7
単位：％		N	従業員の高齢化	事業承継（後継ぎ）	熟練工の不足	人材教育	資金の調達難	DX（デジタルトランスフォーメーション）への対応	人材確保	その他	不明・無回答	
【業種別】												
製造業		175	41.7	29.1	16.6	14.9	9.1	5.1	35.4	5.7	1.1	
商業・サービス業		160	33.8	20.0	3.1	14.4	5.6	6.3	24.4	2.5	5.0	
【規模別】												
1～4人		180	32.2	28.3	8.9	8.9	7.2	4.4	20.6	6.1	6.7	
5～19人		154	44.8	19.5	11.0	25.3	6.5	5.8	50.6	1.9	2.6	
20～49人		46	56.5	23.9	19.6	32.6	4.3	8.7	43.5	6.5	2.2	
50人以上		31	58.1	3.2	12.9	32.3	0.0	6.5	61.3	3.2	0.0	
【年間売上高別】												
3千万円未満		232	32.8	28.4	6.0	4.3	7.8	4.3	13.4	5.6	10.8	
3千万円～3億円未満		200	39.5	23.0	9.0	20.0	6.0	5.5	43.5	3.5	1.5	
3億円以上		97	50.5	12.4	14.4	30.9	4.1	6.2	48.5	5.2	2.1	

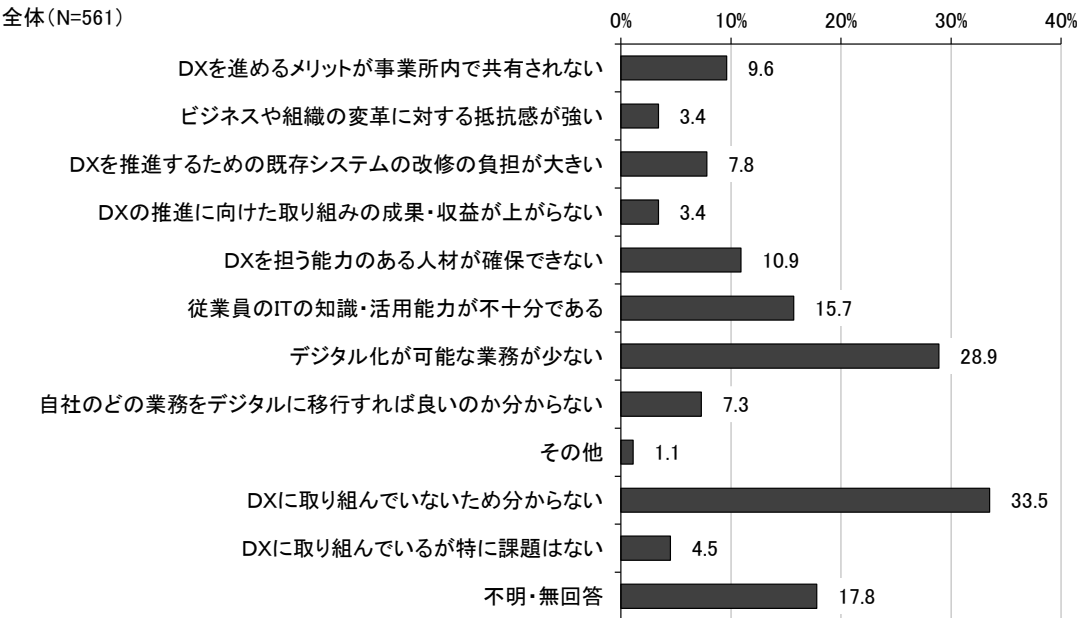
問 15 貴事業所のDX(デジタルトランスフォーメーション)対応における課題について、あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

事業所のDX対応における課題についてみると、「DXに取り組んでいないため分からない」が33.5%と最も多く、次いで「デジタル化が可能な業務が少ない」が28.9%、「従業員のITの知識・活用能力が不十分である」が15.7%となっています。

業種別にみると、製造業で「デジタル化が可能な業務が少ない」が37.7%と、商業・サービス業と比べ9.0ポイント高くなっています。

規模別にみると、50人以上で「DXを推進するための既存システムの改修の負担が大きい」が3割を超え、他の規模と比べ高くなっています。

年間売上高別にみると、3億円以上で「DXを推進するための既存システムの改修の負担が大きい」「DXを担う能力のある人材が確保できない」「従業員のITの知識・活用能力が不十分である」が他の年間売上高と比べ高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	DXを進める メリットが事業 所内で共有さ れない	ビジネスや組 織の変革に対 する抵抗感が 強い	DXを推進す るための既存 システムの改 修の負担が大 きい	DXの推進に 向けた取り組 みの成果・収 益が上がらな い	DXを担う能 力のある人材 が確保できな い	従業員のIT の知識・活用 能力が不十分 である	デジタル化が 可能な業務が 少ない	自社のどの 業務をデジタル に移行すれば 良いのか分か らない	その他	DXに取 り組んでい ないため分 からない	DXに取 り組んでい るが特に課 題はない	不明・ 無回答
【業種別】													
製造業	175	10.9	2.9	10.3	2.9	14.3	18.9	37.7	10.9	1.1	35.4	4.6	7.4
商業・サービス業	160	10.0	5.0	6.9	5.0	12.5	16.9	28.7	6.3	0.6	28.7	5.0	20.0
【規模別】													
1～4人	180	7.2	2.8	4.4	1.7	6.7	9.4	34.4	6.1	0.6	36.1	3.9	18.9
5～19人	154	14.3	3.2	7.1	5.2	13.6	22.7	28.6	7.8	0.6	36.4	5.8	11.7
20～49人	46	13.0	2.2	17.4	4.3	26.1	28.3	34.8	15.2	0.0	19.6	10.9	6.5
50人以上	31	9.7	12.9	32.3	3.2	25.8	38.7	32.3	16.1	0.0	9.7	6.5	0.0
【年間売上高別】													
3千万円未満	232	8.2	3.0	4.7	3.4	7.3	9.9	27.6	6.5	0.9	38.8	3.4	21.1
3千万円～3億円未満	200	8.5	3.0	5.0	3.0	10.5	16.5	31.0	7.5	2.0	34.5	5.5	14.5
3億円以上	97	16.5	5.2	20.6	4.1	21.6	29.9	32.0	10.3	0.0	22.7	5.2	6.2

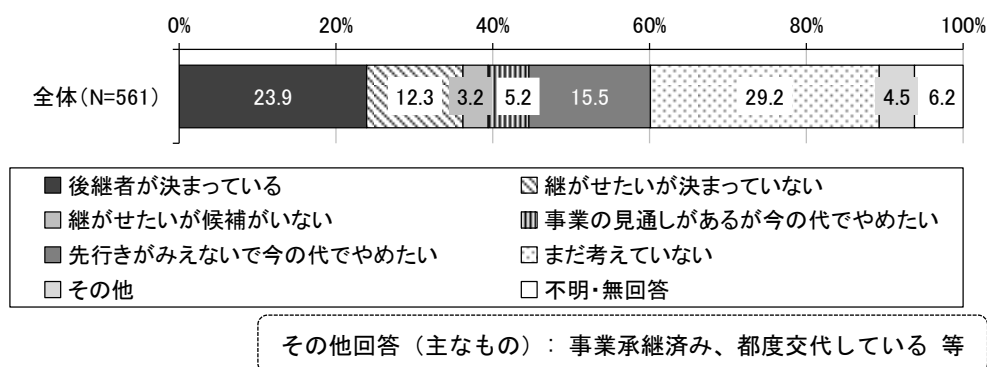
問 16 貴事業所の事業承継(後継者問題)について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

事業所の事業承継(後継者問題)についてみると、「まだ考えていない」が29.2%と最も多く、次いで「後継者が決まっている」が23.9%、「先行きがみえないで今の代でやめたい」が15.5%となっています。

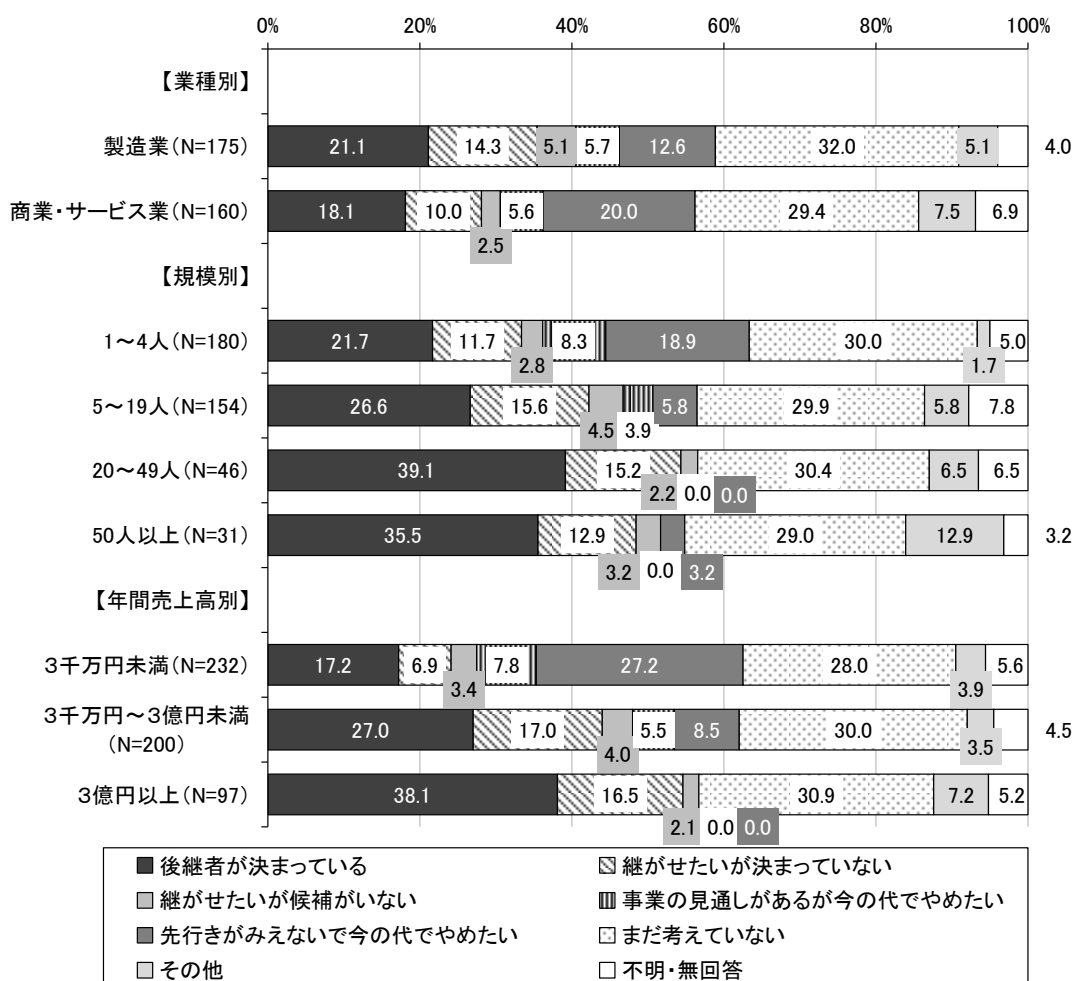
業種別にみると、製造業で「まだ考えていない」が32.0%、「後継者が決まっている」が21.1%で多く、商業・サービス業で「まだ考えていない」が29.4%、「先行きがみえないで今の代でやめたい」が20.0%で多くなっています。

規模別にみると、1～4人では「先行きがみえないで今の代でやめたい」が他の規模と比べ高くなっています。

年間売上高別にみると、3千万円未満では「先行きがみえないで今の代でやめたい」が他の売上高と比べて高い一方で、売上高が大きくなるにつれ「後継者が決まっている」が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>



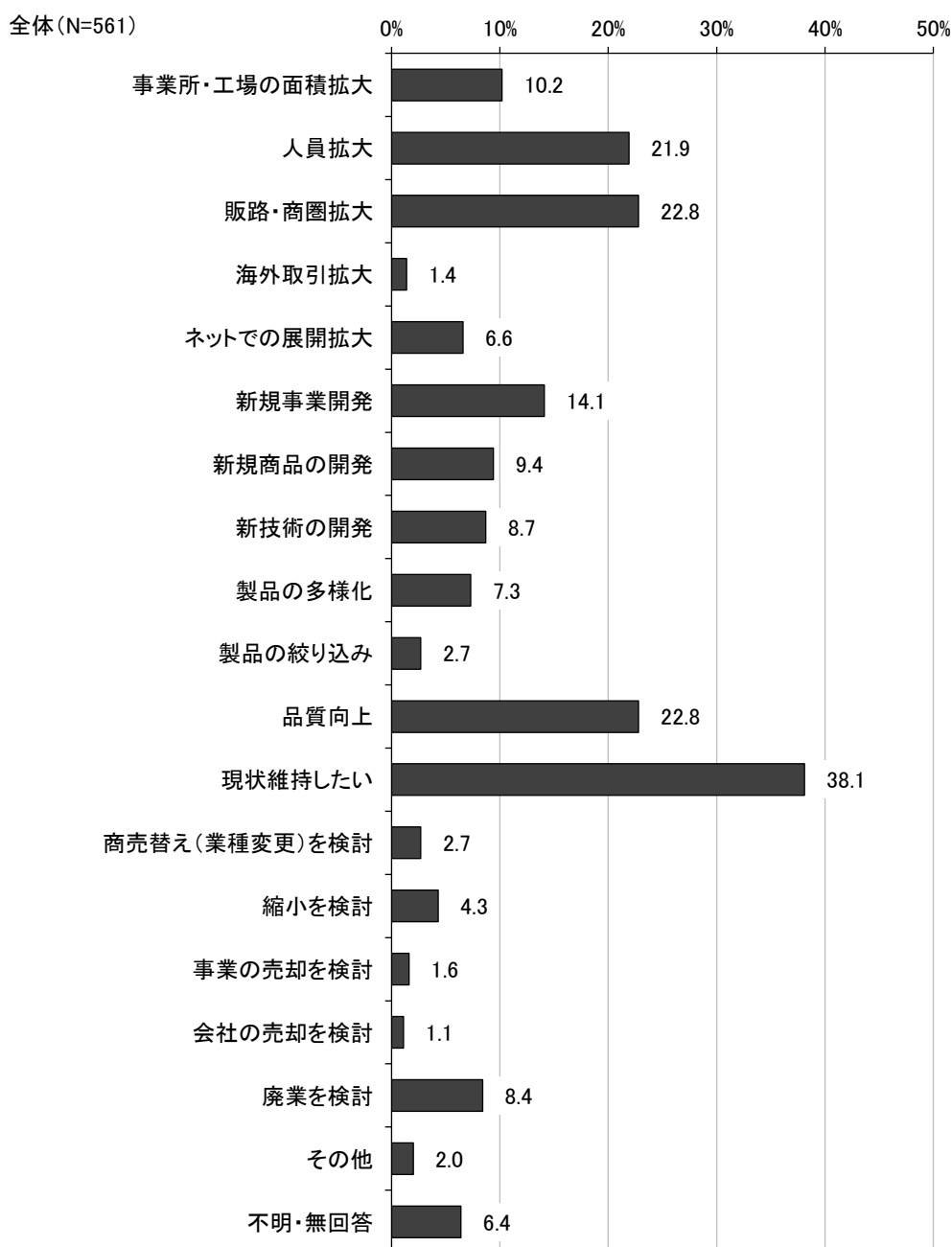
問 17 今後3年間ぐらいでの貴事業所の経営方針について、あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

今後3年間ぐらいでの事業所の経営方針についてみると、「現状維持したい」が38.1%と最も多く、次いで「販路・商圏拡大」「品質向上」が22.8%、「人員拡大」が21.9%となっています。

業種別にみると、製造業では「品質向上」「現状維持したい」「販路・商圏拡大」「人員拡大」の順に多く、商業・サービス業では「現状維持したい」「販路・商圏拡大」が多く、それぞれ2割を超えています。

規模別にみると、1～4人では「廃業を検討」が他の規模と比べて高くなっています。

年間売上高別にみると、比較的、売上高が大きい事業所では「人員拡大」「販路・商圏拡大」「新規事業開発」「品質向上」が高くなっています。



その他回答(主なもの)：人員入替、顧客を増やしたい、考えられない 等

<業種別・規模別・年間売上高別>

単位：%		N	事業所・工場の面積拡大	人員拡大	販路・商圏拡大	海外取引拡大	ネットでの展開拡大	新規事業開発	新規商品の開発	新技術の開発	製品の多様化	製品の絞り込み
【業種別】												
製造業		175	16.0	27.4	29.1	4.0	6.9	13.1	18.3	17.1	16.6	5.7
商業・サービス業		160	7.5	14.4	24.4	0.6	10.0	12.5	10.6	5.0	5.0	3.8
【規模別】												
1～4人		180	5.6	14.4	15.6	1.1	5.0	10.6	6.7	5.6	4.4	2.2
5～19人		154	15.6	36.4	31.8	0.6	9.1	15.6	17.5	11.0	10.4	3.9
20～49人		46	26.1	43.5	50.0	6.5	10.9	32.6	15.2	13.0	21.7	2.2
50人以上		31	25.8	25.8	45.2	6.5	9.7	32.3	9.7	22.6	12.9	0.0
【年間売上高別】												
3千万円未満		232	1.7	9.1	11.2	0.4	5.2	6.0	4.7	3.4	2.6	2.2
3千万円～3億円未満		200	15.0	32.5	25.5	1.5	6.5	16.5	13.5	8.5	8.5	3.0
3億円以上		97	22.7	37.1	48.5	3.1	11.3	32.0	15.5	21.6	18.6	3.1
単位：%		N	品質向上	現状維持したい	商売替え（業種変更）を検討	縮小を検討	事業の売却を検討	会社の売却を検討	廃業を検討	その他	不明・無回答	
【業種別】												
製造業		175	37.1	30.9	2.9	2.3	1.1	1.7	8.0	3.4	1.1	
商業・サービス業		160	18.8	40.0	5.0	6.3	1.3	0.6	9.4	0.6	6.3	
【規模別】												
1～4人		180	17.8	41.1	3.9	5.0	2.2	1.1	14.4	1.7	6.1	
5～19人		154	26.6	31.2	1.3	3.9	2.6	1.9	3.2	0.6	5.8	
20～49人		46	58.7	17.4	2.2	0.0	0.0	2.2	0.0	2.2	2.2	
50人以上		31	48.4	22.6	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0	
【年間売上高別】												
3千万円未満		232	14.2	45.3	4.7	5.2	1.3	0.4	17.2	2.2	6.0	
3千万円～3億円未満		200	22.5	39.0	2.0	4.0	2.0	2.0	2.5	1.5	4.0	
3億円以上		97	46.4	18.6	0.0	2.1	1.0	1.0	0.0	2.1	2.1	

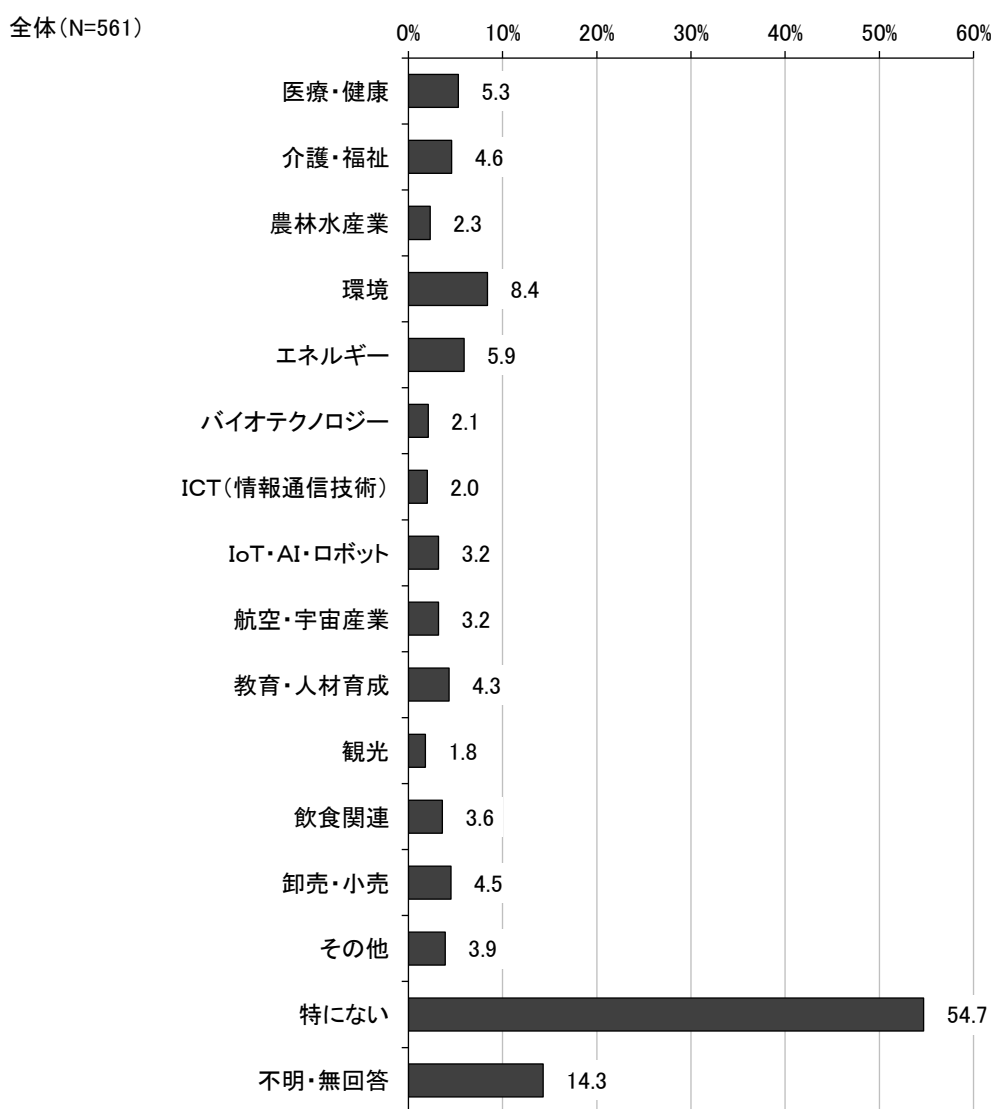
問 18 今後、取り組みたい新規事業等の分野は何ですか。あてはまるものを3つまで選んで、○をつけてください。(複数回答)

今後、取り組みたい新規事業等の分野についてみると、「特にない」が54.7%と最も多く、次いで「環境」が8.4%、「エネルギー」が5.9%となっています。

業種別にみると、製造業では「環境」「エネルギー」「医療・福祉」、商業・サービス業では「卸売・小売」が1割を超えています(※「特にない」を除く)。

規模別にみると、20～49人で「環境」「エネルギー」が1割を超えています(※「特にない」を除く)。

年間売上高別にみると、3億円以上で「環境」「エネルギー」が1割を超えています(※「特にない」を除く)。



その他回答(主なもの): バイオマス関連、ハウスクリーニング、人材育成 等

<業種別・規模別・年間売上高別>

単位：%	N	医療・健康	介護・福祉	農林水産業	環境	エネルギー	バイオテクノロジー	ICT（情報通信技術）	IoT・AI・ロボット
【業種別】									
製造業	175	10.9	4.0	2.3	12.0	10.9	2.3	4.0	6.9
商業・サービス業	160	3.1	5.0	1.3	3.8	4.4	1.9	0.6	3.8
【規模別】									
1～4人	180	4.4	2.8	0.6	7.2	5.0	1.7	1.1	1.7
5～19人	154	3.9	6.5	3.2	9.7	7.1	3.2	2.6	2.6
20～49人	46	8.7	6.5	0.0	21.7	17.4	8.7	2.2	10.9
50人以上	31	9.7	9.7	6.5	9.7	3.2	0.0	9.7	9.7
【年間売上高別】									
3千万円未満	232	5.2	3.9	1.7	6.0	4.3	0.9	0.0	1.7
3千万円～3億円未満	200	5.5	5.0	2.0	8.5	6.5	3.0	2.5	3.0
3億円以上	97	7.2	7.2	3.1	14.4	10.3	4.1	5.2	7.2
単位：%	N	航空・宇宙産業	教育・人材育成	観光	飲食関連	卸売・小売	その他	特にない	不明・無回答
【業種別】									
製造業	175	9.1	4.0	1.1	2.3	2.3	4.6	53.1	5.1
商業・サービス業	160	1.3	3.8	2.5	7.5	10.0	3.1	57.5	13.8
【規模別】									
1～4人	180	2.8	3.3	1.7	2.8	4.4	4.4	63.3	11.1
5～19人	154	5.2	4.5	3.2	3.2	3.9	3.2	53.2	13.0
20～49人	46	6.5	6.5	0.0	4.3	8.7	8.7	32.6	6.5
50人以上	31	0.0	9.7	0.0	6.5	9.7	3.2	41.9	6.5
【年間売上高別】									
3千万円未満	232	2.2	3.4	2.2	3.4	2.6	3.0	64.7	12.9
3千万円～3億円未満	200	4.5	4.5	1.0	3.5	5.0	4.5	52.0	14.0
3億円以上	97	4.1	7.2	3.1	4.1	7.2	6.2	41.2	8.2

3 事業所の立地環境について

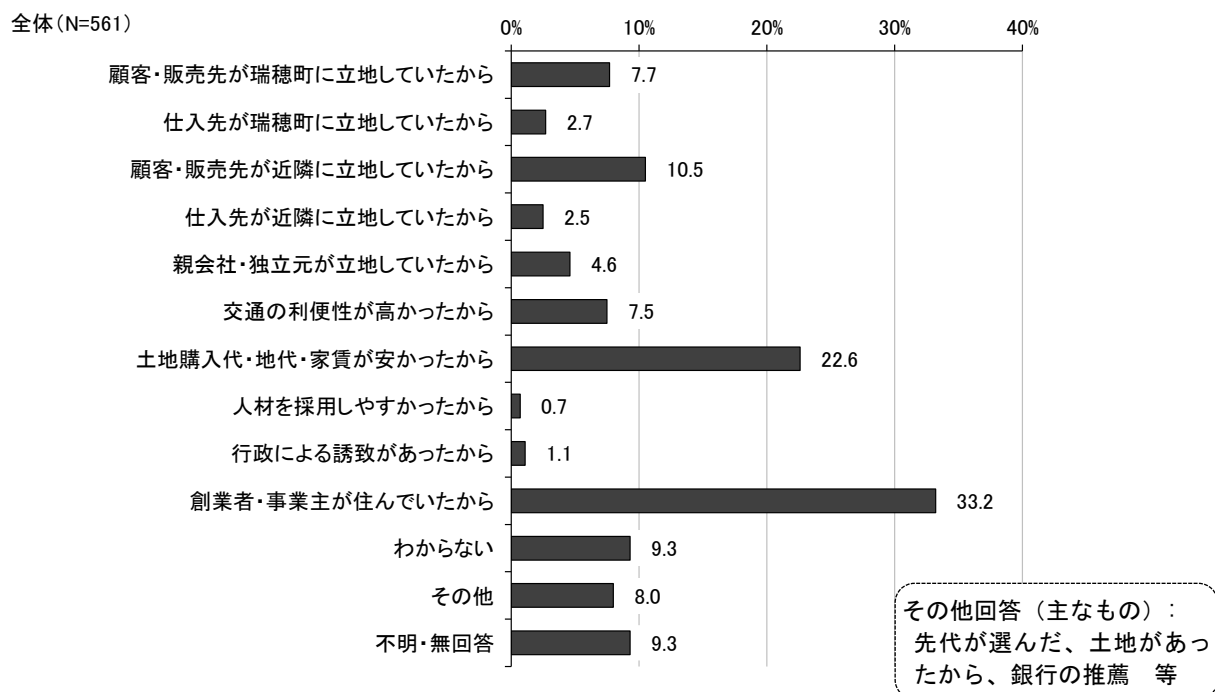
問 19 貴事業所が瑞穂町に立地するきっかけは何でしたか。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

事業所が瑞穂町に立地したきっかけについてみると、「創業者・事業主が住んでいたから」が 33.2%と最も多く、次いで「土地購入代・地代・家賃が安かったから」が 22.6%、「顧客・販売先が近隣に立地していたから」が 10.5%となっています。

業種別にみると、製造業では「土地購入代・地代・家賃が安かったから」、商業・サービス業では「創業者・事業主が住んでいたから」が3割を超えています。

規模別にみると、19人以下では「創業者・事業主が住んでいたから」、20～49人では「土地購入代・地代・家賃が安かったから」が多くなっています。

年間売上高別にみると、3億円未満では「創業者・事業主が住んでいたから」、3億円以上では「土地購入代・地代・家賃が安かったから」が多くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	顧客・販売先が瑞穂町に立地していたから	仕入先が瑞穂町に立地していたから	顧客・販売先が近隣に立地していたから	仕入先が近隣に立地していたから	親会社・独立元が立地していたから	交通の利便性が高かったから	土地購入代・地代・家賃が安かったから	人材を採用しやすかったから	行政による誘致があったから	創業者・事業主が住んでいたから	わからない	その他	不明・無回答
【業種別】														
製造業	175	4.6	4.6	12.0	4.0	5.1	6.3	32.0	0.6	2.3	21.7	14.9	10.3	4.0
商業・サービス業	160	8.8	1.9	8.1	1.9	5.0	6.3	15.6	1.3	0.0	36.9	6.9	10.0	9.4
【規模別】														
1～4人	180	5.6	2.8	7.8	1.1	3.9	5.6	20.0	0.0	0.6	43.3	10.6	7.2	7.8
5～19人	154	10.4	3.2	14.3	3.9	5.2	7.1	25.3	1.9	1.3	29.2	9.1	9.1	6.5
20～49人	46	13.0	4.3	13.0	4.3	8.7	19.6	45.7	0.0	0.0	8.7	10.9	6.5	2.2
50人以上	31	12.9	0.0	9.7	3.2	16.1	16.1	19.4	3.2	9.7	9.7	9.7	9.7	6.5
【年間売上高別】														
3千万円未満	232	6.9	2.2	7.3	2.2	2.6	3.9	17.2	0.4	0.0	44.8	8.6	6.9	8.2
3千万円～3億円未満	200	9.0	3.5	14.5	2.5	5.0	8.5	23.5	0.5	0.5	33.5	9.5	10.0	7.0
3億円以上	97	8.2	2.1	9.3	4.1	10.3	15.5	37.1	2.1	5.2	10.3	12.4	7.2	4.1

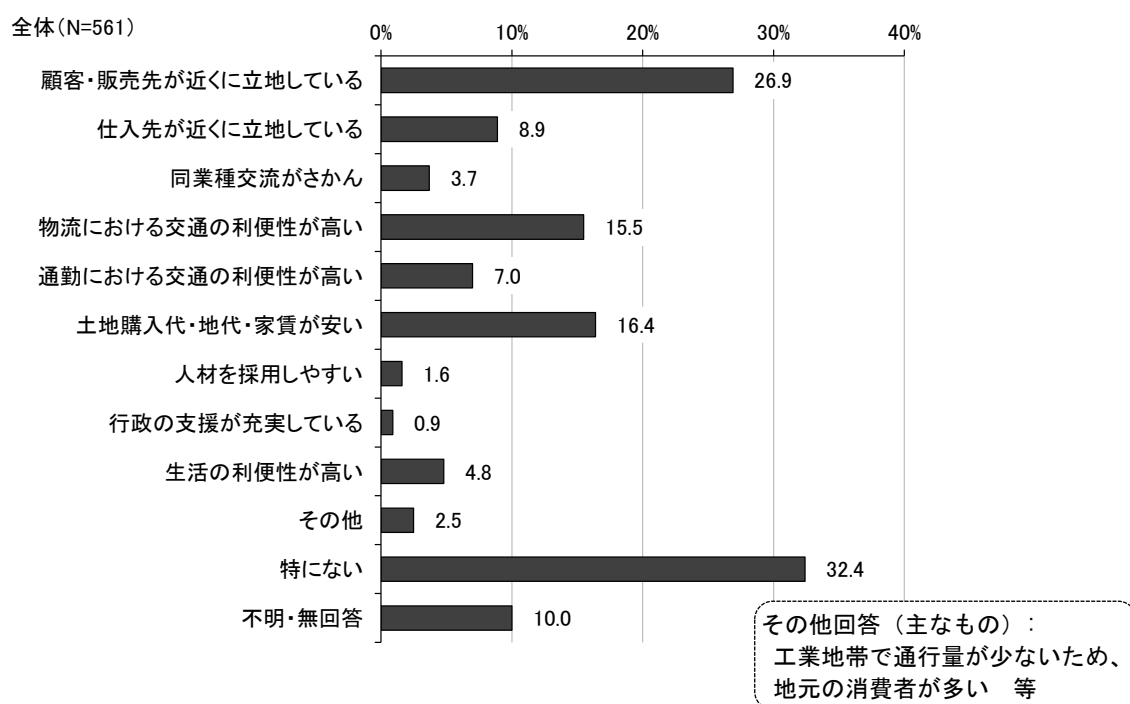
問 20 貴事業所が瑞穂町に立地するメリットは何ですか。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

事業所が瑞穂町に立地するメリットについてみると、「特にない」が 32.4%と最も多く、次いで「顧客・販売先が近くに立地している」が 26.9%、「土地購入代・地代・家賃が安い」が 16.4%となっています。

業種別にみると、製造業では「顧客・販売先が近くに立地している」「物流における交通の利便性が高い」が2割を超え、商業・サービス業では「顧客・販売先が近くに立地している」が3割を超えています(※「特にない」を除く)。

規模別にみると、「顧客・販売先が近くに立地している」「物流における交通の利便性が高い」については、規模が大きくなるにつれ割合が高くなっています。

年間売上高別にみると、「物流における交通の利便性が高い」「土地購入代・地代・家賃が安い」については、売上高が大きくなるにつれ割合が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	顧客・販売先が近くに立地している	仕入先が近くに立地している	同業種交流がさかん	物流における交通の利便性が高い	通勤における交通の利便性が高い	土地購入代・地代・家賃が安い	人材を採用しやすい	行政の支援が充実している	生活の利便性が高い	その他	特にない	不明・無回答
【業種別】													
製造業	175	27.4	18.3	8.6	24.0	13.7	17.7	2.3	0.6	5.1	0.0	31.4	2.3
商業・サービス業	160	30.6	5.6	2.5	10.6	1.9	12.5	1.9	1.9	4.4	3.8	32.5	10.6
【規模別】													
1~4人	180	24.4	5.6	3.9	9.4	8.3	15.0	0.0	0.6	2.2	2.8	42.2	10.0
5~19人	154	30.5	14.9	6.5	18.2	6.5	22.7	1.9	1.9	4.5	1.9	26.6	7.8
20~49人	46	34.8	13.0	0.0	30.4	8.7	19.6	4.3	0.0	4.3	0.0	17.4	0.0
50人以上	31	38.7	9.7	3.2	35.5	3.2	12.9	3.2	3.2	3.2	0.0	16.1	6.5
【年間売上高別】													
3千万円未満	232	21.6	5.6	2.6	7.3	6.5	10.3	1.3	0.0	6.0	3.9	44.4	9.1
3千万円~3億円未満	200	33.0	12.0	6.0	18.0	7.5	20.0	0.5	1.5	3.0	1.5	28.0	8.5
3億円以上	97	29.9	12.4	1.0	33.0	9.3	21.6	5.2	2.1	4.1	0.0	20.6	3.1

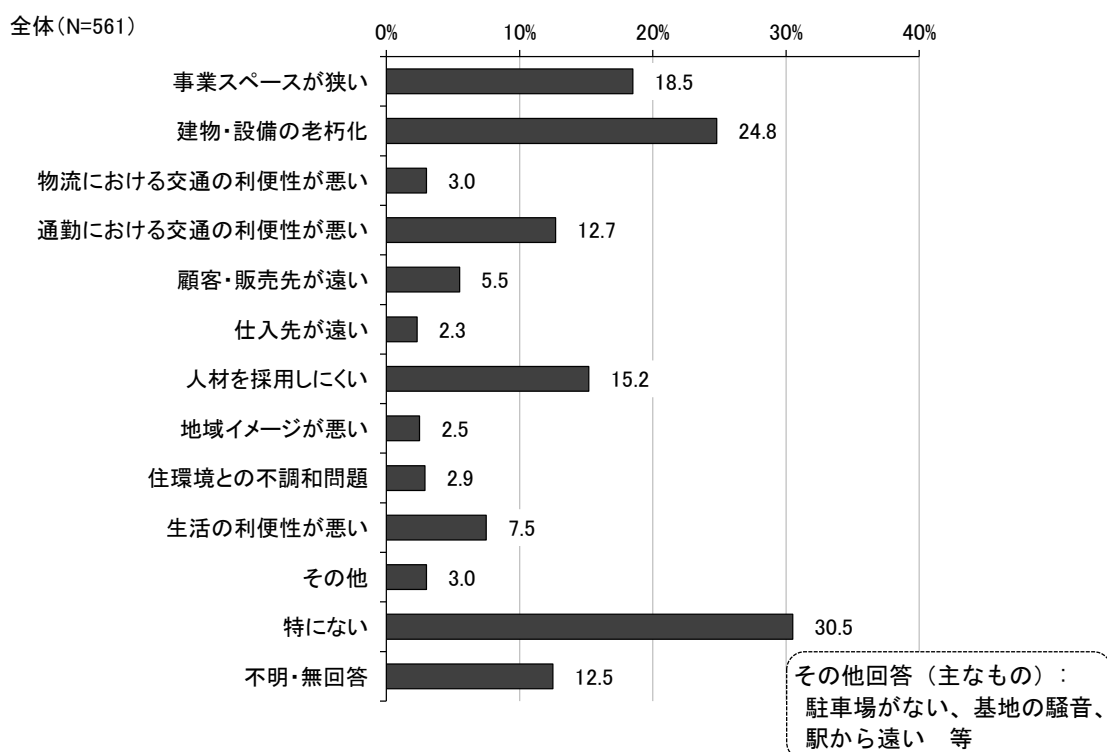
問 21 貴事業所の立地上の問題点として、あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。（複数回答）

事業所の立地上の問題点についてみると、「特にない」が 30.5%と最も多く、次いで「建物・設備の老朽化」が 24.8%、「事業スペースが狭い」が 18.5%となっています。

業種別にみると、製造業で「事業スペースが狭い」が 29.7%と、商業・サービス業と比べ 15.9 ポイント高くなっています。

規模別にみると、50 人以上で「事業スペースが狭い」「建物・設備の老朽化」が 4 割程度となっています。

年間売上高別にみると、売上高が大きくなるにつれ「事業スペースが狭い」「建物・設備の老朽化」の割合が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	事業 ス ペ ー ス が 狭 い	建 物 ・ 設 備 の 老 朽 化	便 流 性 が 悪 い お け る 交 通 の 利	便 通 性 が 悪 い お け る 交 通 の 利	顧 客 ・ 販 売 先 が 遠 い	仕 入 先 が 遠 い	人 材 を 採 用 し に く い	地 域 イ メ ー ジ が 悪 い	住 環 境 と の 不 調 和 問 題	生 活 の 利 便 性 が 悪 い	そ の 他	特 に な い	不 明 ・ 無 回 答
【業種別】														
製造業	175	29.7	34.9	3.4	16.0	6.3	1.1	16.6	2.3	4.0	5.7	2.9	25.7	5.1
商業・サービス業	160	13.8	26.9	1.9	9.4	1.9	3.8	19.4	3.8	2.5	10.6	3.8	25.6	14.4
【規模別】														
1～4人	180	13.9	23.9	4.4	10.0	7.2	3.3	10.6	2.8	3.3	7.8	5.0	36.1	11.7
5～19人	154	24.0	27.3	2.6	16.9	7.1	3.9	24.7	3.9	3.2	7.8	1.9	22.1	9.7
20～49人	46	41.3	26.1	4.3	19.6	10.9	0.0	21.7	2.2	2.2	6.5	2.2	23.9	2.2
50人以上	31	38.7	38.7	0.0	22.6	0.0	0.0	29.0	0.0	0.0	9.7	0.0	12.9	3.2
【年間売上高別】														
3千万円未満	232	9.1	23.3	2.2	9.5	5.6	2.2	8.2	2.6	3.0	7.8	4.3	39.7	12.9
3千万円～3億円未満	200	25.5	26.5	4.5	15.0	4.5	2.5	22.0	3.0	3.0	8.0	2.5	25.5	9.0
3億円以上	97	30.9	28.9	2.1	17.5	8.2	2.1	20.6	2.1	3.1	8.2	2.1	23.7	5.2

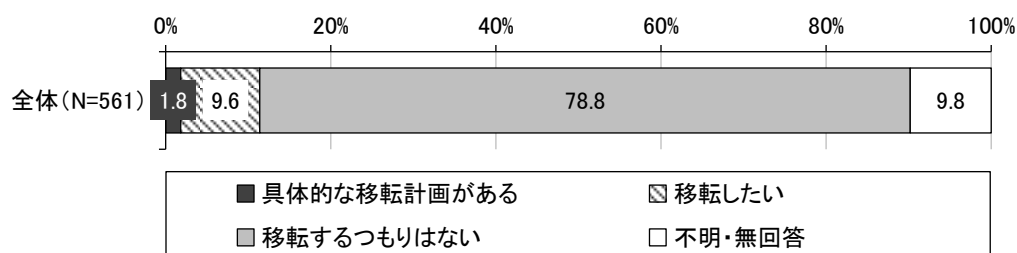
問 22 貴事業所の移転(一部移転も含む)を考えていますか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

事業所の移転意向についてみると、「移転するつもりはない」が78.8%と最も多く、次いで「移転したい」が9.6%、「具体的な移転計画がある」が1.8%となっています。

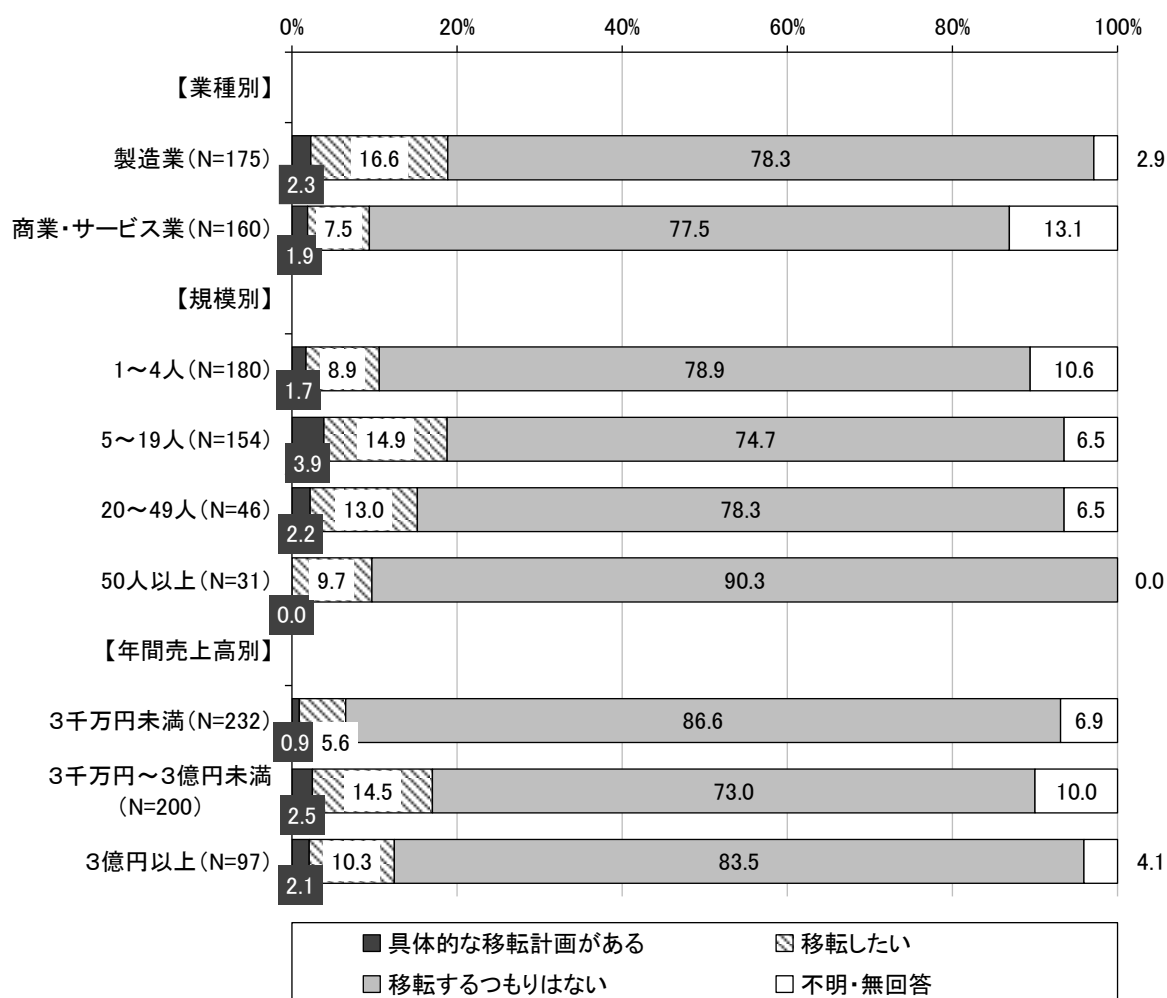
業種別にみると、製造業で「移転したい」が16.6%と、商業・サービス業と比べ9.1ポイント高くなっています。

規模別にみると、50人以上で「移転するつもりはない」が9割を超えています。

年間売上高別にみると、3千万円以上で「移転したい」が1割を超えています。



<業種別・規模別・年間売上高別>



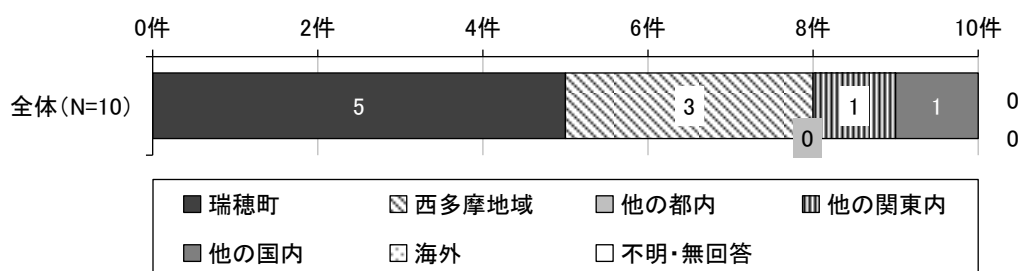
問 22-1 移転の予定がある場合、移転先はどこですか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

予定している移転先の地域についてみると、「瑞穂町」が5件と最も多く、次いで「西多摩地域」が3件、「他の関東内」「他の国内」が1件となっています。

業種別にみると、製造業で「瑞穂町」が3件となっています。

規模別にみると、5～19人で「瑞穂町」が5件となっています。

年間売上高別にみると、3千万円～3億円未満で「瑞穂町」が4件となっています。



※回答数が少ないため、件数で表記している

<業種別・規模別・年間売上高別>

単位:件数	N	瑞穂町	西多摩地域	他の都内	他の関東内	他の国内	海外	不明・無回答
【業種別】								
製造業	4	3	1	0	0	0	0	0
商業・サービス業	3	1	1	0	1	0	0	0
【規模別】								
1～4人	3	0	2	0	1	0	0	0
5～19人	6	5	0	0	0	1	0	0
20～49人	1	0	1	0	0	0	0	0
【年間売上高別】								
3千万円未満	2	1	0	0	1	0	0	0
3千万円～3億円未満	5	4	1	0	0	0	0	0
3億円以上	2	0	1	0	0	1	0	0

※回答数が少ないため、件数で表記している

※規模別の「50人以上」の回答はなし

4 外部連携について

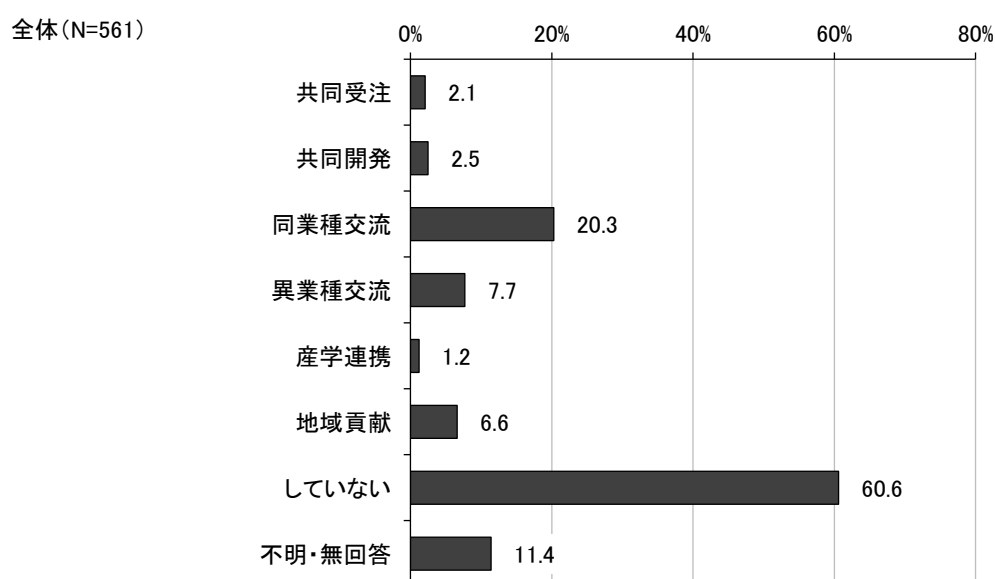
問 23 貴事業所は、現在、外部と連携して以下のような取り組みをしていますか。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。（複数回答）

外部と連携している取り組みについてみると、「していない」が 60.6%と最も多く、次いで「同業種交流」が 20.3%、「異業種交流」が 7.7%となっています。

業種別にみると、製造業で「異業種交流」「同業種交流」が商業・サービス業と比べ高くなっています。

規模別にみると、50 人以上で「地域貢献」が 2 割を超えています。

年間売上高別にみると、3 億円以上で「異業種交流」「地域貢献」が 1 割を超えています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	共同受注	共同開発	同業種交流	異業種交流	産学連携	地域貢献	していない	不明・無回答
【業種別】									
製造業	175	2.3	5.7	24.0	12.6	3.4	4.6	60.0	6.3
商業・サービス業	160	3.1	1.9	16.9	5.0	0.6	9.4	61.9	13.1
【規模別】									
1～4人	180	0.6	0.6	18.3	7.8	0.0	5.6	65.0	11.7
5～19人	154	2.6	2.6	22.1	7.1	1.3	5.8	62.3	10.4
20～49人	46	4.3	4.3	30.4	17.4	4.3	10.9	50.0	2.2
50人以上	31	16.1	12.9	22.6	9.7	6.5	25.8	35.5	3.2
【年間売上高別】									
3千万円未満	232	0.4	1.3	18.1	4.7	0.9	6.5	64.7	10.8
3千万円～3億円未満	200	2.0	1.5	22.0	8.5	0.5	5.0	64.5	9.5
3億円以上	97	6.2	7.2	25.8	15.5	3.1	11.3	49.5	5.2

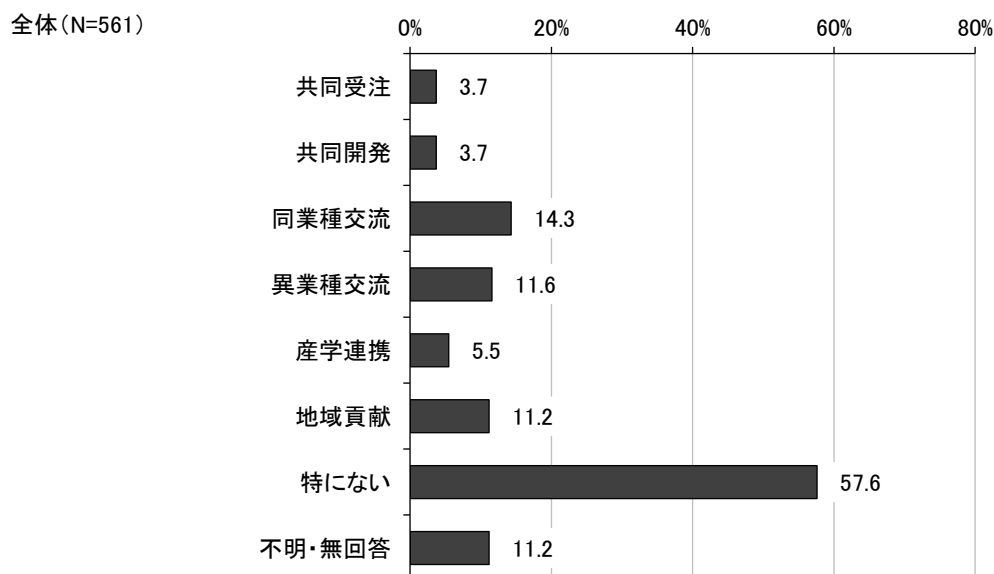
問 24 今後、取り組んでみたい外部との連携策はありますか。現在実施の取り組みも含めて、あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。（複数回答）

今後取り組んでみたい外部との連携策についてみると、「特にない」が 57.6%と最も多く、次いで「同業種交流」が 14.3%、「異業種交流」が 11.6%、「地域貢献」が 11.2%となっています。

業種別にみると、製造業で「同業種交流」が 20.6%と、商業・サービス業と比べ 10.0 ポイント高くなっています。

規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「産学連携」「地域貢献」が高くなっています。

年間売上高別にみると、3 億円以上で「地域貢献」が 2 割を超えています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	共同受注	共同開発	同業種交流	異業種交流	産学連携	地域貢献	特にない	不明・無回答
【業種別】									
製造業	175	8.0	6.9	20.6	16.6	8.6	10.3	50.9	6.3
商業・サービス業	160	1.9	2.5	10.6	11.3	5.6	13.8	55.0	15.0
【規模別】									
1～4人	180	1.1	1.7	13.9	10.0	3.9	8.3	64.4	9.4
5～19人	154	7.1	4.5	15.6	14.9	5.8	12.3	54.5	10.4
20～49人	46	4.3	4.3	21.7	23.9	6.5	19.6	45.7	2.2
50人以上	31	6.5	16.1	12.9	9.7	19.4	29.0	38.7	0.0
【年間売上高別】									
3千万円未満	232	1.7	1.7	12.9	8.6	3.9	9.9	62.5	12.1
3千万円～3億円未満	200	4.0	4.0	16.5	13.0	3.5	9.0	61.0	9.0
3億円以上	97	8.2	8.2	15.5	18.6	14.4	21.6	44.3	1.0

5 人材の育成や事業環境の整備等について

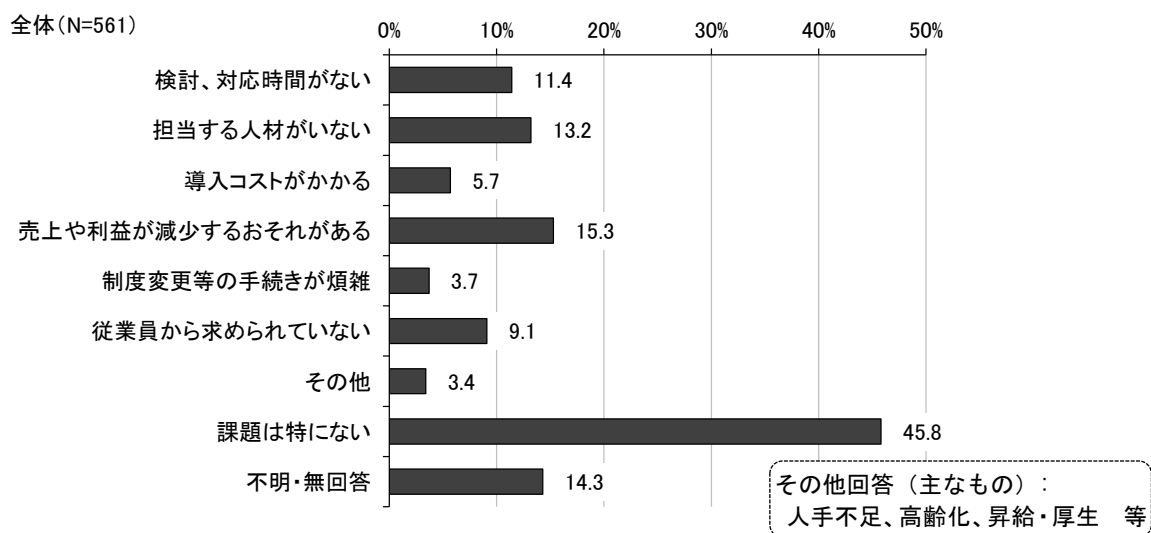
問 25 働き方改革やワーク・ライフ・バランス推進における課題は何ですか。あてはまるものを2つまで選んで、○をつけてください。（複数回答）

働き方改革やワーク・ライフ・バランス推進における課題についてみると、「課題は特にない」が45.8%と最も多く、次いで「売上や利益が減少するおそれがある」が15.3%、「担当する人材がいらない」が13.2%となっています。

業種別にみると、製造業では「従業員から求められていない」が16.0%と、商業・サービス業と比べて9.7ポイント高くなっています。

規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「売上や利益が減少するおそれがある」が高くなっています。

年間売上高別にみると、年間売上高が大きくなるにつれ「売上や利益が減少するおそれがある」が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

単位: %	N	検討、 対応時間 がない	担当 する人 材がい ない	導入 コスト がかか る	売上 や利益 が減少 する	煩雑 制度 変更等 の手続 きが	従業員 から求 められ てい ない	その他	課題 は特 にな い	不明・ 無回 答
【業種別】										
製造業	175	19.4	15.4	6.9	11.4	3.4	16.0	2.3	46.3	7.4
商業・サービス業	160	11.3	11.9	6.3	13.8	3.1	6.3	3.8	47.5	16.9
【規模別】										
1～4人	180	10.6	7.8	4.4	16.7	1.1	6.1	3.9	55.6	12.2
5～19人	154	16.9	19.5	7.8	18.2	6.5	17.5	2.6	33.8	11.7
20～49人	46	17.4	26.1	15.2	21.7	6.5	15.2	4.3	32.6	2.2
50人以上	31	9.7	29.0	6.5	22.6	16.1	6.5	9.7	25.8	3.2
【年間売上高別】										
3千万円未満	232	8.6	7.8	3.4	12.1	0.9	3.4	3.0	58.6	15.1
3千万円～3億円未満	200	14.0	14.0	6.5	18.5	4.0	16.0	2.5	40.0	12.5
3億円以上	97	14.4	26.8	11.3	20.6	11.3	10.3	6.2	32.0	3.1

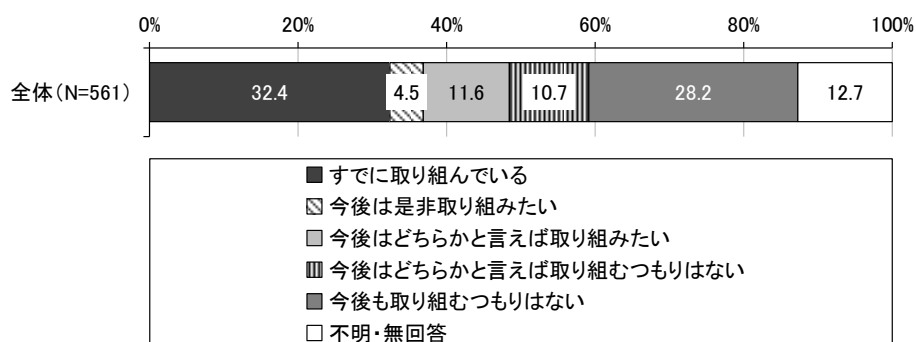
問 26 貴事業所では、定年退職後の高齢者の再雇用について、どのように考えますか。
あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

定年退職後の高齢者の再雇用に対する考え方についてみると、「すでに取り組んでいる」が 32.4%と最も多く、次いで「今後も取り組むつもりはない」が 28.2%、「今後はどちらかと言えば取り組みたい」が 11.6%となっています。

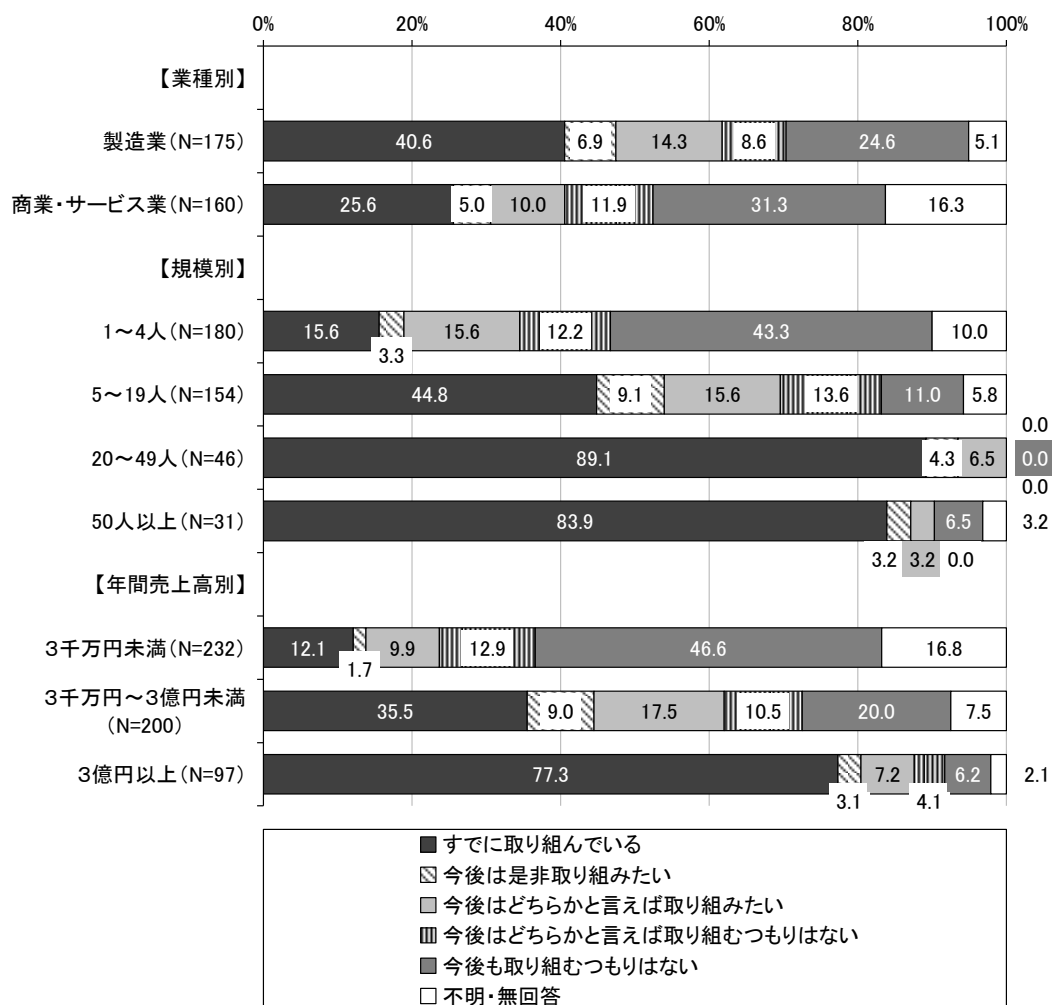
業種別にみると、製造業では、「すでに取り組んでいる」が4割を超え、商業・サービス業では「今後も取り組むつもりはない」が3割を超えて、それぞれ最も多くなっています。

規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「すでに取り組んでいる」が高い傾向にあります。

年間売上高別にみると、年間売上高が大きくなるにつれ「すでに取り組んでいる」が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

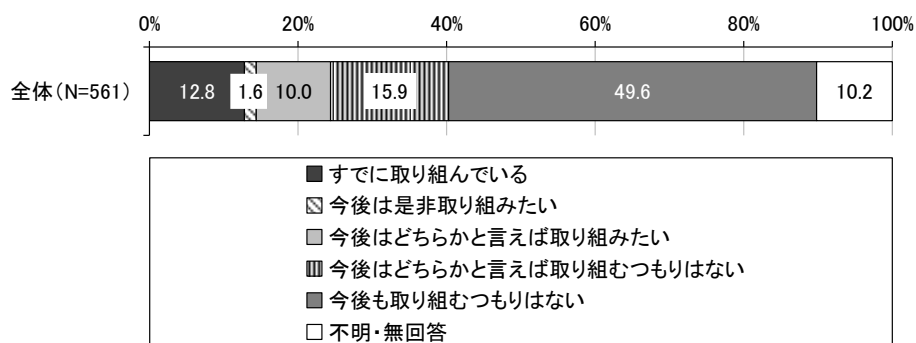


問 27 貴事業所では、外国人の雇用について、どのように考えますか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

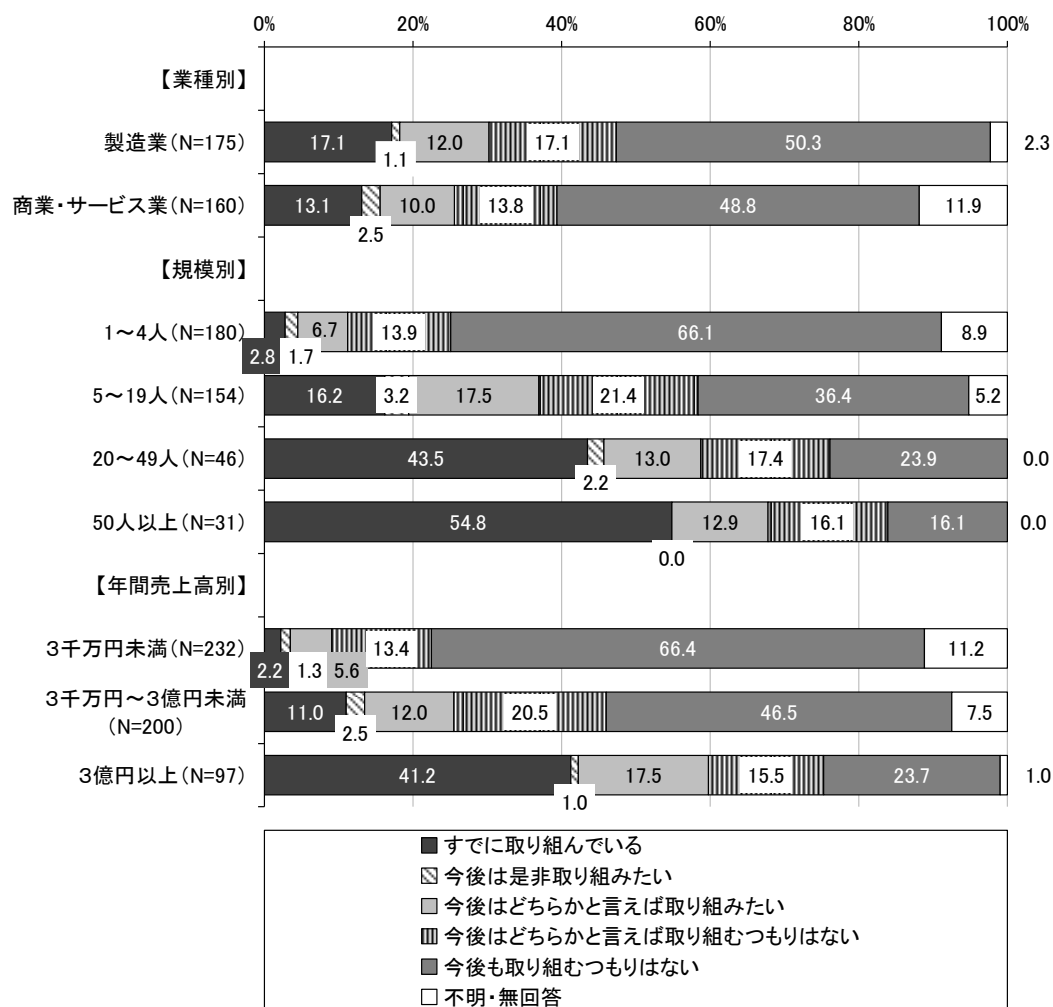
外国人の雇用に対する考え方についてみると、「今後も取り組むつもりはない」が49.6%と最も多く、次いで「今後はどちらかと言えば取り組むつもりはない」が15.9%、「すでに取り組んでいる」が12.8%となっています。

規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「すでに取り組んでいる」が高くなっています。

年間売上高別にみると、年間売上高が大きくなるにつれ「すでに取り組んでいる」が高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>



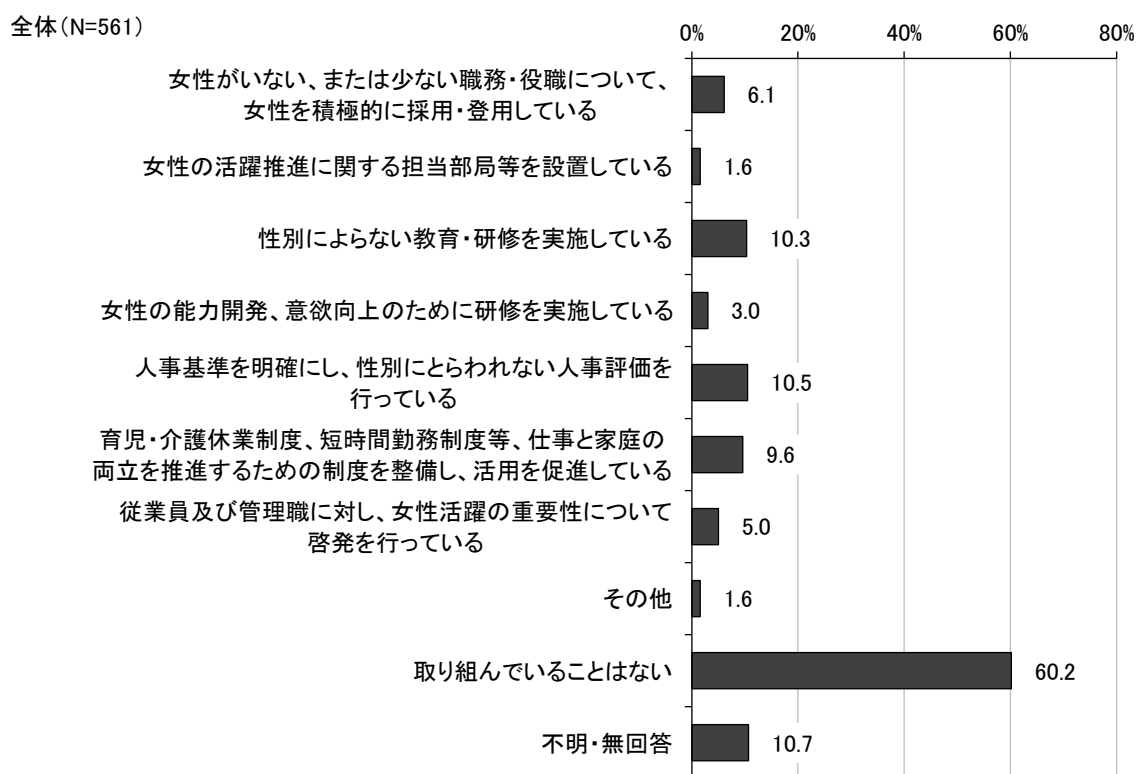
問 28 貴事業所では、女性の活躍を推進するために、どのようなことに取り組んでいますか。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。（複数回答）

女性活躍推進のための取り組みについてみると、「取り組んでいることはない」が60.2%と最も多く、次いで「人事基準を明確にし、性別にとらわれない人事評価を行っている」が10.5%、「性別によらない教育・研修を実施している」が10.3%となっています。

業種別にみると、製造業で「取り組んでいることはない」が61.1%と、商業・サービス業と比べ8.0ポイント高くなっています。

規模別にみると、50人以上で「育児・介護休業制度、短時間勤務制度等、仕事と家庭の両立を推進するための制度を整備し、活用を促進している」が48.4%と他の規模と比べ高くなっています。

年間売上高別にみると、3億円以上で「育児・介護休業制度、短時間勤務制度等、仕事と家庭の両立を推進するための制度を整備し、活用を促進している」が34.0%と他の年間売上高と比べ高くなっています。



その他回答（主なもの）：能力に応じて取り組んでいる、必要な部署には既に採用 等

<業種別・規模別・年間売上高別>

単位：％	N	女性 が い ない 、 女 性 を 積 極 的 に 採 用 ・ 登 役 に し て い る	女 性 の 活 躍 推 進 に 関 する 担 当 部 局 等 を 設 置 し て い る	性 別 に よ ら な い 教 育 ・ 研 修 を 実 施 し て い る	女 性 の 能 力 開 発 、 意 欲 向 上 の た め に 研 修 を 実 施 し て い る	人 事 基 準 を 明 確 に し 、 性 別 に と ら わ れ な い 人 事 評 価 を 行 っ て い る	の 制 度 を 整 備 し 、 活 用 を 促 進 す る た め に	育 児 ・ 介 護 休 業 制 度 、 短 時 間 勤 務 制 度 等 、 仕 事 と 家 庭 の 両 立 を 推 進 す る た め に	重 要 性 に つ い て 啓 発 を 行 っ て い る	従 業 員 及 び 管 理 職 に 対 し 、 女 性 活 躍 の	そ の 他	取 り 組 ん で い る こ と は な い	不 明 ・ 無 回 答	
【業種別】														
製造業	175	7.4	2.3	11.4	4.0	13.1	11.4	4.6	2.3	61.1	5.7			
商業・サービス業	160	3.8	1.9	16.3	4.4	11.9	10.6	6.9	1.9	53.1	11.3			
【規模別】														
1～4人	180	5.0	0.6	6.1	1.1	4.4	2.2	1.1	2.8	72.2	10.0			
5～19人	154	5.2	1.3	11.0	3.2	13.0	12.3	8.4	0.0	55.2	10.4			
20～49人	46	15.2	6.5	32.6	2.2	32.6	28.3	8.7	2.2	28.3	6.5			
50人以上	31	16.1	3.2	35.5	12.9	29.0	48.4	12.9	6.5	16.1	0.0			
【年間売上高別】														
3千万円未満	232	3.4	1.3	4.7	2.6	4.7	2.2	3.4	2.2	72.4	10.3			
3千万円～3億円未満	200	7.5	1.5	11.0	1.5	10.0	7.0	6.5	0.0	62.5	8.0			
3億円以上	97	10.3	1.0	22.7	7.2	26.8	34.0	6.2	4.1	34.0	5.2			

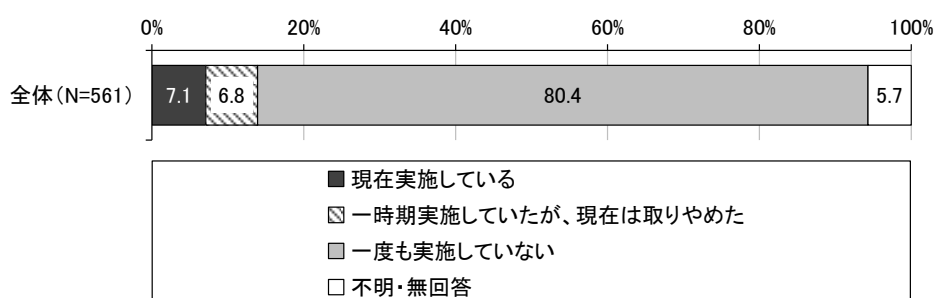
問 29 貴事業所ではテレワークを実施していますか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

事業所でのテレワークの実施についてみると、「一度も実施していない」が80.4%と最も多く、次いで「現在実施している」が7.1%、「一時期実施していたが、現在は取りやめた」が6.8%となっています。

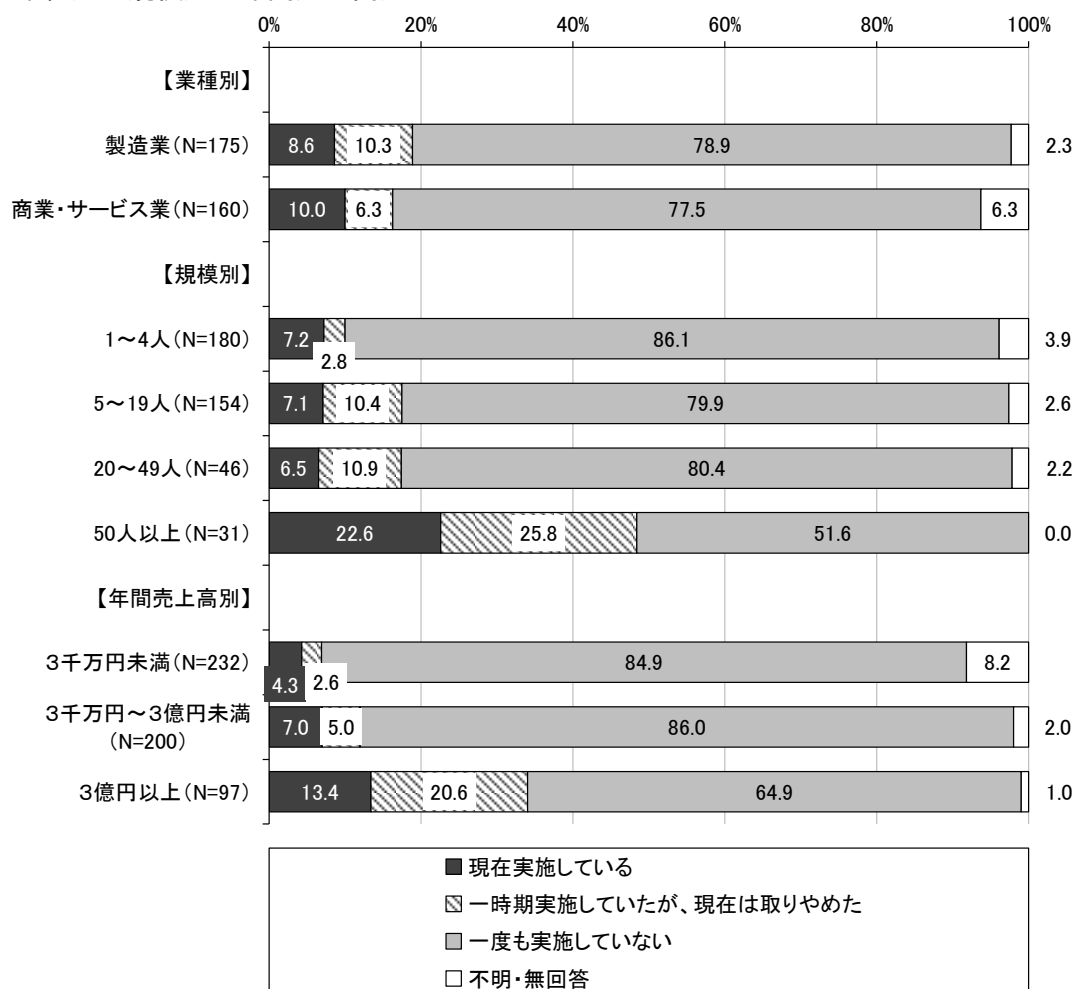
業種別にみると、製造業、商業・サービス業で大きな差はみられません。

規模別にみると、50人以上で「現在実施している」「一時期実施していたが、現在は取りやめた」が他の規模と比べ高くなっています。

年間売上高別にみると、3億円以上で「現在実施している」「一時期実施していたが、現在は取りやめた」が他の年間売上高と比べ高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>



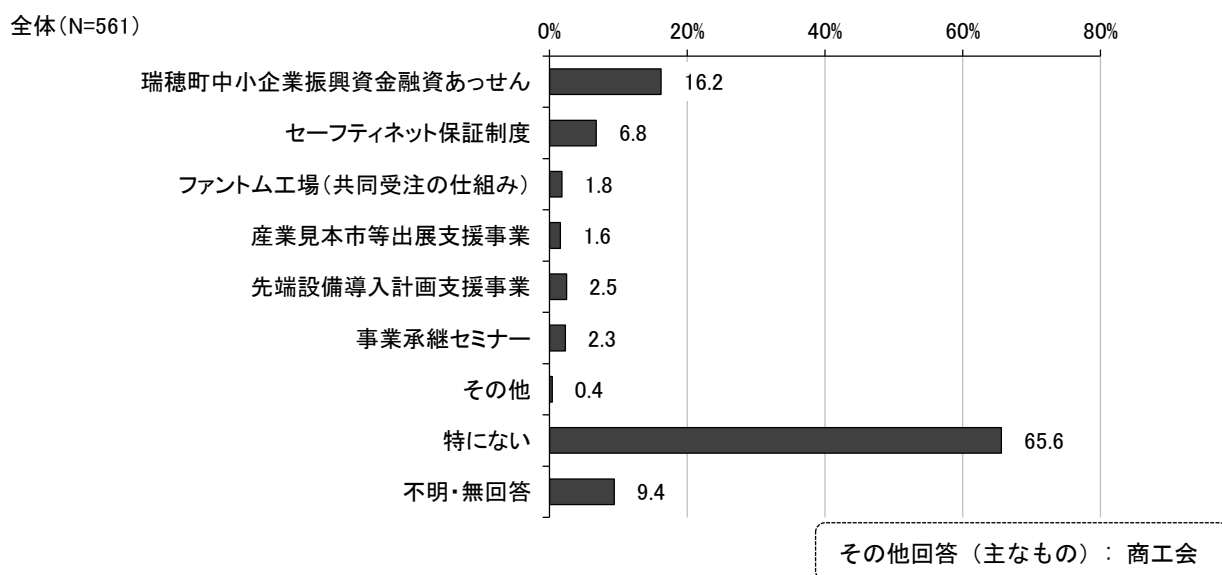
問 30 瑞穂町の産業振興政策・支援策について、利用したことがあるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

瑞穂町の産業振興政策・支援策で、利用したことがあるものについてみると、「特にない」が 65.6%と最も多く、次いで「瑞穂町中小企業振興資金融資あつせん」が 16.2%、「セーフティネット保証制度」が 6.8%となっています。

業種別にみると、製造業で「瑞穂町中小企業振興資金融資あつせん」が 19.4%と、商業・サービス業と比べ 5.6 ポイント高くなっています。

規模別にみると、50 人以上で「瑞穂町中小企業振興資金融資あつせん」が 3.2%と他の規模と比べ低くなっています。

年間売上高別にみると、3 千万円～3 億円未満で「瑞穂町中小企業振興資金融資あつせん」が 25.0%と他の年間売上高と比べ高くなっています。



<業種別・規模別・年間売上高別>

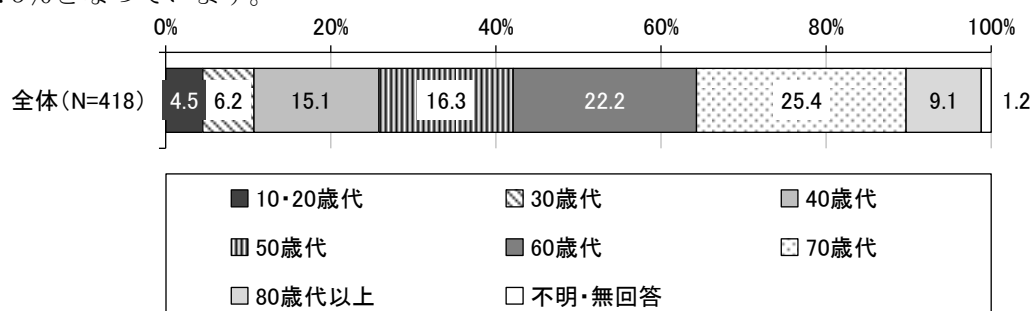
単位：％	N	金融 資 あ つ せ ん	瑞穂 町 中 小 企 業 振 興 資 金	制 度 セ ー フ ティ ネ ット 保 証	フ ァ ン ト ム 工 場 （ 共 同 受 注 の 仕 組 み ）	事 業 産 業 見 本 市 等 出 展 支 援	事 業 先 端 設 備 導 入 計 画 支 援	事 業 承 継 セ ミ ナ ー	そ の 他	特 に な い	不 明 ・ 無 回 答
【業種別】											
製造業	175	19.4	9.7	5.1	4.6	4.6	4.0	0.0	57.1	8.0	
商業・サービス業	160	13.8	5.6	0.0	1.3	1.9	3.1	0.6	66.9	10.6	
【規模別】											
1～4人	180	17.8	5.0	1.1	2.2	1.7	2.8	0.0	66.1	7.8	
5～19人	154	20.1	10.4	4.5	1.9	2.6	5.2	0.6	57.8	10.4	
20～49人	46	21.7	17.4	2.2	2.2	6.5	0.0	0.0	60.9	4.3	
50人以上	31	3.2	6.5	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	77.4	9.7	
【年間売上高別】											
3千万円未満	232	10.8	3.4	0.9	2.2	1.3	3.0	0.4	72.8	8.6	
3千万円～3億円未満	200	25.0	10.0	3.5	1.0	2.5	2.5	0.5	57.5	8.5	
3億円以上	97	13.4	10.3	1.0	2.1	6.2	1.0	0.0	70.1	3.1	

Ⅲ 町民アンケート調査結果

1 あなたご自身について

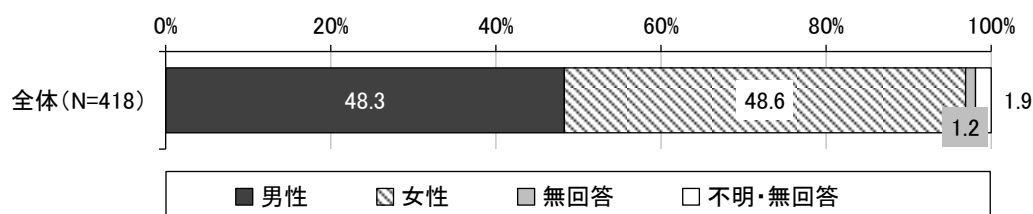
問1 あなたの年齢について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。
(単数回答)

回答者の年齢についてみると、「70 歳代」が 25.4%と最も多く、次いで「60 歳代」が 22.2%、「50 歳代」が 16.3%となっています。



問2 あなたの性別について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。
(単数回答)

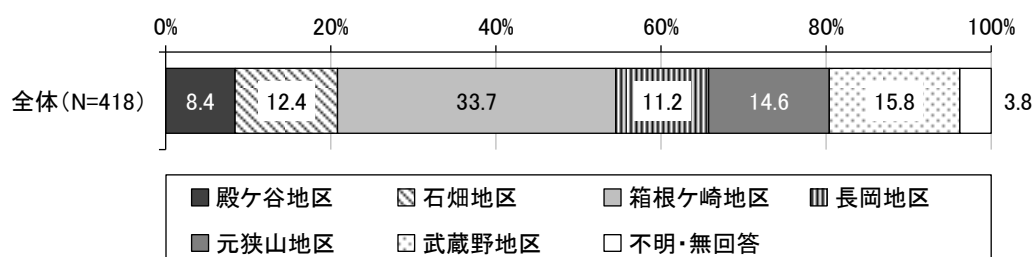
回答者の性別についてみると、「女性」が 48.6%、「男性」が 48.3%、「無回答」が 1.2%となっています。



※「男性」もしくは「女性」に当てはまらない際の選択肢として「無回答」を設けている

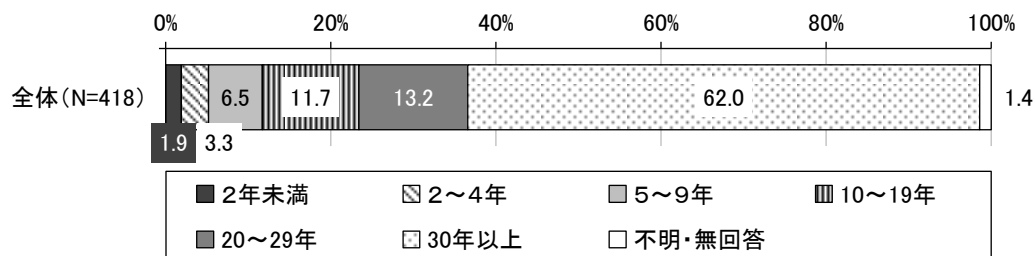
問3 あなたのお住まいの地区について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。
(単数回答)

回答者が住んでいる地区についてみると、「箱根ヶ崎地区」が 33.7%と最も多く、次いで「武蔵野地区」が 15.8%、「元狹山地区」が 14.6%となっています。



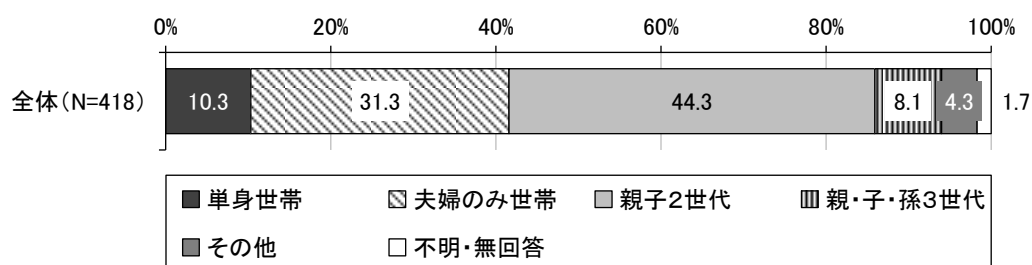
問4 あなたは瑞穂町に何年お住まいですか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

回答者の瑞穂町に住んでいる年数についてみると、「30年以上」が62.0%と最も多く、次いで「20～29年」が13.2%、「10～19年」が11.7%となっています。



問5 あなたの現在の世帯構成について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

回答者の世帯構成についてみると、「親子2世代」が44.3%と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が31.3%、「単身世帯」が10.3%となっています。



その他回答（主なもの）：知人と同居、兄弟、姉妹、義理の兄 等

2 あなたの消費行動について

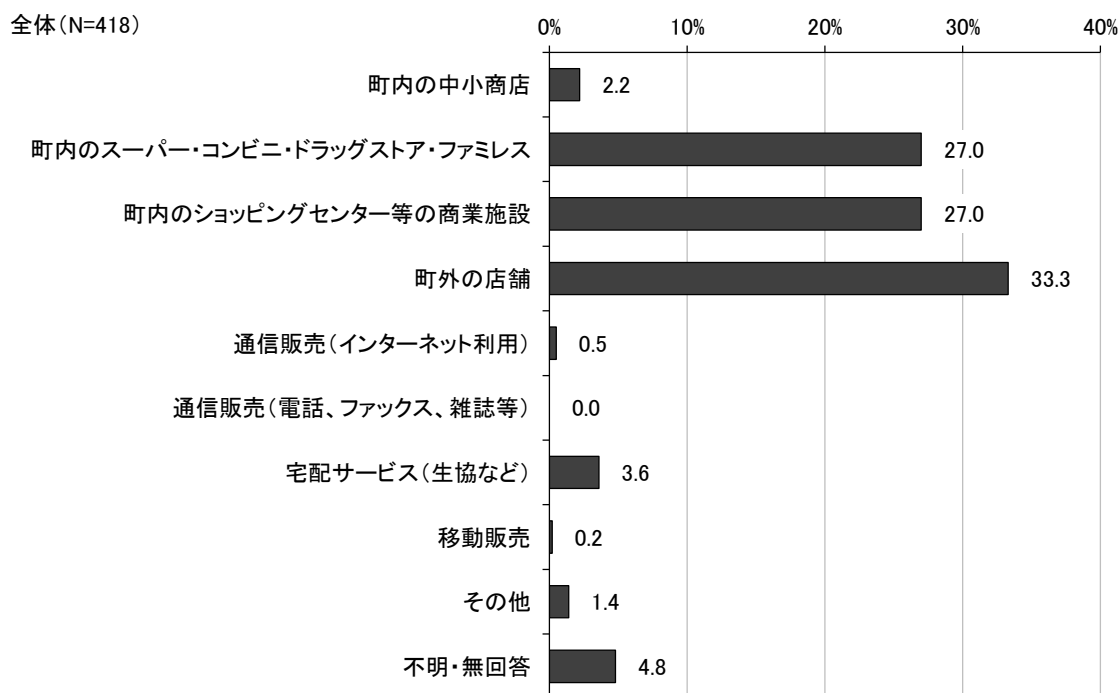
問6 あなたの食料品の買い物の状況について、利用頻度や消費額をかんがみ、日頃最も利用するものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

食料品の買い物の状況についてみると、「町外の店舗」が 33.3%と最も多く、次いで「町内のスーパー・コンビニ・ドラッグストア・ファミレス」「町内のショッピングセンター等の商業施設」が 27.0%、「宅配サービス(生協など)」が 3.6%となっています。

年齢別にみると、30歳代で「町内のショッピングセンター等の商業施設」が1割以下となっています。

地区別にみると、長岡地区・武蔵野地区で「町外の店舗」が5割を超えています。

世帯構成別にみると、「町内のスーパー・コンビニ・ドラッグストア・ファミレス」の利用は単身世帯では4割を超えていますが、「町外の店舗」は夫婦のみ世帯、親子2世代、親・子・孫3世代では3割を超えています。



その他回答(主なもの): 家庭菜園、町外のスーパー 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	町内の 中小商店	町内の ドラッグストア・ ファミレス・ コンビニ	町内の 商業施設 ショッピング センター等	町外の 店舗	通信販売 (インターネット 利用)	通信販売 (電話、ファックス、 雑誌等)	宅配サービス (生協など)	移動販売	その他	不明・無回答
【年齢別】											
10・20歳代	19	0.0	31.6	21.1	42.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
30歳代	26	0.0	42.3	7.7	30.8	3.8	0.0	0.0	0.0	3.8	11.5
40歳代	63	4.8	33.3	19.0	34.9	1.6	0.0	1.6	0.0	1.6	3.2
50歳代	68	0.0	22.1	32.4	29.4	0.0	0.0	7.4	0.0	2.9	5.9
60歳代	93	3.2	19.4	24.7	44.1	0.0	0.0	3.2	1.1	2.2	2.2
70歳代	106	1.9	26.4	36.8	28.3	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	1.9
80歳代以上	38	2.6	36.8	28.9	26.3	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6
【性別】											
男性	202	1.5	27.7	30.7	32.7	0.5	0.0	2.0	0.0	2.0	3.0
女性	203	3.0	27.6	22.7	35.5	0.0	0.0	5.4	0.5	1.0	4.4
【地区別】											
殿ヶ谷地区	35	2.9	25.7	31.4	31.4	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	2.9
石畑地区	52	1.9	23.1	38.5	21.2	1.9	0.0	7.7	0.0	0.0	5.8
箱根ヶ崎地区	141	2.8	34.0	27.7	25.5	0.7	0.0	5.0	0.7	0.0	3.5
長岡地区	47	6.4	23.4	4.3	59.6	0.0	0.0	2.1	0.0	4.3	0.0
元狭山地区	61	0.0	23.0	41.0	26.2	0.0	0.0	3.3	0.0	1.6	4.9
武蔵野地区	66	0.0	24.2	16.7	53.0	0.0	0.0	1.5	0.0	1.5	3.0
【居住年数別】											
10年未満	49	2.0	38.8	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
10～19年	49	4.1	30.6	30.6	24.5	0.0	0.0	4.1	0.0	4.1	2.0
20～29年	55	1.8	21.8	23.6	43.6	1.8	0.0	5.5	0.0	0.0	1.8
30年以上	259	1.9	25.9	27.0	34.4	0.4	0.0	3.9	0.4	1.5	4.6
【世帯構成別】											
単身世帯	43	2.3	46.5	16.3	27.9	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	4.7
夫婦のみ世帯	131	1.5	21.4	28.2	40.5	0.0	0.0	3.1	0.0	2.3	3.1
親子2世代	185	2.7	25.4	29.7	31.9	1.1	0.0	3.2	0.5	1.6	3.8
親・子・孫3世代	34	2.9	20.6	26.5	35.3	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	2.9
その他	18	0.0	61.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6

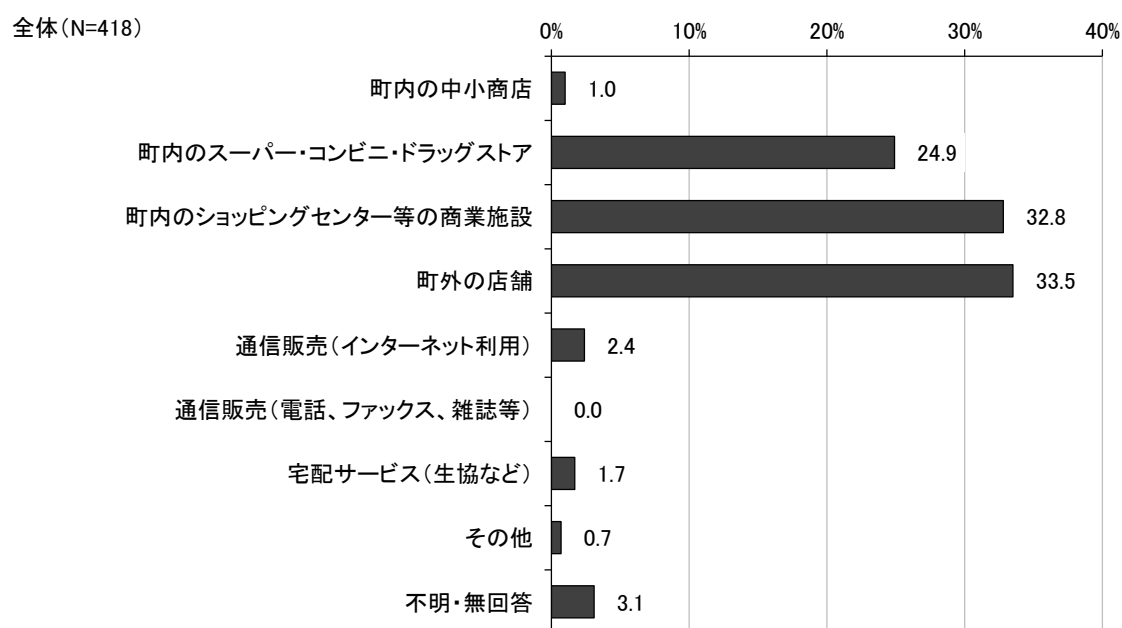
問7 あなたの日用品の買い物の状況について、利用頻度や消費額をかんがみ、日頃最も利用するものを1つ選んで、○をつけてください。（単数回答）

日用品の買い物の状況についてみると、「町外の店舗」が33.5%と最も多く、次いで「町内のショッピングセンター等の商業施設」が32.8%、「町内のスーパー・コンビニ・ドラッグストア」が24.9%となっています。

年齢別にみると、10・20歳代で「通信販売（インターネット利用）」が1割を超えています。

地区別にみると、長岡地区で「町外の店舗」が7割を超えています。

世帯構成別にみると、「町内のスーパー・コンビニ・ドラッグストア」の利用は単身世帯では4割を超えていますが、「町外の店舗」は夫婦のみ世帯、親子2世代、親・子・孫3世代では3割を超えていません。



その他回答（主なもの）：ほとんど買い物に出ない、自分で買わな

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	町内の中小商店	町内のスーパー・コンビニ・ドラッグストア	町内のショッピングセンター等の商業施設	町外の店舗	通信販売（インターネット利用）	通信販売（電話、ファックス、雑誌等）	宅配サービス（生協など）	その他	不明・無回答
【年齢別】										
10・20歳代	19	0.0	15.8	31.6	21.1	15.8	0.0	0.0	5.3	10.5
30歳代	26	0.0	26.9	15.4	42.3	7.7	0.0	0.0	3.8	3.8
40歳代	63	3.2	23.8	27.0	38.1	6.3	0.0	0.0	0.0	1.6
50歳代	68	0.0	30.9	25.0	39.7	0.0	0.0	1.5	0.0	2.9
60歳代	93	0.0	23.7	33.3	38.7	0.0	0.0	1.1	1.1	2.2
70歳代	106	0.9	21.7	46.2	28.3	0.9	0.0	1.9	0.0	0.0
80歳代以上	38	2.6	34.2	34.2	21.1	0.0	0.0	7.9	0.0	0.0
【性別】										
男性	202	1.5	25.2	34.2	34.7	2.0	0.0	0.0	0.5	2.0
女性	203	0.5	25.1	32.0	33.5	2.5	0.0	3.4	1.0	2.0
【地区別】										
殿ヶ谷地区	35	0.0	31.4	42.9	22.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9
石畑地区	52	1.9	19.2	42.3	25.0	3.8	0.0	3.8	1.9	1.9
箱根ヶ崎地区	141	1.4	27.0	35.5	29.8	3.5	0.0	0.7	0.7	1.4
長岡地区	47	0.0	8.5	17.0	70.2	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0
元狹山地区	61	1.6	24.6	39.3	27.9	1.6	0.0	0.0	0.0	4.9
武蔵野地区	66	0.0	31.8	24.2	36.4	1.5	0.0	4.5	0.0	1.5
【居住年数別】										
10年未満	49	0.0	32.7	26.5	34.7	4.1	0.0	0.0	0.0	2.0
10～19年	49	0.0	38.8	30.6	28.6	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～29年	55	0.0	21.8	30.9	30.9	7.3	0.0	3.6	1.8	3.6
30年以上	259	1.5	22.0	35.5	35.1	1.2	0.0	1.9	0.8	1.9
【世帯構成別】										
単身世帯	43	2.3	46.5	16.3	25.6	2.3	0.0	4.7	0.0	2.3
夫婦のみ世帯	131	0.0	22.9	34.4	38.2	0.8	0.0	2.3	0.0	1.5
親子2世代	185	1.1	22.2	34.1	33.5	3.8	0.0	1.1	1.6	2.7
親・子・孫3世代	34	2.9	8.8	44.1	41.2	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	18	0.0	55.6	27.8	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

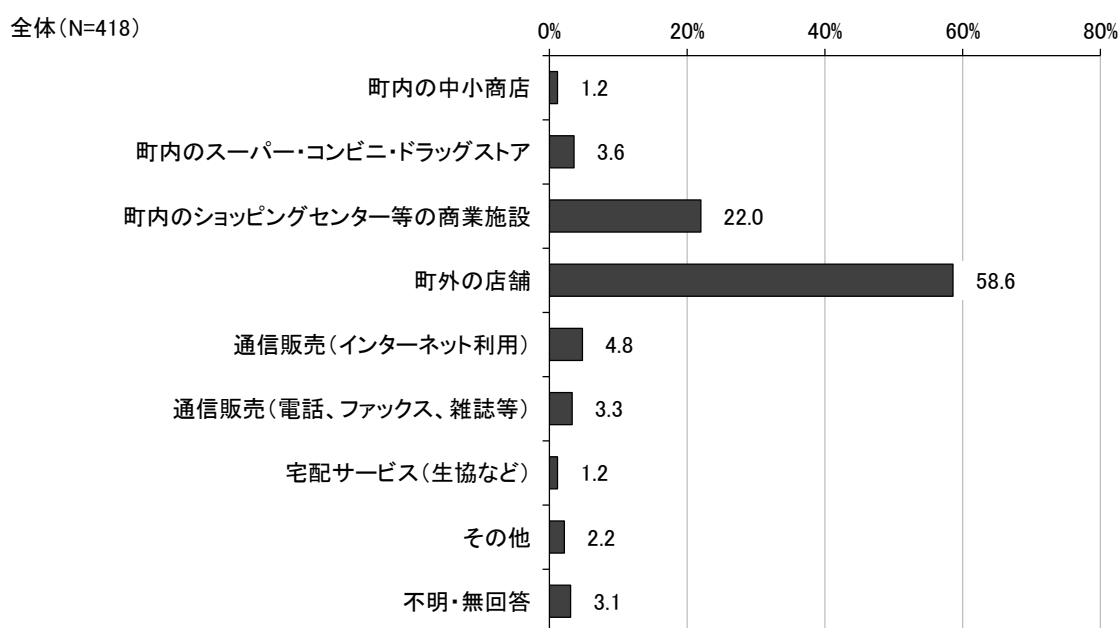
問8 あなたの衣料品の買い物の状況について、利用頻度や消費額をかんがみ、日頃最も利用するものを1つ選んで、○をつけてください。（単数回答）

衣料品の買い物の状況についてみると、「町外の店舗」が 58.6%と最も多く、次いで「町内のショッピングセンター等の商業施設」が 22.0%、「通信販売（インターネット利用）」が 4.8%となっています。

年齢別にみると、30～40 歳代では「町外の店舗」が 7 割程度となっていますが、80 歳代以上では 4 割を割っています。

地区別にみると、長岡地区で「町外の店舗」、元狭山地区で「町内のショッピングセンター等の商業施設」がそれぞれ他の地区と比べ高くなっています。

世帯構成別にみると、親・子・孫 3 世代で「町外の店舗」が他の世帯構成と比べ高くなっています。



その他回答（主なもの）：母親に買ってもらっている、買い物しない、自分で買わない 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

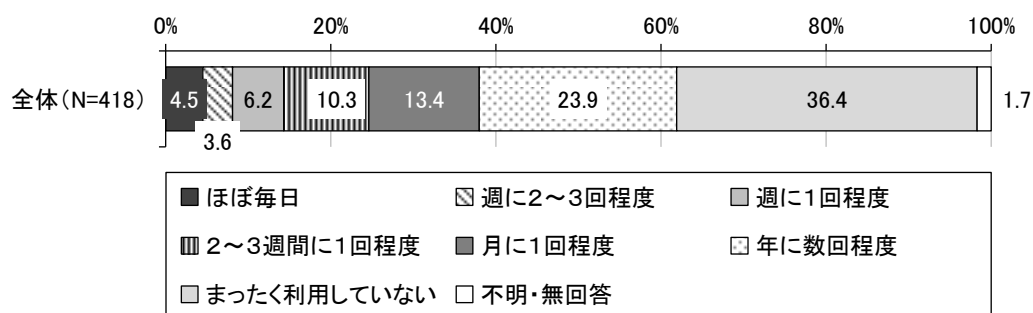
単位：％	N	町内の中小商店	町内のスーパー・コンビニ・ドラッグストア	町内のショッピングセンター等の商業施設	町外の店舗	通信販売（インターネット利用）	通信販売（電話、ファックス、雑誌等）	宅配サービス（生協など）	その他	不明・無回答
【年齢別】										
10・20歳代	19	0.0	0.0	31.6	47.4	10.5	0.0	0.0	5.3	5.3
30歳代	26	0.0	0.0	7.7	73.1	7.7	0.0	0.0	3.8	7.7
40歳代	63	1.6	0.0	12.7	69.8	12.7	0.0	0.0	3.2	0.0
50歳代	68	2.9	7.4	19.1	61.8	4.4	0.0	1.5	0.0	2.9
60歳代	93	1.1	6.5	20.4	58.1	2.2	5.4	3.2	1.1	2.2
70歳代	106	0.9	1.9	27.4	59.4	2.8	4.7	0.0	1.9	0.9
80歳代以上	38	0.0	5.3	39.5	36.8	0.0	10.5	2.6	5.3	0.0
【性別】										
男性	202	2.0	5.4	24.8	56.9	4.5	2.0	0.5	2.5	1.5
女性	203	0.5	2.0	19.2	61.6	5.4	4.9	2.0	2.0	2.5
【地区別】										
殿ヶ谷地区	35	2.9	2.9	14.3	68.6	5.7	2.9	2.9	0.0	0.0
石畑地区	52	0.0	0.0	26.9	61.5	1.9	0.0	3.8	3.8	1.9
箱根ヶ崎地区	141	2.1	6.4	20.6	56.7	5.0	4.3	0.7	2.1	2.1
長岡地区	47	0.0	0.0	12.8	76.6	2.1	4.3	2.1	2.1	0.0
元狭山地区	61	0.0	4.9	39.3	44.3	3.3	1.6	0.0	1.6	4.9
武蔵野地区	66	1.5	3.0	16.7	60.6	9.1	6.1	0.0	1.5	1.5
【居住年数別】										
10年未満	49	0.0	2.0	22.4	61.2	6.1	0.0	4.1	2.0	2.0
10～19年	49	2.0	2.0	24.5	55.1	12.2	4.1	0.0	0.0	0.0
20～29年	55	0.0	3.6	12.7	67.3	7.3	1.8	3.6	1.8	1.8
30年以上	259	1.5	4.2	23.9	57.9	2.7	4.2	0.4	2.7	2.3
【世帯構成別】										
単身世帯	43	4.7	11.6	27.9	44.2	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3
夫婦のみ世帯	131	1.5	1.5	16.8	64.1	5.3	5.3	1.5	2.3	1.5
親子2世代	185	0.5	2.7	23.8	58.9	5.9	2.7	0.5	2.2	2.7
親・子・孫3世代	34	0.0	0.0	20.6	73.5	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0
その他	18	0.0	16.7	33.3	38.9	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0

問9 あなたのインターネット通販の利用状況について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

インターネット通販の利用状況についてみると、「まったく利用していない」が36.4%と最も多く、次いで「年に数回程度」が23.9%、「月に1回程度」が13.4%となっています。また、『週に1回以上（「ほぼ毎日」と「週に2～3回程度」と「週に1回程度」の計）』が14.3%、『月に1回以上（「ほぼ毎日」と「週に2～3回程度」と「週に1回程度」と「2～3週間に1回程度」と「月に1回程度」の計）』が38.0%、『年に1回以上（「まったく利用していない」以外の計）』が61.9%となっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれ「まったく利用していない」が高くなっています。

世帯構成別にみると、親子2世代で「月に1回以上」が5割を超えています。



<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	ほぼ毎日	週に2～3回程度	週に1回程度	2～3週間に1回程度	月に1回程度	年に数回程度	まったく利用していない	不明・無回答	週に1回以上（合算）	月に1回以上（合算）	年に数回以上（合算）	まったく利用していない（再掲）
【年齢別】													
10・20歳代	19	0.0	5.3	10.5	36.8	15.8	21.1	10.5	0.0	15.8	68.4	89.5	10.5
30歳代	26	7.7	11.5	11.5	23.1	26.9	7.7	7.7	3.8	30.7	80.7	88.4	7.7
40歳代	63	9.5	4.8	6.3	23.8	22.2	23.8	9.5	0.0	20.6	66.6	90.4	9.5
50歳代	68	10.3	4.4	13.2	10.3	20.6	16.2	25.0	0.0	27.9	58.8	75.0	25.0
60歳代	93	3.2	3.2	5.4	6.5	10.8	30.1	39.8	1.1	11.8	29.1	59.2	39.8
70歳代	106	0.9	1.9	2.8	0.9	6.6	32.1	54.7	0.0	5.6	13.1	45.2	54.7
80歳代以上	38	0.0	0.0	0.0	2.6	2.6	15.8	78.9	0.0	0.0	5.2	21.0	78.9
【性別】													
男性	202	5.0	4.0	7.4	9.4	13.4	24.3	36.6	0.0	16.4	39.2	63.5	36.6
女性	203	4.4	3.0	5.4	11.3	14.3	24.1	36.5	1.0	12.8	38.4	62.5	36.5
【地区別】													
殿ヶ谷地区	35	8.6	2.9	2.9	2.9	14.3	25.7	40.0	2.9	14.4	31.6	57.3	40.0
石畑地区	52	1.9	3.8	5.8	15.4	23.1	21.2	28.8	0.0	11.5	50.0	71.2	28.8
箱根ヶ崎地区	141	5.0	5.0	6.4	10.6	12.1	22.0	38.3	0.7	16.4	39.1	61.1	38.3
長岡地区	47	8.5	0.0	6.4	10.6	17.0	27.7	29.8	0.0	14.9	42.5	70.2	29.8
元狭山地区	61	3.3	3.3	8.2	18.0	9.8	18.0	39.3	0.0	14.8	42.6	60.6	39.3
武蔵野地区	66	3.0	4.5	4.5	4.5	10.6	33.3	39.4	0.0	12.0	27.1	60.4	39.4
【居住年数別】													
10年未満	49	16.3	6.1	10.2	18.4	14.3	12.2	20.4	2.0	32.6	65.3	77.5	20.4
10～19年	49	10.2	2.0	8.2	18.4	16.3	24.5	20.4	0.0	20.4	55.1	79.6	20.4
20～29年	55	5.5	7.3	10.9	14.5	14.5	25.5	21.8	0.0	23.7	52.7	78.2	21.8
30年以上	259	1.2	2.7	4.2	6.2	12.7	26.3	46.3	0.4	8.1	27.0	53.3	46.3
【世帯構成別】													
単身世帯	43	7.0	2.3	7.0	7.0	11.6	16.3	48.8	0.0	16.3	34.9	51.2	48.8
夫婦のみ世帯	131	4.6	1.5	7.6	3.1	11.5	25.2	46.6	0.0	13.7	28.3	53.5	46.6
親子2世代	185	4.9	6.5	5.9	17.8	15.7	23.2	24.9	1.1	17.3	50.8	74.0	24.9
親・子・孫3世代	34	2.9	0.0	5.9	5.9	17.6	35.3	32.4	0.0	8.8	32.3	67.6	32.4
その他	18	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	22.2	66.7	0.0	0.0	11.2	33.4	66.7

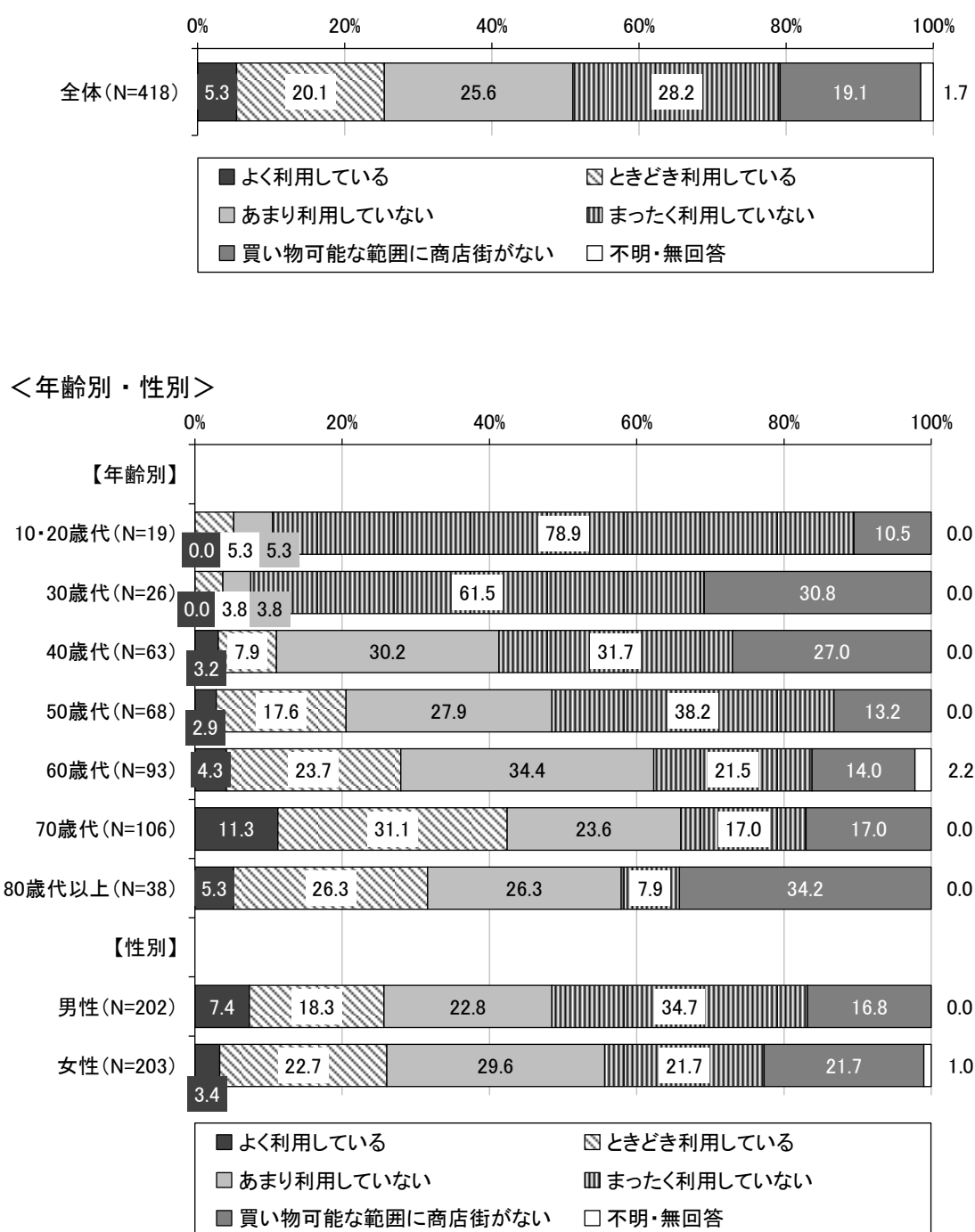
問 10 あなたの商店街の利用状況について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

商店街の利用状況についてみると、『利用している（「よく利用している」と「ときどき利用している」の計）』が 25.4%、『利用していない（「あまり利用していない」と「まったく利用していない」の計）』が 53.8%、「買い物可能な範囲に商店街がない」が 19.1%となっています。

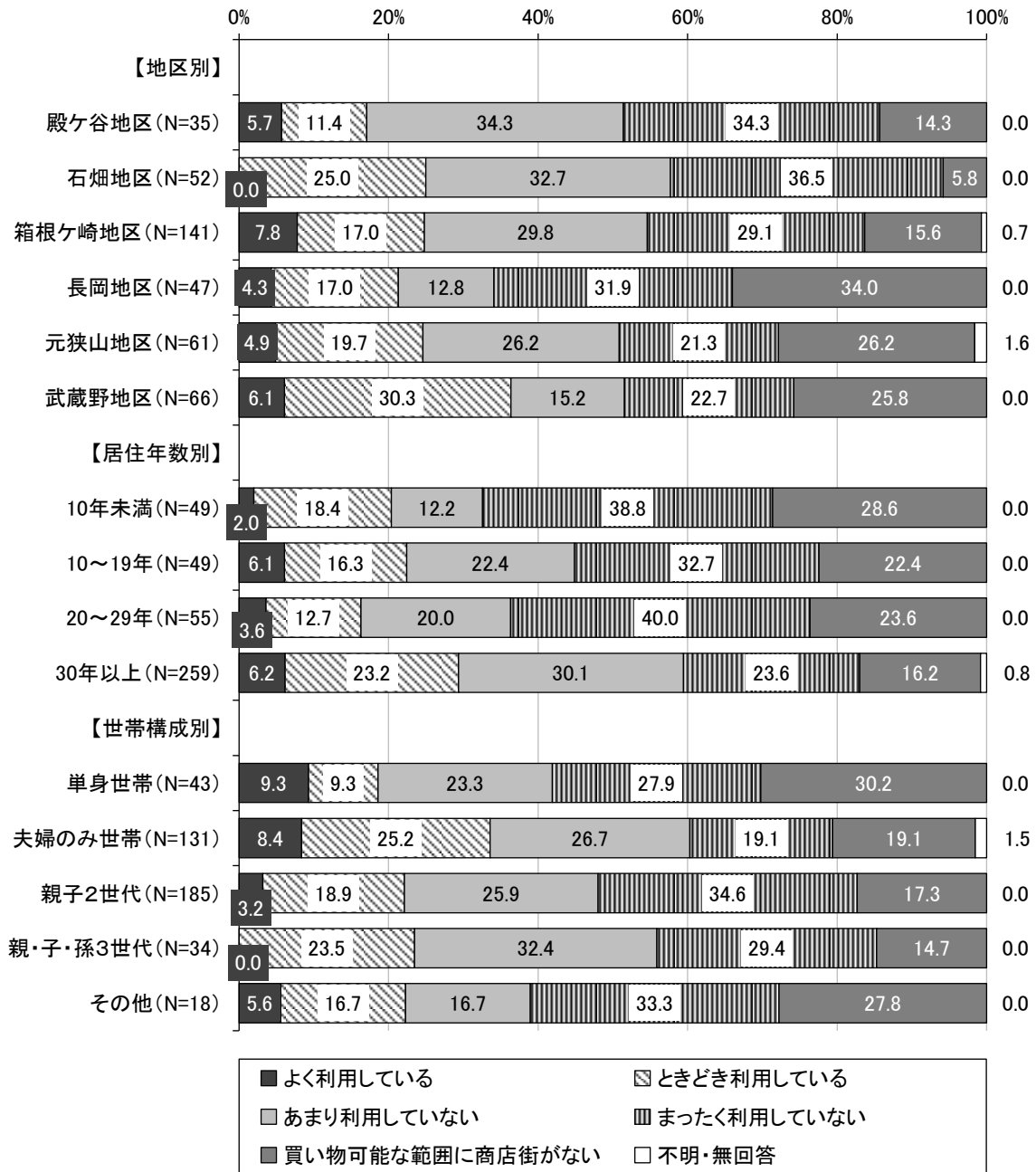
年齢別にみると、70 歳代までは年齢が上がるにつれ『利用している』が高い傾向にあります。

地区別にみると、殿ヶ谷地区・石畑地区で『利用していない』が 7 割程度となっていますが、武蔵野地区では『利用している』が 3 割を超えています。また、長岡地区で「買い物可能な範囲に商店街がない」が 3 割を超えています。

世帯構成別にみると、夫婦のみ世帯で『利用している』が 3 割を超えています。



<地区別・居住年数別・世帯構成別>

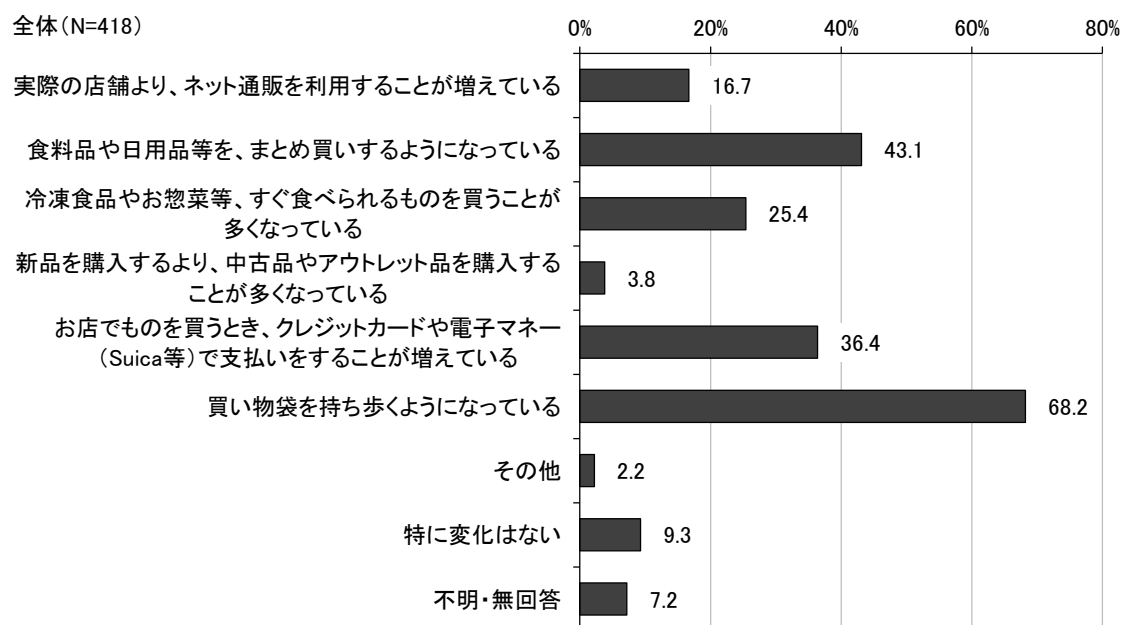


問 11 あなたのここ5年間での買い物行動の変化について、新型コロナウイルス感染症の影響等も含め、あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

ここ5年間での買い物行動の変化についてみると、「買い物袋を持ち歩くようになっている」が68.2%と最も多く、次いで「食料品や日用品等を、まとめ買いするようになっている」が43.1%、「お店でものを買うとき、クレジットカードや電子マネー（Suica等）で支払いをすることが増えている」が36.4%となっています。

年齢別にみると、30歳代以下で「実際の店舗より、ネット通販を利用することが増えている」が4割を超えています。

性別にみると、女性で「買い物袋を持ち歩くようになっている」が82.8%と、男性と比べ26.9ポイント高くなっています。



その他回答（主なもの）： 宅配サービス、食料品以外はあまり買わなくなった 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：％	N	実際の店舗より、ネット通販を利用することが増えている	食料品や日用品等を、まとめ買いするようになっている	冷凍食品やお惣菜等、すぐ食べられるものを買うことが多くなっている	新品を購入するより、中古品やアウトレット品を購入することが多くなっている	カードや電子マネー（Suica等）で支払いをすることが増えている	お店でものを買うとき、クレジット買い物袋を持ち歩くようになっている	その他	特に変化はない	不明・無回答
【年齢別】										
10・20歳代	19	42.1	15.8	5.3	10.5	36.8	52.6	0.0	21.1	0.0
30歳代	26	42.3	38.5	15.4	3.8	38.5	61.5	3.8	15.4	7.7
40歳代	63	30.2	39.7	19.0	4.8	49.2	69.8	0.0	14.3	1.6
50歳代	68	25.0	33.8	27.9	4.4	44.1	69.1	2.9	8.8	1.5
60歳代	93	6.5	49.5	25.8	4.3	40.9	75.3	2.2	6.5	7.5
70歳代	106	6.6	54.7	29.2	1.9	26.4	68.9	2.8	4.7	10.4
80歳代以上	38	5.3	39.5	39.5	2.6	21.1	65.8	2.6	13.2	7.9
【性別】										
男性	202	16.3	32.2	22.8	5.4	32.2	55.9	2.0	15.8	6.9
女性	203	17.7	54.2	27.6	2.5	41.4	82.8	2.5	3.4	4.4
【地区別】										
殿ヶ谷地区	35	17.1	42.9	17.1	0.0	31.4	65.7	2.9	14.3	8.6
石畑地区	52	17.3	40.4	17.3	5.8	42.3	73.1	1.9	11.5	3.8
箱根ヶ崎地区	141	17.7	46.1	29.8	3.5	35.5	70.9	2.1	5.7	8.5
長岡地区	47	17.0	40.4	17.0	0.0	31.9	72.3	2.1	8.5	6.4
元狹山地区	61	18.0	45.9	24.6	6.6	41.0	62.3	1.6	14.8	3.3
武蔵野地区	66	15.2	47.0	33.3	3.0	36.4	66.7	3.0	9.1	4.5
【居住年数別】										
10年未満	49	28.6	38.8	28.6	6.1	49.0	69.4	0.0	6.1	2.0
10～19年	49	18.4	46.9	20.4	8.2	42.9	69.4	2.0	18.4	0.0
20～29年	55	27.3	38.2	20.0	3.6	41.8	74.5	5.5	7.3	5.5
30年以上	259	12.4	44.8	27.4	2.7	32.0	67.6	1.9	8.9	8.1
【世帯構成別】										
単身世帯	43	14.0	25.6	34.9	4.7	30.2	48.8	0.0	18.6	11.6
夫婦のみ世帯	131	15.3	48.9	22.9	2.3	39.7	76.3	2.3	5.3	6.9
親子2世代	185	19.5	46.5	24.3	4.9	36.2	67.6	3.2	11.4	4.9
親・子・孫3世代	34	20.6	38.2	23.5	2.9	35.3	73.5	0.0	5.9	2.9
その他	18	5.6	33.3	38.9	5.6	44.4	77.8	0.0	5.6	0.0

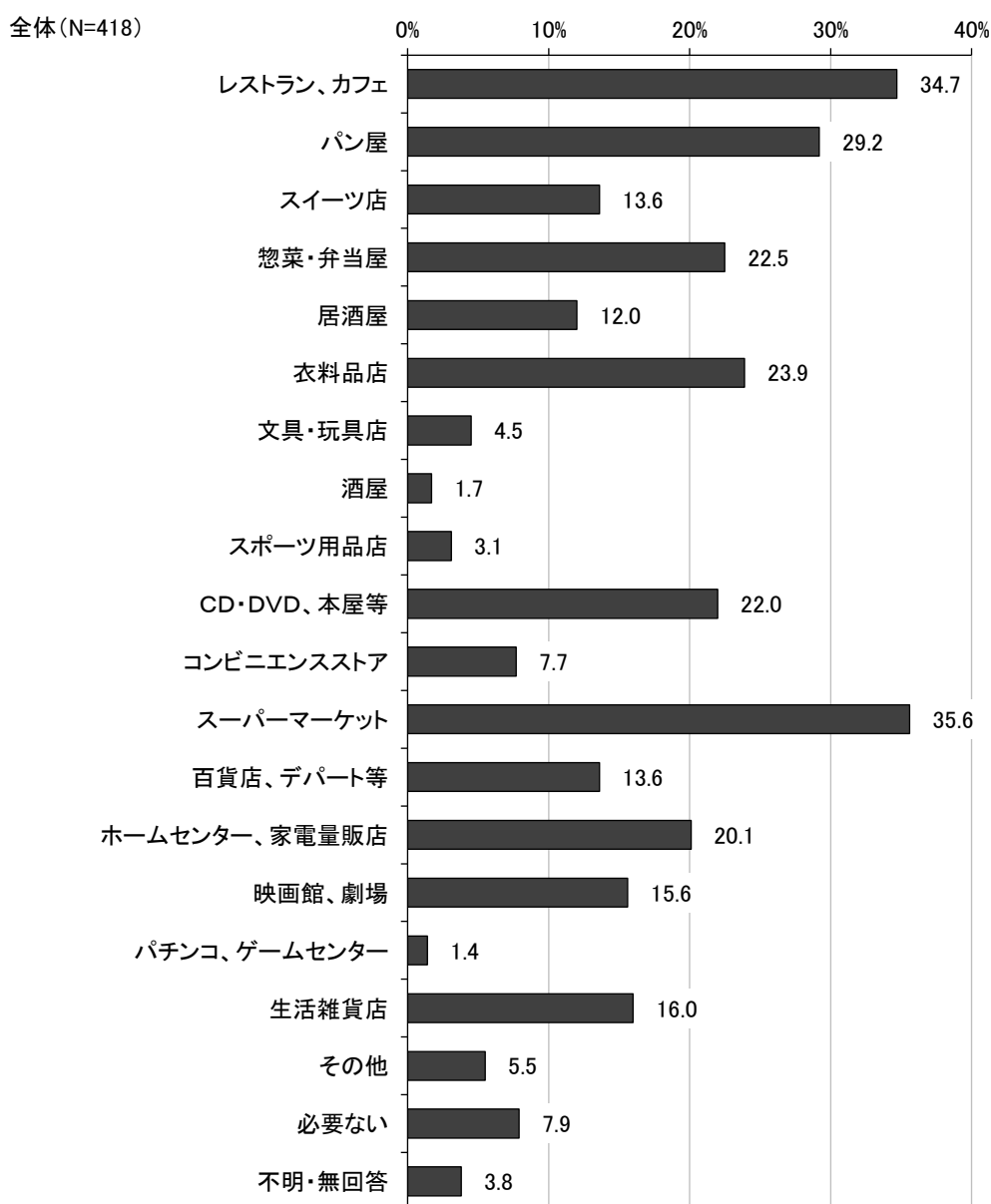
問 12 瑞穂町に充実してほしい商業施設はありますか。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

瑞穂町に充実してほしい商業施設についてみると、「スーパーマーケット」が 35.6%と最も多く、次いで「レストラン、カフェ」が 34.7%、「パン屋」が 29.2%となっています。

年齢別にみると、10・20 歳代で「スイーツ店」「衣料品店」「文具・玩具店」「映画館、劇場」がそれぞれ他の年齢と比べ高くなっています。

性別にみると、女性で「レストラン、カフェ」「パン屋」「スイーツ店」「衣料品店」「CD・DVD、本屋等」「生活雑貨店」がそれぞれ男性と比べ高くなっています。

地区別にみると、殿ヶ谷地区で「衣料品店」、長岡地区・武蔵野地区で「スーパーマーケット」がそれぞれ他の地区と比べ高くなっています。



その他回答(主なもの)：ドラッグストア、道の駅、100円ショップ 等

<年齢別・性別・地区別>

単位：％	N	レストラン、カフェ	パン屋	スイーツ店	惣菜・弁当屋	居酒屋	衣料品店	文具・玩具店	酒屋	スポーツ用品店	C・D・V・D、本屋等	
【年齢別】												
10・20歳代	19	52.6	42.1	47.4	21.1	26.3	42.1	26.3	0.0	5.3	42.1	
30歳代	26	42.3	42.3	11.5	23.1	19.2	19.2	11.5	7.7	3.8	46.2	
40歳代	63	46.0	38.1	25.4	28.6	19.0	30.2	7.9	3.2	3.2	23.8	
50歳代	68	33.8	35.3	19.1	33.8	14.7	22.1	1.5	1.5	4.4	22.1	
60歳代	93	31.2	24.7	6.5	12.9	9.7	20.4	0.0	0.0	1.1	20.4	
70歳代	106	32.1	21.7	6.6	20.8	5.7	25.5	3.8	1.9	3.8	16.0	
80歳代以上	38	21.1	21.1	5.3	23.7	7.9	15.8	2.6	0.0	0.0	10.5	
【性別】												
男性	202	27.7	21.3	8.4	24.3	16.8	18.3	2.5	2.5	4.0	17.3	
女性	203	42.9	37.4	18.7	22.2	7.9	29.6	6.9	0.5	2.0	25.6	
【地区別】												
殿ヶ谷地区	35	37.1	37.1	17.1	25.7	8.6	42.9	2.9	0.0	2.9	22.9	
石畑地区	52	42.3	36.5	11.5	25.0	21.2	28.8	0.0	3.8	1.9	23.1	
箱根ヶ崎地区	141	40.4	28.4	14.2	22.0	9.9	22.7	6.4	1.4	2.1	29.1	
長岡地区	47	19.1	27.7	17.0	10.6	14.9	19.1	4.3	0.0	6.4	19.1	
元狭山地区	61	37.7	32.8	13.1	21.3	9.8	26.2	6.6	3.3	3.3	11.5	
武蔵野地区	66	25.8	18.2	9.1	31.8	10.6	12.1	3.0	1.5	1.5	15.2	
単位：％	N	コンビニエンス	スーパーマーケット	百貨店、デパート	家電量販店	ホームセンター、	映画館、劇場	セパチンコ、ゲーム	生活雑貨店	その他	必要ない	不明・無回答
【年齢別】												
10・20歳代	19	10.5	15.8	31.6	15.8	52.6	5.3	31.6	26.3	0.0	0.0	
30歳代	26	15.4	38.5	42.3	26.9	34.6	0.0	11.5	3.8	7.7	0.0	
40歳代	63	6.3	42.9	12.7	27.0	15.9	3.2	25.4	9.5	3.2	0.0	
50歳代	68	8.8	36.8	14.7	20.6	16.2	1.5	17.6	7.4	10.3	0.0	
60歳代	93	3.2	38.7	6.5	17.2	9.7	1.1	8.6	3.2	12.9	3.2	
70歳代	106	7.5	31.1	9.4	21.7	10.4	0.9	15.1	1.9	7.5	2.8	
80歳代以上	38	10.5	36.8	13.2	7.9	7.9	0.0	13.2	2.6	5.3	23.7	
【性別】												
男性	202	7.9	33.7	10.4	20.8	15.8	2.5	11.4	5.0	12.9	2.5	
女性	203	6.9	38.9	16.3	18.7	14.3	0.5	21.2	6.4	3.4	4.4	
【地区別】												
殿ヶ谷地区	35	8.6	34.3	11.4	22.9	14.3	0.0	14.3	11.4	8.6	0.0	
石畑地区	52	15.4	30.8	15.4	9.6	9.6	3.8	9.6	9.6	3.8	0.0	
箱根ヶ崎地区	141	8.5	29.8	12.1	21.3	14.2	0.7	16.3	4.3	6.4	5.0	
長岡地区	47	2.1	46.8	10.6	25.5	12.8	2.1	19.1	4.3	14.9	4.3	
元狭山地区	61	6.6	29.5	21.3	26.2	23.0	3.3	19.7	6.6	6.6	3.3	
武蔵野地区	66	4.5	54.5	10.6	16.7	15.2	0.0	15.2	3.0	10.6	4.5	

3 雇用・就労について

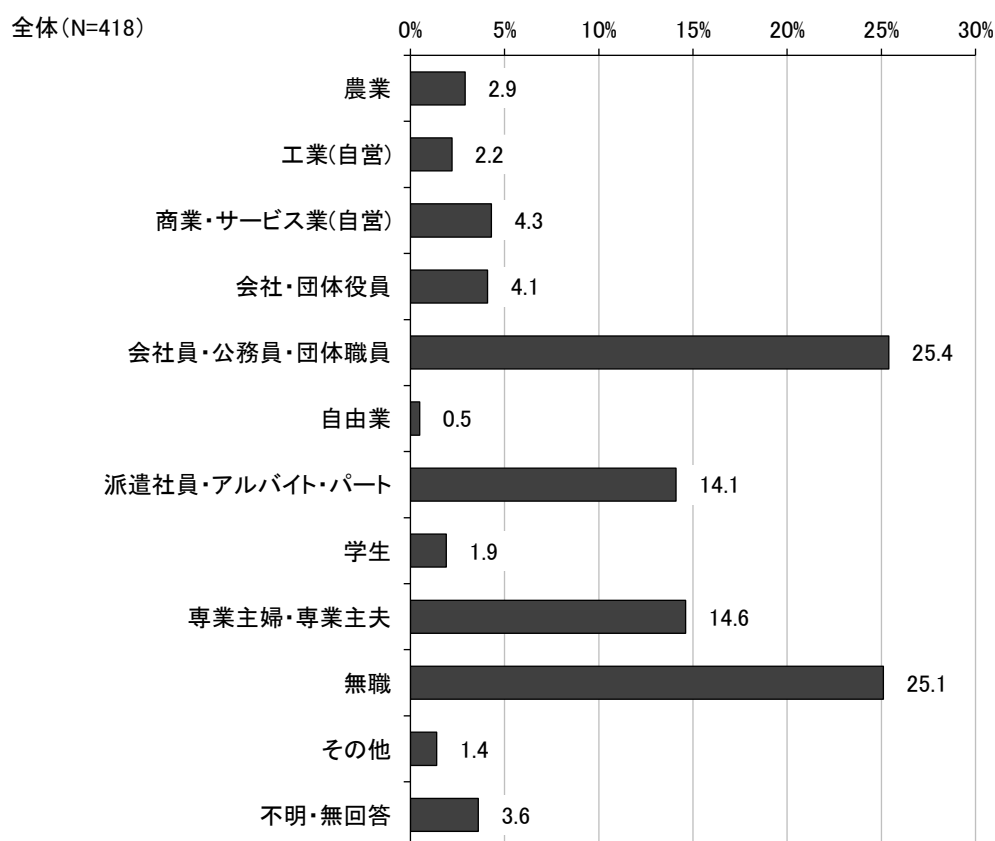
問 13 あなたの現在の職業について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。
複数該当する場合は、収入の多いものを選択してください。(単数回答)

回答者の現在の職業についてみると、「会社員・公務員・団体職員」が 25.4%と最も多く、次いで「無職」が 25.1%、「専業主婦・専業主夫」が 14.6%となっています。

年齢別にみると、50 歳代以下では「会社員・公務員・団体職員」、60 歳代以上では「無職」がそれぞれ最も多くなっています。

性別にみると、男性では「会社員・公務員・団体職員」、女性では「専業主婦・専業主夫」がそれぞれ最も多くなっています。

地区別にみると、石畑地区で「農業」「工業（自営）」、武蔵野地区で「商業・サービス業（自営）」がそれぞれ他の地区と比べ高くなっています。



その他回答（主なもの）： シルバーセンターからの仕事、任用職員 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	農業	工業（自営）	商業・サービス業（自営）	会社・団体役員	会社員・公務員・団体職員	自由業	派遣社員・アルバイト・パート	学生	専業主婦・専業主夫	無職	その他	不明・無回答
【年齢別】													
10・20歳代	19	0.0	0.0	5.3	0.0	47.4	0.0	0.0	42.1	5.3	0.0	0.0	0.0
30歳代	26	0.0	0.0	0.0	7.7	38.5	0.0	34.6	0.0	0.0	19.2	0.0	0.0
40歳代	63	3.2	0.0	1.6	7.9	55.6	0.0	20.6	0.0	4.8	6.3	0.0	0.0
50歳代	68	1.5	1.5	7.4	5.9	48.5	0.0	16.2	0.0	5.9	11.8	0.0	1.5
60歳代	93	4.3	3.2	4.3	4.3	14.0	2.2	18.3	0.0	18.3	25.8	3.2	2.2
70歳代	106	2.8	3.8	4.7	0.9	2.8	0.0	7.5	0.0	30.2	39.6	1.9	5.7
80歳代以上	38	5.3	2.6	5.3	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	57.9	2.6	13.2
【性別】													
男性	202	3.5	4.0	5.0	5.0	34.2	0.5	8.4	2.0	0.5	32.2	2.5	2.5
女性	203	2.5	0.0	3.9	3.0	16.3	0.5	19.7	2.0	28.6	18.7	0.5	4.4
【地区別】													
殿ヶ谷地区	35	2.9	0.0	2.9	2.9	37.1	2.9	11.4	8.6	11.4	17.1	0.0	2.9
石畑地区	52	7.7	5.8	3.8	5.8	21.2	0.0	21.2	1.9	17.3	11.5	1.9	1.9
箱根ヶ崎地区	141	1.4	2.8	3.5	3.5	23.4	0.7	19.1	0.0	11.3	31.2	1.4	1.4
長岡地区	47	4.3	0.0	4.3	4.3	36.2	0.0	12.8	2.1	17.0	17.0	0.0	2.1
元狭山地区	61	3.3	1.6	4.9	6.6	19.7	0.0	4.9	4.9	18.0	29.5	0.0	6.6
武蔵野地区	66	1.5	1.5	6.1	3.0	16.7	0.0	9.1	0.0	18.2	33.3	3.0	7.6
【居住年数別】													
10年未満	49	2.0	4.1	4.1	6.1	51.0	0.0	16.3	0.0	6.1	6.1	2.0	2.0
10～19年	49	2.0	2.0	6.1	2.0	34.7	0.0	28.6	10.2	10.2	4.1	0.0	0.0
20～29年	55	1.8	1.8	1.8	5.5	32.7	0.0	14.5	5.5	12.7	18.2	1.8	3.6
30年以上	259	3.5	1.9	4.6	3.9	16.6	0.8	10.4	0.0	17.8	34.7	1.5	4.2
【世帯構成別】													
単身世帯	43	2.3	0.0	4.7	2.3	34.9	0.0	14.0	0.0	2.3	34.9	0.0	4.7
夫婦のみ世帯	131	3.8	3.1	3.1	4.6	13.7	0.0	13.0	0.0	23.7	30.5	1.5	3.1
親子2世代	185	2.7	2.7	5.9	3.8	29.2	1.1	15.7	3.8	13.5	18.4	0.5	2.7
親・子・孫3世代	34	2.9	0.0	2.9	5.9	32.4	0.0	14.7	2.9	8.8	20.6	2.9	5.9
その他	18	0.0	0.0	0.0	5.6	27.8	0.0	5.6	0.0	0.0	44.4	11.1	5.6

問 14 あなたの勤務(通学)先について、あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

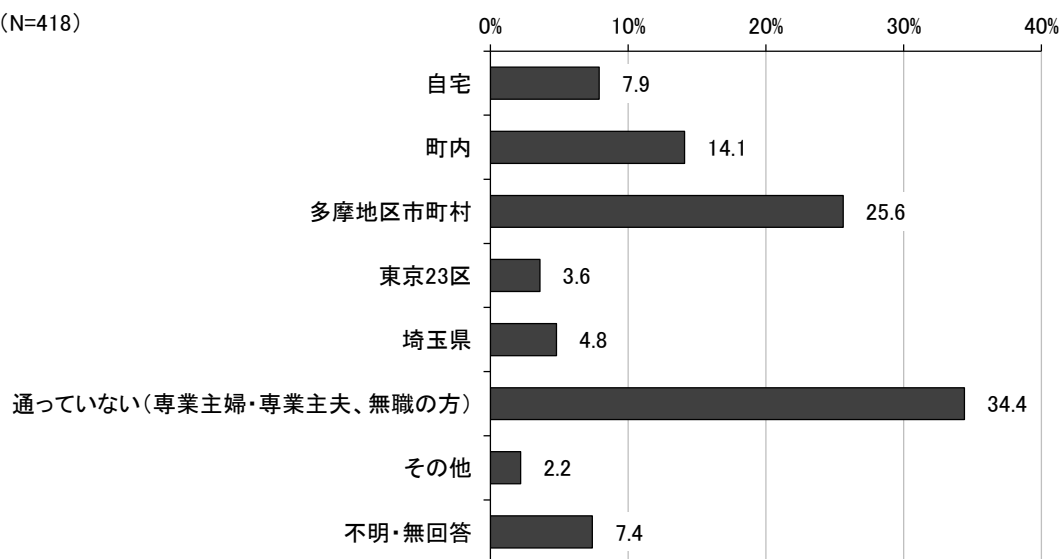
回答者の勤務(通学)先についてみると、「通っていない(専業主婦・専業主夫、無職の方)」が34.4%と最も多く、次いで「多摩地区市町村」が25.6%、「町内」が14.1%となっています。

年齢別にみると、年齢が下がるにつれ「多摩地区市町村」が高くなっています。

性別にみると、いずれも「通っていない(専業主婦・専業主夫、無職の方)」が最も多くなっています。

地区別にみると、殿ヶ谷地区・長岡地区で「多摩地区市町村」が、石畑地区で「自宅」がそれぞれ他の地区と比べ高くなっています。

全体(N=418)



その他回答(主なもの): 神奈川県、千葉県、山梨県 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

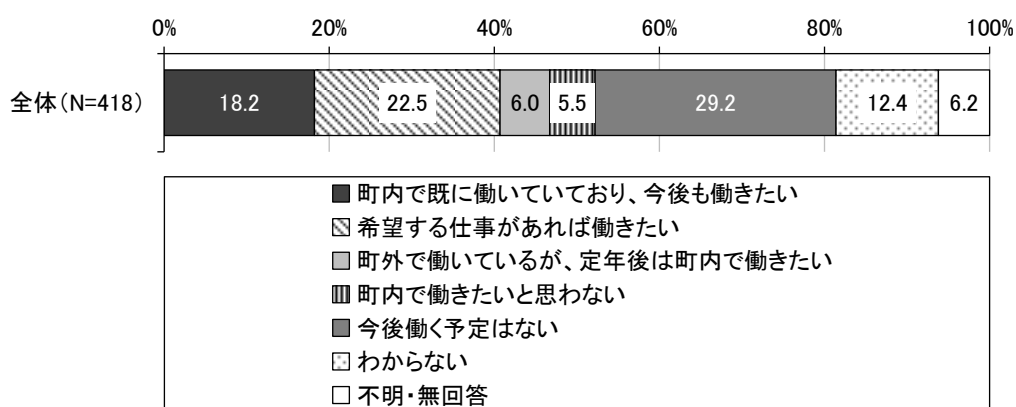
単位：%	N	自宅	町内	多摩地区市町村	東京23区	埼玉県	通っていない（専業主夫・無職の方）	その他	不明・無回答
【年齢別】									
10・20歳代	19	0.0	5.3	68.4	15.8	0.0	5.3	5.3	0.0
30歳代	26	3.8	15.4	50.0	3.8	7.7	11.5	0.0	7.7
40歳代	63	6.3	19.0	50.8	4.8	6.3	11.1	0.0	1.6
50歳代	68	4.4	25.0	32.4	7.4	8.8	14.7	2.9	4.4
60歳代	93	11.8	17.2	18.3	3.2	5.4	39.8	2.2	2.2
70歳代	106	10.4	6.6	6.6	0.0	2.8	57.5	3.8	12.3
80歳代以上	38	7.9	2.6	0.0	0.0	0.0	65.8	0.0	23.7
【性別】									
男性	202	9.9	14.9	28.7	3.0	6.4	29.7	4.0	3.5
女性	203	6.4	13.3	22.2	4.4	3.0	39.4	0.0	11.3
【地区別】									
殿ヶ谷地区	35	5.7	11.4	37.1	0.0	8.6	28.6	2.9	5.7
石畑地区	52	17.3	23.1	23.1	1.9	3.8	26.9	1.9	1.9
箱根ヶ崎地区	141	7.8	14.9	23.4	3.5	4.3	36.2	2.8	7.1
長岡地区	47	8.5	8.5	40.4	4.3	4.3	27.7	0.0	6.4
元狭山地区	61	9.8	11.5	18.0	6.6	6.6	36.1	1.6	9.8
武蔵野地区	66	1.5	9.1	18.2	3.0	4.5	50.0	3.0	10.6
【居住年数別】									
10年未満	49	2.0	20.4	46.9	4.1	8.2	10.2	2.0	6.1
10～19年	49	2.0	16.3	44.9	8.2	10.2	12.2	4.1	2.0
20～29年	55	3.6	12.7	36.4	5.5	7.3	27.3	1.8	5.5
30年以上	259	11.2	12.4	15.1	2.3	2.7	45.6	1.9	8.9
【世帯構成別】									
単身世帯	43	2.3	23.3	30.2	0.0	0.0	30.2	0.0	14.0
夫婦のみ世帯	131	8.4	9.2	17.6	0.8	6.9	45.8	3.1	8.4
親子2世代	185	9.7	13.0	29.7	6.5	4.9	29.2	2.2	4.9
親・子・孫3世代	34	8.8	23.5	26.5	5.9	2.9	23.5	2.9	5.9
その他	18	0.0	22.2	22.2	0.0	5.6	38.9	0.0	11.1

問 15 あなたは町内で働くことについてどのように考えていますか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

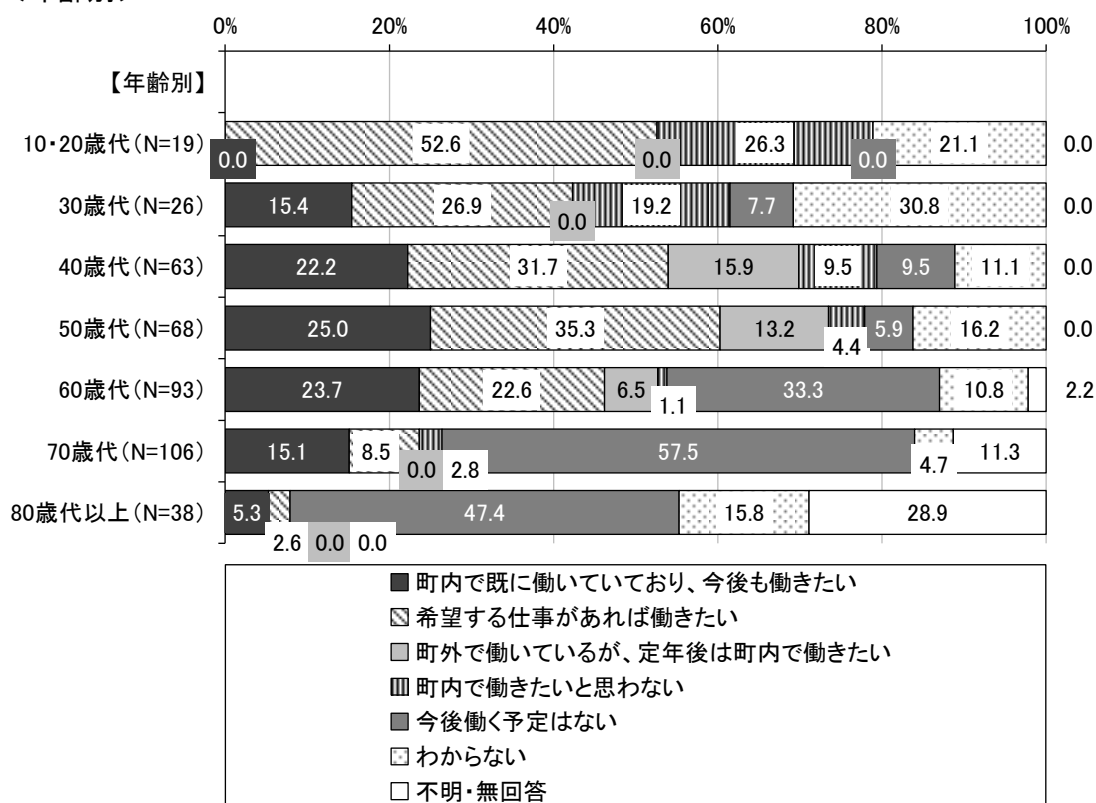
町内で働くことに対する考え方についてみると、「今後働く予定はない」が29.2%と最も多く、次いで「希望する仕事があれば働きたい」が22.5%、「町内で既に働いていており、今後も働きたい」が18.2%となっています。

年齢別にみると、10・20歳代では「希望する仕事があれば働きたい」が5割、「町内で働きたいと思わない」が2割を超えています。また、50歳代以下では年齢が上がるにつれ「町内で既に働いており、今後も働きたい」が高くなっています。

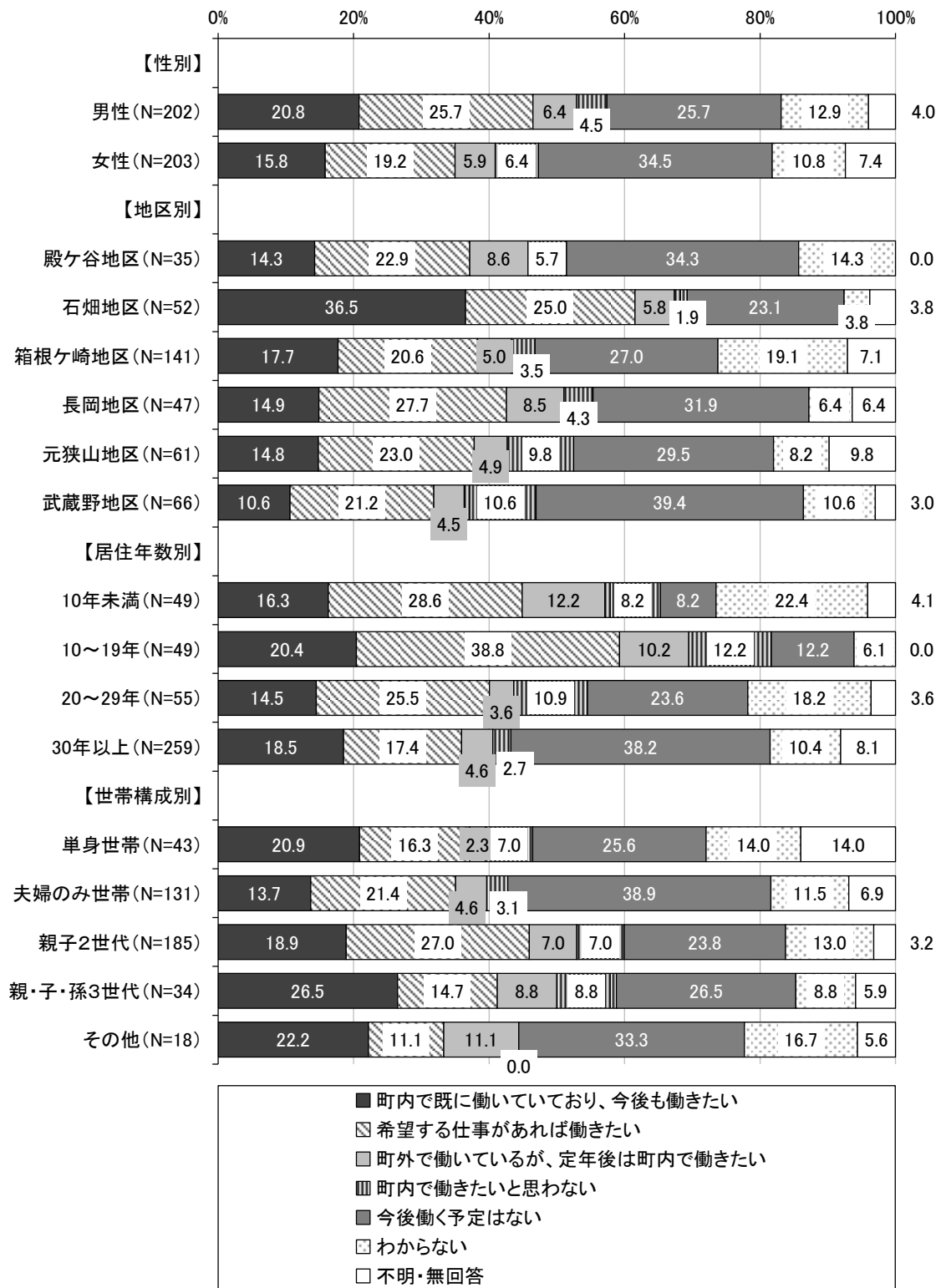
地区別にみると、石畑地区で「町内で既に働いていており、今後も働きたい」が3割を超えています。



<年齢別>



<性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>



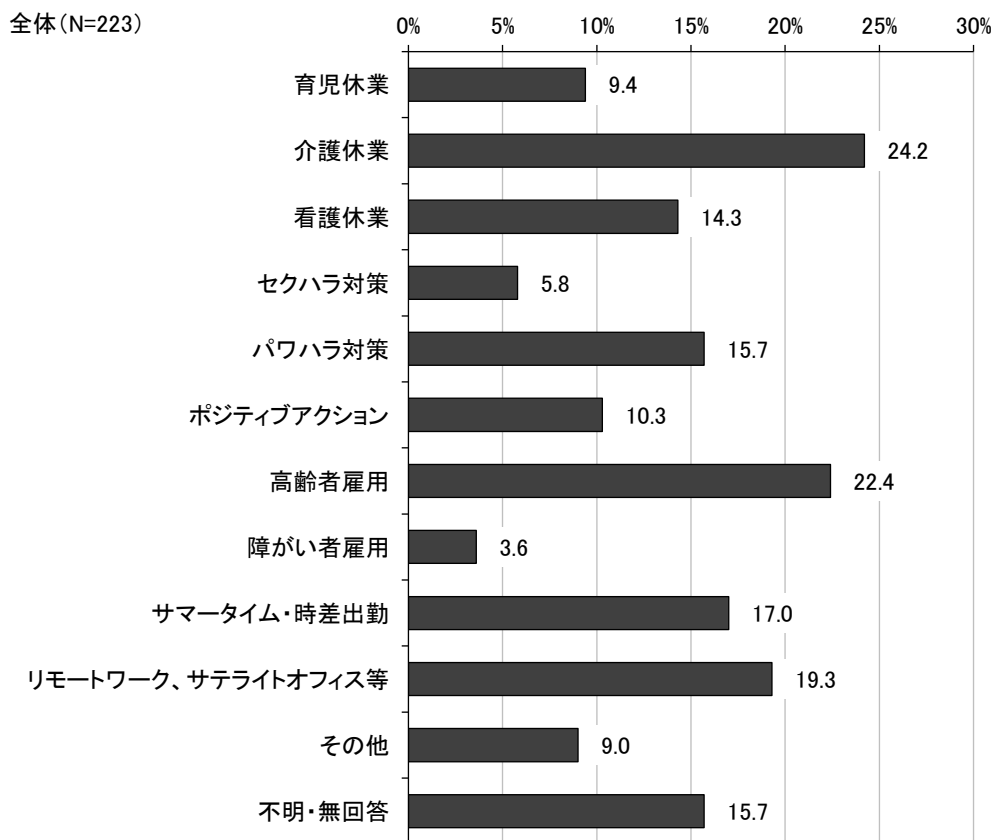
＜問 16～19 は、現在働いている方（問 13 で選択肢「学生」「専業主婦・専業主夫」「無職」「その他」以外を選択した方）にお聞きます＞

問 16 現在の勤務先において、今後充実させるべき、または希望する制度・取組は何か。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。（複数回答）

現在の勤務先において、今後充実させるべき、または希望する制度・取組についてみると、「介護休業」が 24.2%と最も多く、次いで「高齢者雇用」が 22.4%、「リモートワーク、サテライトオフィス等」が 19.3%となっています。

年齢別にみると、40～50 歳代で「介護休業」、60 歳代以上で「高齢者雇用」がそれぞれ 3 割を超えています。また、年齢が下がるにつれ「リモートワーク、サテライトオフィス等」が高くなっています。

性別にみると、男性で「高齢者雇用」が 28.7%と、女性と比べ 13.6 ポイント高くなっています。



その他回答（主なもの）：有給休暇、家族手当、人員増加、農機具のリース 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	育児休業	介護休業	看護休業	セクハラ対策	パワハラ対策	ポジティブアクション	高齢者雇用	障がい者雇用	サマータイム・時差出勤	リモートワーク、サテライトオフィス等	その他	不明・無回答
【年齢別】													
10・20歳代	10	40.0	10.0	10.0	10.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	40.0	10.0	10.0
30歳代	21	28.6	19.0	19.0	9.5	19.0	23.8	4.8	4.8	14.3	28.6	14.3	14.3
40歳代	56	8.9	33.9	19.6	10.7	21.4	14.3	10.7	3.6	30.4	25.0	3.6	7.1
50歳代	55	7.3	36.4	18.2	3.6	23.6	5.5	21.8	3.6	16.4	18.2	9.1	9.1
60歳代	47	2.1	6.4	4.3	2.1	4.3	6.4	42.6	0.0	8.5	12.8	10.6	21.3
70歳代	24	0.0	12.5	8.3	0.0	0.0	4.2	33.3	8.3	0.0	8.3	8.3	37.5
80歳代以上	6	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	50.0
【性別】													
男性	122	5.7	21.3	11.5	3.3	13.9	5.7	28.7	3.3	15.6	20.5	10.7	14.8
女性	93	14.0	26.9	17.2	9.7	18.3	16.1	15.1	4.3	19.4	17.2	5.4	16.1
【地区別】													
殿ヶ谷地区	21	4.8	28.6	4.8	4.8	19.0	4.8	19.0	0.0	23.8	19.0	9.5	19.0
石畑地区	34	14.7	17.6	14.7	2.9	5.9	14.7	17.6	0.0	14.7	11.8	8.8	23.5
箱根ヶ崎地区	77	10.4	26.0	19.5	5.2	16.9	9.1	19.5	5.2	11.7	20.8	7.8	20.8
長岡地区	29	10.3	20.7	6.9	6.9	13.8	6.9	27.6	0.0	10.3	27.6	6.9	10.3
元狭山地区	25	8.0	24.0	16.0	8.0	16.0	16.0	28.0	4.0	16.0	16.0	12.0	8.0
武蔵野地区	25	0.0	16.0	4.0	8.0	20.0	8.0	28.0	8.0	32.0	20.0	12.0	8.0
【居住年数別】													
10年未満	41	14.6	22.0	9.8	4.9	12.2	7.3	17.1	2.4	14.6	29.3	9.8	7.3
10～19年	37	5.4	24.3	16.2	13.5	21.6	8.1	18.9	5.4	32.4	21.6	2.7	16.2
20～29年	32	21.9	25.0	12.5	6.3	28.1	18.8	9.4	0.0	21.9	21.9	6.3	12.5
30年以上	108	4.6	23.1	14.8	3.7	11.1	9.3	29.6	4.6	11.1	13.9	11.1	19.4
【世帯構成別】													
単身世帯	25	12.0	16.0	12.0	4.0	16.0	4.0	36.0	12.0	16.0	16.0	8.0	4.0
夫婦のみ世帯	54	1.9	22.2	11.1	3.7	9.3	11.1	31.5	1.9	13.0	22.2	7.4	16.7
親子2世代	113	12.4	23.0	15.0	8.0	17.7	13.3	15.9	2.7	20.4	19.5	8.8	16.8
親・子・孫3世代	20	10.0	35.0	20.0	5.0	20.0	0.0	25.0	5.0	5.0	20.0	5.0	20.0
その他	7	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	28.6	28.6

<現在働いている方のみ>

問 17 あなたは将来起業(自営業の方は新分野へ進出)をする意向はありますか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

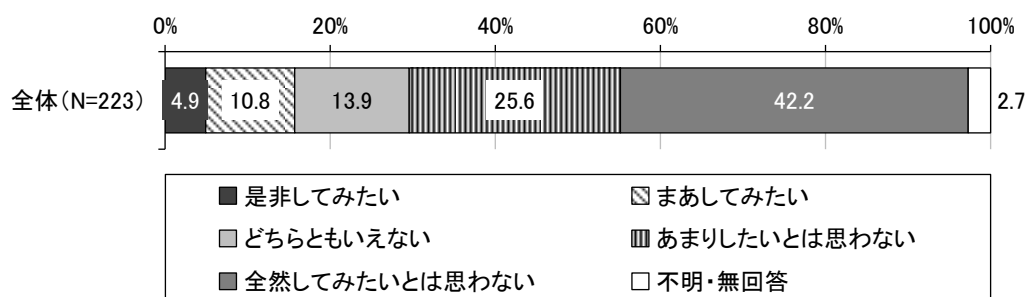
将来の起業意向についてみると、『してみたい(「是非してみたい」と「まあしてみたい」の計)』が15.7%、『したいとは思わない(「あまりしたいとは思わない」と「全然してみたいとは思わない」の計)』が67.8%、「どちらともいえない」が13.9%となっています。

年齢別にみると、10・20歳代で『してみたい』が30.0%と他の年齢と比べ高くなっています。

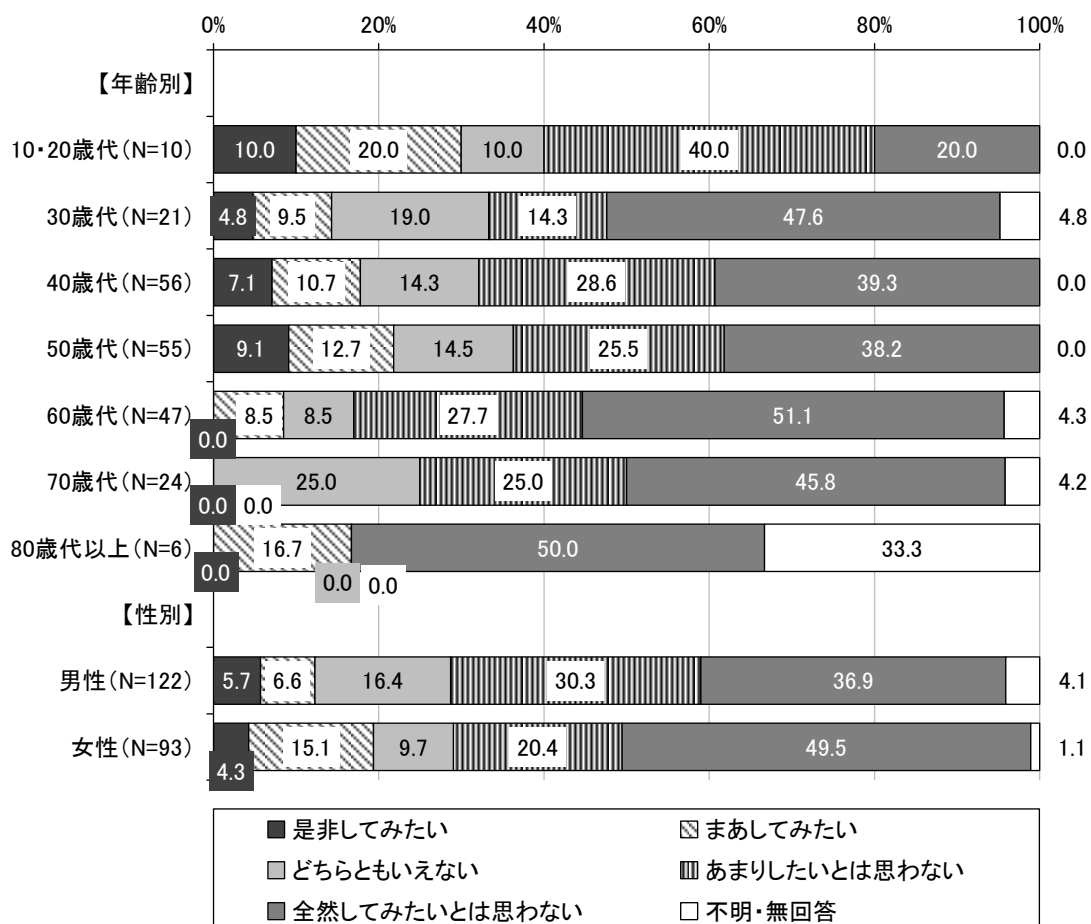
性別にみると、女性で『してみたい』が男性と比較してやや高くなっています。

地区別にみると、『してみたい』は石畑地区で29.4%、元狭山地区で24.0%と他の地区と比べ高くなっています。

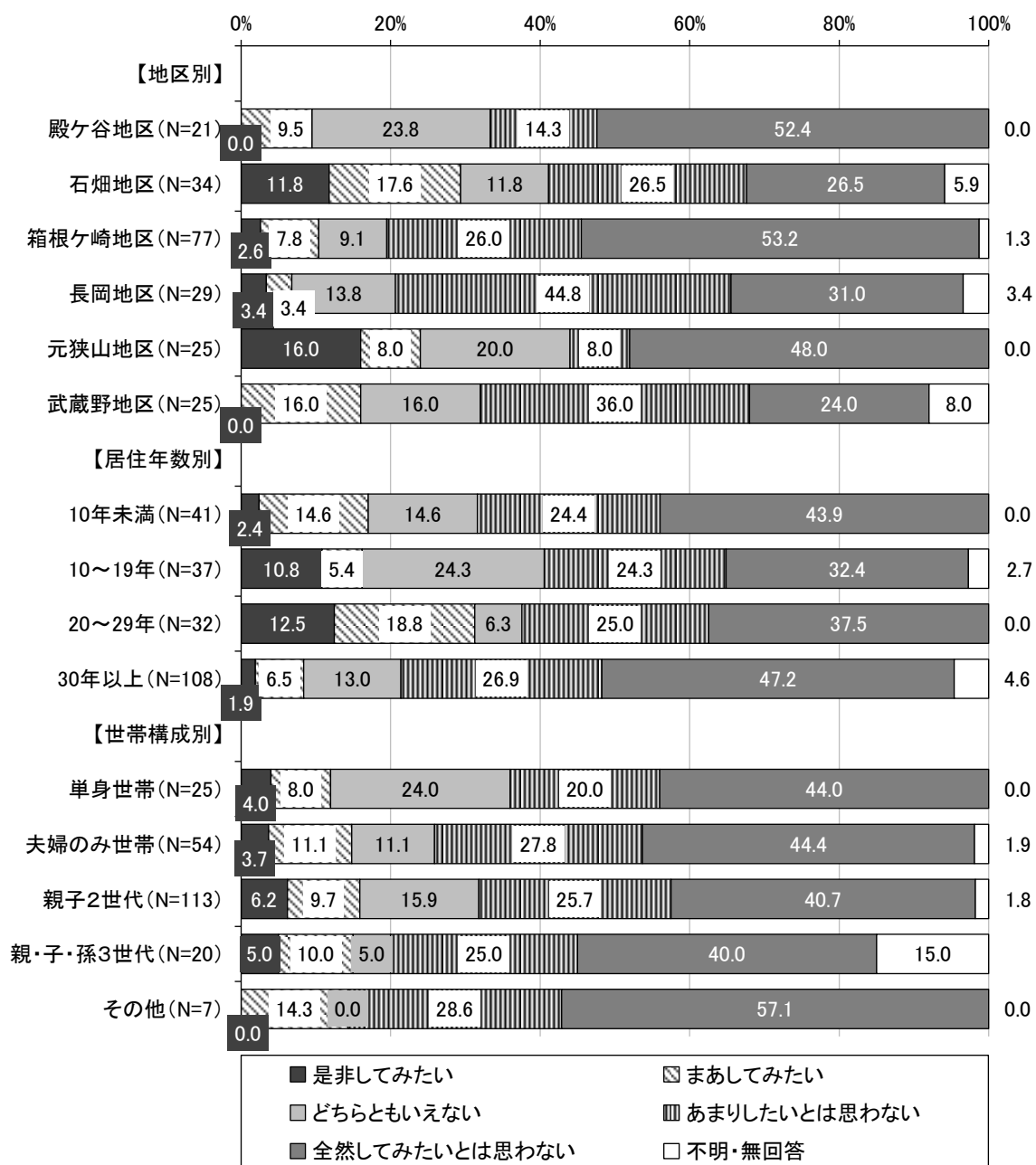
居住年数別にみると、20～29年で『してみたい』が31.3%と他の居住年数と比べ高くなっています。



<年齢別・性別>



<地区別・居住年数別・世帯構成別>

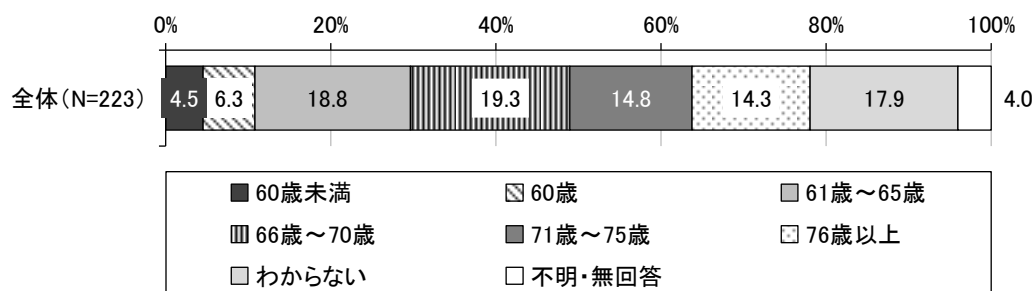


<現在働いている方のみ>

問 18 あなたは何歳まで働きたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで、○をつけてください。(単数回答)

何歳まで働きたいと思うかについてみると、「66歳～70歳」が19.3%と最も多く、次いで「61歳～65歳」が18.8%、「わからない」が17.9%となっています。

年齢別にみると、30歳代以下では「わからない」、40歳代では「わからない」「61歳～65歳」、50～60歳代では「66歳～70歳」、70歳代以上では「76歳以上」がそれぞれ最も多くなっています。



<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位: %	N	60歳未満	60歳	61歳～65歳	66歳～70歳	71歳～75歳	76歳以上	わからない	不明・無回答
【年齢別】									
10・20歳代	10	20.0	0.0	20.0	0.0	10.0	20.0	30.0	0.0
30歳代	21	14.3	14.3	23.8	4.8	4.8	4.8	28.6	4.8
40歳代	56	7.1	12.5	21.4	19.6	10.7	7.1	21.4	0.0
50歳代	55	1.8	7.3	25.5	27.3	10.9	9.1	18.2	0.0
60歳代	47	0.0	0.0	14.9	31.9	19.1	14.9	12.8	6.4
70歳代	24	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	45.8	8.3	8.3
80歳代以上	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	50.0
【性別】									
男性	122	0.8	4.9	20.5	20.5	13.1	18.0	17.2	4.9
女性	93	9.7	8.6	16.1	16.1	17.2	10.8	18.3	3.2
【地区別】									
殿ヶ谷地区	21	0.0	9.5	14.3	19.0	19.0	23.8	14.3	0.0
石畑地区	34	5.9	0.0	17.6	17.6	11.8	20.6	17.6	8.8
箱根ヶ崎地区	77	5.2	7.8	20.8	16.9	14.3	13.0	20.8	1.3
長岡地区	29	10.3	6.9	20.7	24.1	6.9	13.8	13.8	3.4
元狭山地区	25	0.0	8.0	24.0	16.0	16.0	8.0	24.0	4.0
武蔵野地区	25	4.0	4.0	8.0	24.0	24.0	16.0	8.0	12.0
【居住年数別】									
10年未満	41	4.9	7.3	29.3	29.3	4.9	9.8	12.2	2.4
10～19年	37	2.7	8.1	18.9	10.8	21.6	13.5	21.6	2.7
20～29年	32	9.4	3.1	21.9	15.6	9.4	18.8	21.9	0.0
30年以上	108	3.7	6.5	13.0	19.4	17.6	15.7	17.6	6.5
【世帯構成別】									
単身世帯	25	0.0	12.0	28.0	16.0	16.0	8.0	20.0	0.0
夫婦のみ世帯	54	5.6	3.7	18.5	18.5	20.4	11.1	16.7	5.6
親子2世代	113	4.4	6.2	16.8	18.6	12.4	18.6	21.2	1.8
親・子・孫3世代	20	5.0	5.0	15.0	30.0	10.0	10.0	10.0	15.0
その他	7	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3

＜現在働いている方のみ＞

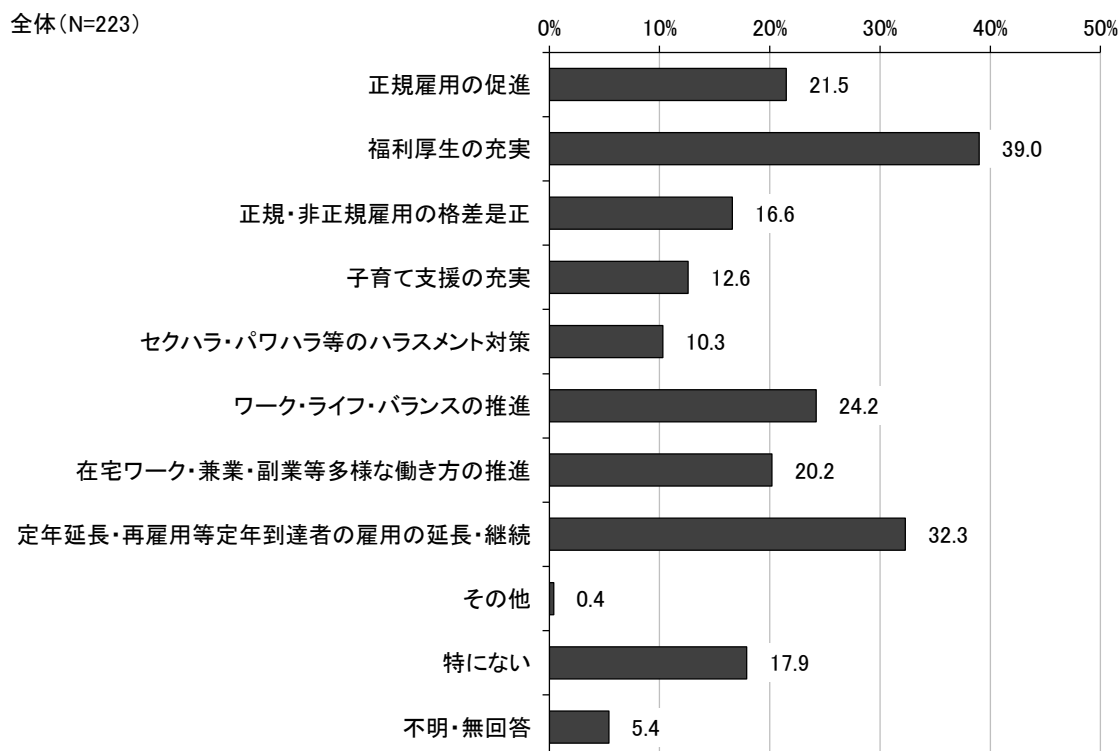
問 19 あなたが働き続けるために必要なことや、企業に求めることは何ですか。あてはまるものを3つまで選んで、○をつけてください。（複数回答）

働き続けるために必要なことや、企業に求めることについてみると、「福利厚生充実」が 39.0%と最も多く、次いで「定年延長・再雇用等定年到達者の雇用の延長・継続」が 32.3%、「ワーク・ライフ・バランスの推進」が 24.2%となっています。

年齢別にみると、10・20 歳代では「ワーク・ライフ・バランスの推進」、30～40 歳代では「福利厚生充実」、50～60 歳代では「定年延長・再雇用等定年到達者の雇用の延長・継続」、70 歳代以上では「特になし」がそれぞれ最も多くなっています。

性別にみると、女性で「福利厚生充実」が 52.7%と、男性と比べ 24.8 ポイント高くなっています。

居住年数別にみると、10 年未満で「在宅ワーク・兼業・副業等多様な働き方の推進」が他の居住年数と比べ高くなっています。



その他回答（主なもの）： 年令に関係なく雇用してほしい、昇給 等

＜年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別＞

単位：％	N	正規雇用の促進	福利厚生 の充実	正規・非正規雇 用の格差是正	子育て支援の充 実	セクハラ・パワ ハラ等のハラ メント対策	ワーク・ライフ・ バランスの推 進	在宅ワーク・兼 業・副業等多 様な働き方の 推進	定年延長・再雇 用の延長・継 続	その他	特 に ない	不 明 ・ 無 回 答
【年齢別】												
10・20歳代	10	10.0	50.0	10.0	50.0	20.0	60.0	40.0	10.0	10.0	0.0	0.0
30歳代	21	23.8	52.4	28.6	33.3	9.5	33.3	28.6	14.3	0.0	4.8	4.8
40歳代	56	30.4	58.9	7.1	19.6	12.5	32.1	21.4	33.9	0.0	8.9	0.0
50歳代	55	29.1	38.2	30.9	7.3	16.4	27.3	18.2	40.0	0.0	9.1	1.8
60歳代	47	12.8	19.1	12.8	0.0	2.1	12.8	17.0	42.6	0.0	36.2	6.4
70歳代	24	4.2	16.7	12.5	4.2	4.2	4.2	20.8	20.8	0.0	33.3	20.8
80歳代以上	6	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	50.0	33.3
【性別】												
男性	122	23.0	27.9	18.0	7.4	7.4	21.3	23.8	37.7	0.8	18.9	8.2
女性	93	19.4	52.7	15.1	20.4	15.1	26.9	15.1	25.8	0.0	16.1	2.2
【地区別】												
殿ヶ谷地区	21	14.3	33.3	4.8	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0	23.8	9.5
石畑地区	34	23.5	38.2	20.6	11.8	2.9	17.6	11.8	26.5	0.0	14.7	11.8
箱根ヶ崎地区	77	19.5	31.2	15.6	15.6	14.3	24.7	22.1	28.6	1.3	22.1	3.9
長岡地区	29	13.8	41.4	20.7	13.8	6.9	31.0	34.5	34.5	0.0	17.2	3.4
元狭山地区	25	40.0	52.0	16.0	12.0	8.0	36.0	20.0	44.0	0.0	4.0	4.0
武蔵野地区	25	16.0	40.0	20.0	4.0	12.0	12.0	24.0	44.0	0.0	16.0	4.0
【居住年数別】												
10年未満	41	29.3	48.8	17.1	17.1	7.3	29.3	36.6	34.1	0.0	7.3	0.0
10～19年	37	27.0	56.8	16.2	21.6	10.8	35.1	10.8	40.5	2.7	5.4	2.7
20～29年	32	12.5	46.9	21.9	12.5	18.8	31.3	15.6	15.6	0.0	21.9	0.0
30年以上	108	18.5	25.9	14.8	8.3	9.3	16.7	19.4	34.3	0.0	25.0	10.2
【世帯構成別】												
単身世帯	25	20.0	40.0	16.0	4.0	8.0	24.0	20.0	32.0	0.0	20.0	0.0
夫婦のみ世帯	54	18.5	27.8	20.4	9.3	7.4	27.8	24.1	35.2	0.0	18.5	7.4
親子2世代	113	22.1	43.4	14.2	16.8	12.4	25.7	19.5	31.9	0.9	18.6	3.5
親・子・孫3世代	20	20.0	35.0	30.0	10.0	15.0	15.0	25.0	25.0	0.0	10.0	15.0
その他	7	28.6	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	14.3	14.3

4 今後の産業振興について

問 20 瑞穂町における商業振興のためには、どのような取組が必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んで、○をつけてください。（複数回答）

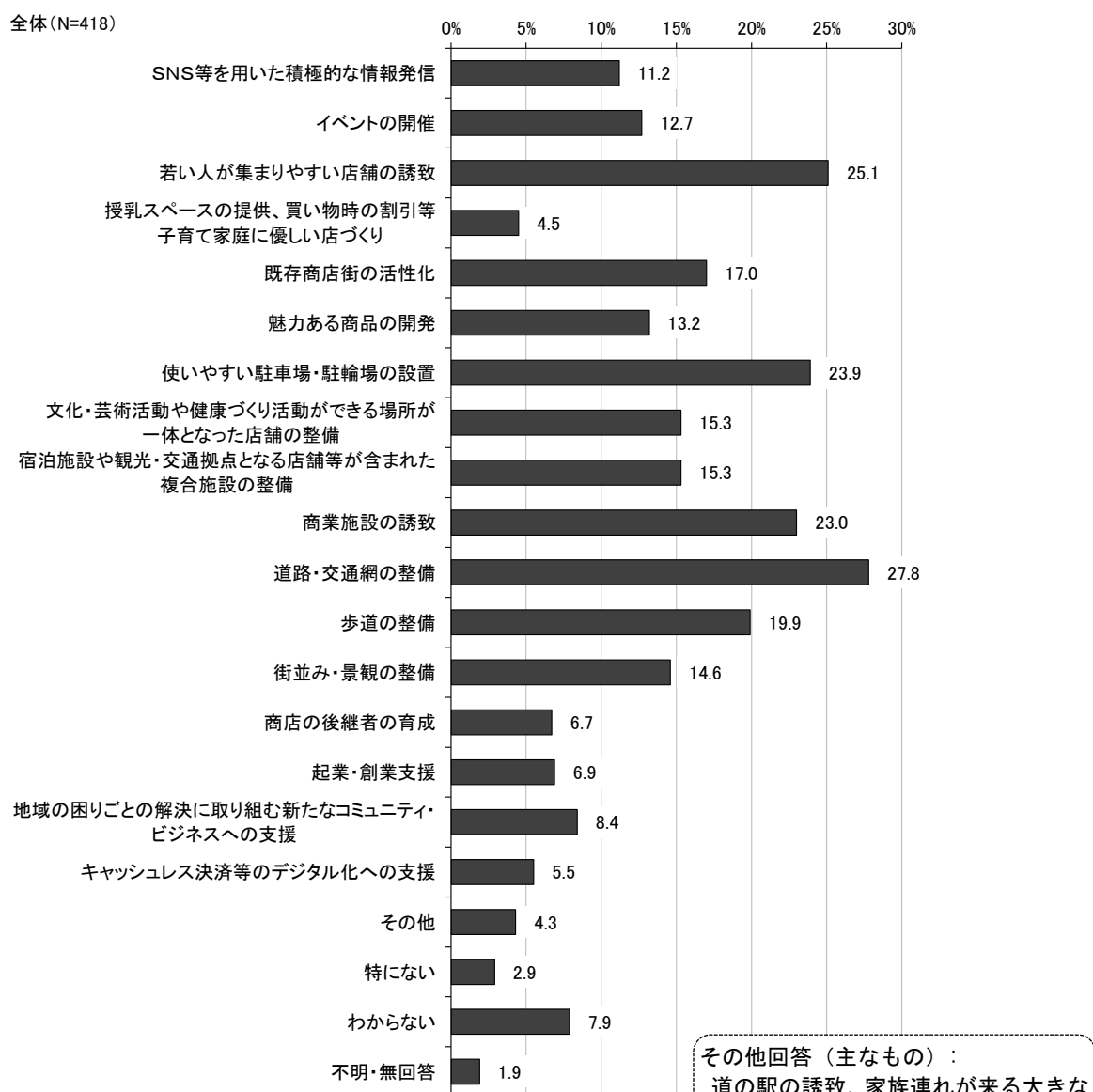
瑞穂町における商業振興のために必要だと思う取組についてみると、「道路・交通網の整備」が27.8%と最も多く、次いで「若い人が集まりやすい店舗の誘致」が25.1%、「使いやすい駐車場・駐輪場の設置」が23.9%となっています。

年齢別にみると、10・20歳代で「若い人が集まりやすい店舗の誘致」、50歳代で「道路・交通網の整備」がそれぞれ他の年齢と比べ高くなっています。

性別にみると、男性で「道路・交通網の整備」が34.2%と、女性と比べ12.0ポイント高くなっています。

地区別にみると、石畑地区で「歩道の整備」、長岡地区で「商業施設の誘致」がそれぞれ他の地区と比べ高くなっています。

世帯構成別にみると、親・子・孫3世代で「歩道の整備」が他の世帯構成と比べ高くなっています。



<年齢別・性別・地区別>

単位：%	N	S N S等を用いた積極的な情報発信	イベントの開催	若い人が集まりやすい店舗の誘致	授乳スペースの提供、買い物時の割引 等子育て家庭に優しい店づくり	既存商店街の活性化	魅力ある商品の開発	使いやすい駐車場・駐輪場の設置	文化・芸術活動や健康づくり活動ができる場所が一体となった店舗の整備	宿泊施設や観光・交通拠点となる店舗等が含まれた複合施設の整備	商業施設の誘致	道路・交通網の整備
【年齢別】												
10・20歳代	19	31.6	10.5	63.2	0.0	15.8	10.5	21.1	5.3	21.1	21.1	26.3
30歳代	26	26.9	15.4	42.3	19.2	7.7	15.4	26.9	7.7	19.2	23.1	26.9
40歳代	63	11.1	12.7	33.3	3.2	14.3	15.9	17.5	14.3	22.2	25.4	23.8
50歳代	68	19.1	19.1	20.6	7.4	13.2	22.1	17.6	11.8	14.7	26.5	41.2
60歳代	93	8.6	9.7	21.5	4.3	24.7	7.5	25.8	16.1	10.8	26.9	21.5
70歳代	106	4.7	9.4	19.8	1.9	18.9	11.3	28.3	23.6	16.0	22.6	28.3
80歳代以上	38	0.0	13.2	13.2	2.6	13.2	13.2	28.9	10.5	7.9	7.9	26.3
【性別】												
男性	202	10.4	12.4	26.7	3.5	16.8	11.4	24.3	14.4	14.9	23.8	34.2
女性	203	11.8	12.8	23.6	5.9	18.2	15.3	23.2	16.7	15.8	22.2	22.2
【地区別】												
殿ヶ谷地区	35	11.4	5.7	25.7	8.6	20.0	14.3	22.9	8.6	17.1	14.3	37.1
石畑地区	52	3.8	21.2	28.8	5.8	15.4	9.6	17.3	13.5	11.5	25.0	36.5
箱根ヶ崎地区	141	14.2	10.6	27.7	2.1	19.9	13.5	24.8	17.7	14.9	22.7	25.5
長岡地区	47	10.6	6.4	23.4	2.1	10.6	8.5	29.8	17.0	14.9	34.0	27.7
元狹山地区	61	11.5	13.1	18.0	6.6	19.7	13.1	24.6	18.0	18.0	21.3	29.5
武蔵野地区	66	10.6	18.2	25.8	7.6	13.6	19.7	24.2	13.6	13.6	24.2	22.7
単位：%	N	歩道の整備	街並み・景観の整備	商店の後継者の育成	起業・創業支援	地域の困りごととの解決に取り組む新たなコミュニティ・ビジネスへの支援	地域の困りごととの解決に取り組む新たなコミュニティ・ビジネスへの支援	地域の困りごととの解決に取り組む新たなコミュニティ・ビジネスへの支援	地域の困りごととの解決に取り組む新たなコミュニティ・ビジネスへの支援	地域の困りごととの解決に取り組む新たなコミュニティ・ビジネスへの支援	地域の困りごととの解決に取り組む新たなコミュニティ・ビジネスへの支援	不明・無回答
【年齢別】												
10・20歳代	19	0.0	21.1	5.3	5.3	5.3	0.0	10.5	0.0	10.5	0.0	
30歳代	26	15.4	15.4	11.5	7.7	7.7	15.4	7.7	0.0	11.5	3.8	
40歳代	63	19.0	14.3	3.2	6.3	9.5	9.5	4.8	3.2	4.8	0.0	
50歳代	68	19.1	13.2	5.9	13.2	10.3	5.9	4.4	0.0	5.9	0.0	
60歳代	93	28.0	15.1	9.7	5.4	9.7	6.5	2.2	4.3	8.6	1.1	
70歳代	106	19.8	15.1	5.7	6.6	6.6	2.8	4.7	3.8	4.7	0.0	
80歳代以上	38	15.8	7.9	5.3	0.0	5.3	0.0	2.6	5.3	21.1	13.2	
【性別】												
男性	202	18.8	13.9	5.9	6.9	6.9	5.4	5.0	3.0	6.4	1.5	
女性	203	21.2	14.3	7.4	6.4	9.9	5.4	3.9	3.0	9.9	1.5	
【地区別】												
殿ヶ谷地区	35	22.9	17.1	11.4	11.4	5.7	5.7	8.6	0.0	2.9	0.0	
石畑地区	52	34.6	21.2	11.5	5.8	7.7	3.8	5.8	1.9	5.8	1.9	
箱根ヶ崎地区	141	12.8	11.3	5.0	5.7	5.7	2.8	4.3	3.5	5.7	2.8	
長岡地区	47	23.4	19.1	4.3	4.3	12.8	4.3	0.0	2.1	8.5	2.1	
元狹山地区	61	19.7	16.4	9.8	8.2	9.8	6.6	4.9	3.3	9.8	0.0	
武蔵野地区	66	16.7	9.1	1.5	7.6	12.1	10.6	4.5	3.0	16.7	1.5	

<居住年数別・世帯構成別>

単位：％	N	S N S等を用いた積極的な情報発信	イベントの開催	若い人が集まりやすい店舗の誘致	授乳スペースの提供、買い物時の割引等子育て家庭に優しい店づくり	既存商店街の活性化	魅力ある商品の開発	使いやすい駐車場・駐輪場の設置	文化・芸術活動や健康づくり活動ができる場所が一体となった店舗の整備	宿泊施設や観光・交通拠点となる店舗等が含まれた複合施設の整備	商業施設の誘致	道路・交通網の整備
【居住年数別】												
10年未満	49	12.2	12.2	20.4	10.2	10.2	8.2	22.4	8.2	18.4	20.4	32.7
10～19年	49	20.4	16.3	42.9	0.0	24.5	14.3	18.4	10.2	26.5	30.6	24.5
20～29年	55	18.2	20.0	30.9	5.5	16.4	16.4	18.2	18.2	18.2	25.5	30.9
30年以上	259	7.7	10.0	21.6	4.2	17.4	13.5	26.6	17.4	12.0	22.0	27.0
【世帯構成別】												
単身世帯	43	11.6	2.3	18.6	2.3	14.0	0.0	30.2	18.6	18.6	18.6	18.6
夫婦のみ世帯	131	8.4	10.7	16.8	3.8	15.3	15.3	20.6	20.6	16.0	25.2	28.2
親子2世代	185	14.6	16.2	34.1	4.3	20.5	14.6	25.4	10.8	15.1	25.4	29.2
親・子・孫3世代	34	8.8	8.8	26.5	11.8	17.6	14.7	26.5	14.7	11.8	20.6	35.3
その他	18	0.0	16.7	11.1	5.6	5.6	16.7	16.7	22.2	11.1	5.6	22.2

単位：％	N	歩道の整備	街並み・景観の整備	商店の後継者の育成	起業・創業支援	地域の困りごととの解決に取り組む新たなコミュニティ・ビジネスへの支援	キャッシュレス決済等のデジタル化への支援	その他	特にない	わからない	不明・無回答
【居住年数別】											
10年未満	49	24.5	12.2	2.0	8.2	10.2	10.2	4.1	6.1	6.1	0.0
10～19年	49	20.4	12.2	2.0	6.1	4.1	12.2	10.2	2.0	2.0	0.0
20～29年	55	14.5	21.8	7.3	7.3	5.5	7.3	1.8	1.8	7.3	1.8
30年以上	259	19.7	13.5	8.1	6.6	9.3	3.1	3.5	2.7	9.7	2.3
【世帯構成別】											
単身世帯	43	14.0	14.0	7.0	9.3	9.3	7.0	2.3	7.0	11.6	0.0
夫婦のみ世帯	131	16.8	16.8	8.4	6.9	7.6	4.6	3.8	2.3	7.6	0.8
親子2世代	185	20.5	12.4	5.9	7.6	8.1	4.9	4.9	1.6	6.5	2.7
親・子・孫3世代	34	38.2	17.6	5.9	2.9	8.8	5.9	5.9	0.0	8.8	2.9
その他	18	11.1	5.6	0.0	0.0	11.1	16.7	5.6	16.7	11.1	0.0

問 21 瑞穂町における工業振興のためには、どのような取組が必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んで、○をつけてください。（複数回答）

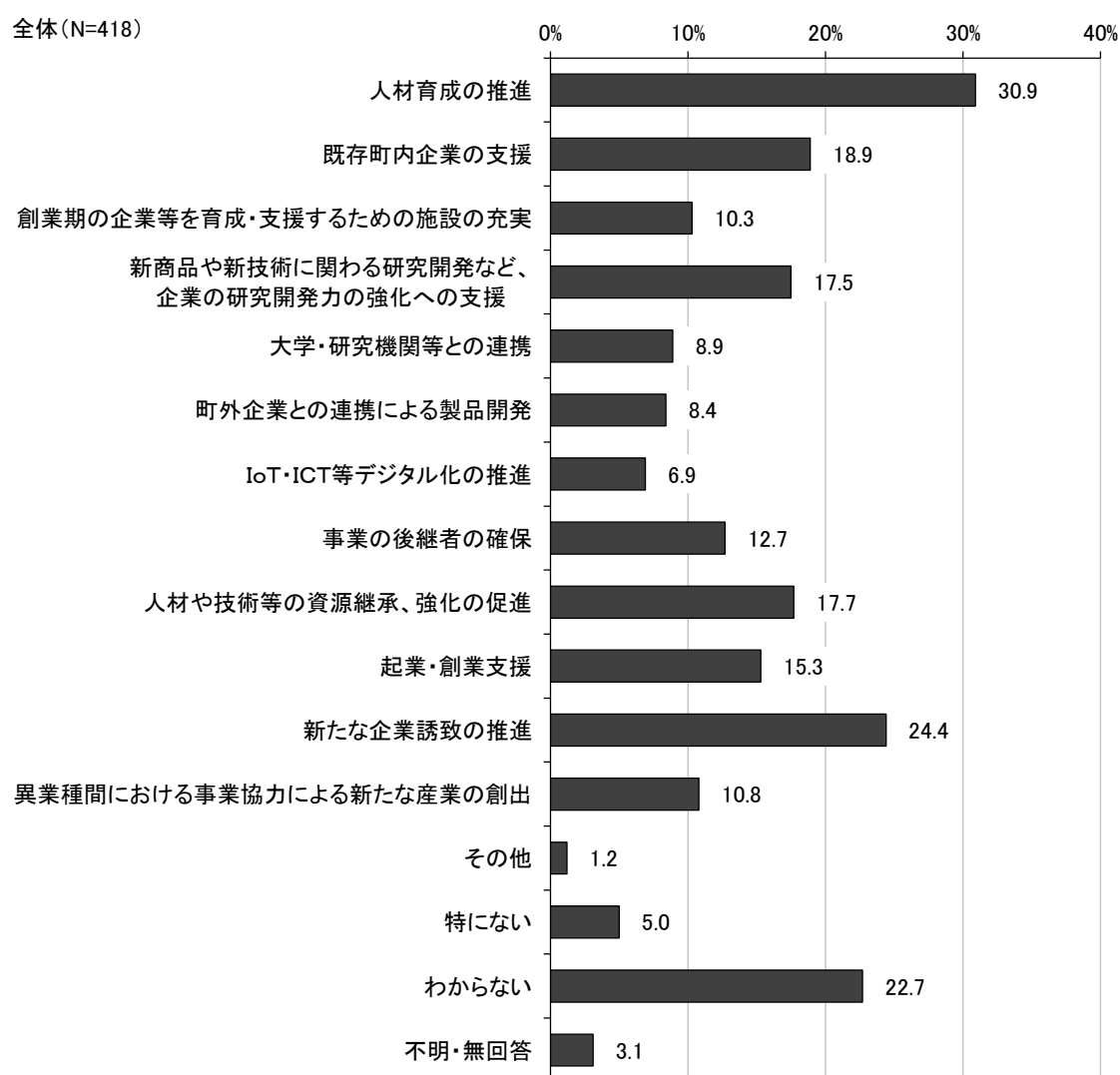
瑞穂町における工業振興のために必要だと思う取組についてみると、「人材育成の推進」が 30.9%と最も多く、次いで「新たな企業誘致の推進」が 24.4%、「わからない」が 22.7%となっています。

年齢別にみると、30 歳代で「人材育成の推進」が 6 割を超えています。

性別にみると、男性で「新たな企業誘致の推進」が 31.7%と、女性と比べ 14.0 ポイント高くなっています。

地区別にみると、元狭山地区で「新たな企業誘致の推進」が他の地区と比べ高くなっています。

居住年数別にみると、10～19 年で「新たな企業誘致の推進」が他の居住年数と比べ高くなっています。



その他回答（主なもの）：工業団地造成、町内の人が働ける会社 等

<年齢別・性別・地区別>

単位：%	N	人材育成の推進	既存町内企業の支援	創業期の企業等を育成・支援するため の施設の実施	新商品や新技術に関わる研究開発への支援 ど、企業の研究開発力の強化への支援	大学・研究機関等との連携	町外企業との連携による製品開発	IOT・ICT等デジタル化の推進	事業の後継者の確保
【年齢別】									
10・20歳代	19	36.8	21.1	10.5	21.1	15.8	10.5	15.8	15.8
30歳代	26	61.5	15.4	7.7	11.5	7.7	15.4	26.9	15.4
40歳代	63	28.6	17.5	17.5	17.5	6.3	11.1	6.3	4.8
50歳代	68	22.1	25.0	11.8	20.6	11.8	7.4	5.9	16.2
60歳代	93	31.2	17.2	8.6	16.1	11.8	6.5	7.5	14.0
70歳代	106	28.3	17.9	8.5	17.9	5.7	7.5	2.8	11.3
80歳代以上	38	31.6	18.4	7.9	13.2	7.9	5.3	2.6	15.8
【性別】									
男性	202	32.2	20.8	11.4	16.3	11.4	7.9	9.4	11.4
女性	203	30.0	17.2	9.9	18.2	6.9	8.4	4.9	14.3
【地区別】									
殿ヶ谷地区	35	34.3	11.4	14.3	17.1	14.3	8.6	2.9	22.9
石畑地区	52	34.6	25.0	15.4	21.2	5.8	15.4	1.9	15.4
箱根ヶ崎地区	141	28.4	17.7	5.7	16.3	6.4	7.1	8.5	11.3
長岡地区	47	27.7	19.1	12.8	12.8	10.6	4.3	8.5	6.4
元狭山地区	61	34.4	23.0	13.1	18.0	11.5	11.5	8.2	16.4
武蔵野地区	66	31.8	15.2	9.1	21.2	12.1	4.5	9.1	10.6
単位：%	N	強人材や技術等の資源継承、	起業・創業支援	新たな企業誘致の推進	に異業種間における事業協力 による新たな産業の創出	その他	特にな	わからない	不明・無回答
【年齢別】									
10・20歳代	19	26.3	15.8	26.3	5.3	0.0	0.0	21.1	0.0
30歳代	26	26.9	7.7	23.1	3.8	0.0	0.0	23.1	0.0
40歳代	63	17.5	22.2	22.2	9.5	1.6	7.9	23.8	0.0
50歳代	68	29.4	20.6	23.5	16.2	2.9	2.9	19.1	0.0
60歳代	93	16.1	11.8	26.9	9.7	0.0	6.5	23.7	2.2
70歳代	106	14.2	14.2	26.4	15.1	1.9	6.6	21.7	3.8
80歳代以上	38	0.0	5.3	21.1	0.0	0.0	2.6	31.6	15.8
【性別】									
男性	202	17.8	16.8	31.7	11.9	1.5	6.4	14.4	3.5
女性	203	17.2	12.8	17.7	9.4	1.0	3.9	31.0	2.5
【地区別】									
殿ヶ谷地区	35	28.6	14.3	14.3	17.1	2.9	8.6	8.6	5.7
石畑地区	52	21.2	7.7	25.0	3.8	0.0	5.8	19.2	1.9
箱根ヶ崎地区	141	17.7	15.6	23.4	11.3	1.4	3.5	26.2	2.8
長岡地区	47	25.5	14.9	25.5	10.6	0.0	2.1	27.7	4.3
元狭山地区	61	11.5	21.3	36.1	9.8	1.6	4.9	16.4	0.0
武蔵野地区	66	7.6	12.1	25.8	10.6	1.5	7.6	27.3	4.5

<居住年数別・世帯構成別>

単位：％	N	人材育成の推進	既存町内企業の支援	創業期の企業等を育成・支援するため の施設の充実	新商品や新技術に関わる研究開発な ど、企業の研究開発力の強化への支援	大学・研究機関等との連携	町外企業との連携による製品開発	I o T ・ I C T 等デジタル化の推進	事業の後継者の確保
【居住年数別】									
10年未満	49	38.8	16.3	10.2	10.2	8.2	16.3	14.3	12.2
10～19年	49	30.6	26.5	14.3	16.3	14.3	6.1	12.2	6.1
20～29年	55	21.8	12.7	10.9	20.0	9.1	12.7	7.3	18.2
30年以上	259	31.3	18.9	9.7	18.1	8.1	6.2	4.6	12.4
【世帯構成別】									
単身世帯	43	32.6	25.6	14.0	4.7	4.7	9.3	9.3	14.0
夫婦のみ世帯	131	23.7	11.5	11.5	19.1	8.4	9.2	4.6	12.2
親子2世代	185	35.7	23.2	9.7	17.3	11.4	7.6	9.2	13.5
親・子・孫3世代	34	38.2	20.6	8.8	23.5	5.9	11.8	2.9	8.8
その他	18	16.7	11.1	5.6	22.2	5.6	0.0	5.6	11.1
単位：％	N	強 人 化材 や技 術等 の資 源継 承、	起 業・ 創業 支援	新 たな 企業 誘致 の推 進	に異 業種 間にお ける 事業 協力	そ 他	特 に ない	わ か ら ない	不 明・ 無回 答
【居住年数別】									
10年未満	49	18.4	26.5	16.3	12.2	0.0	6.1	18.4	2.0
10～19年	49	20.4	22.4	36.7	8.2	2.0	2.0	18.4	0.0
20～29年	55	20.0	10.9	23.6	12.7	1.8	1.8	32.7	0.0
30年以上	259	16.2	12.0	24.3	10.4	1.2	6.2	22.8	4.2
【世帯構成別】									
単身世帯	43	11.6	20.9	20.9	9.3	0.0	4.7	25.6	0.0
夫婦のみ世帯	131	9.9	12.2	29.8	15.3	1.5	7.6	24.4	4.6
親子2世代	185	21.6	17.3	24.3	8.1	1.1	3.2	21.1	2.2
親・子・孫3世代	34	29.4	8.8	20.6	5.9	2.9	2.9	17.6	2.9
その他	18	22.2	5.6	11.1	11.1	0.0	11.1	33.3	5.6

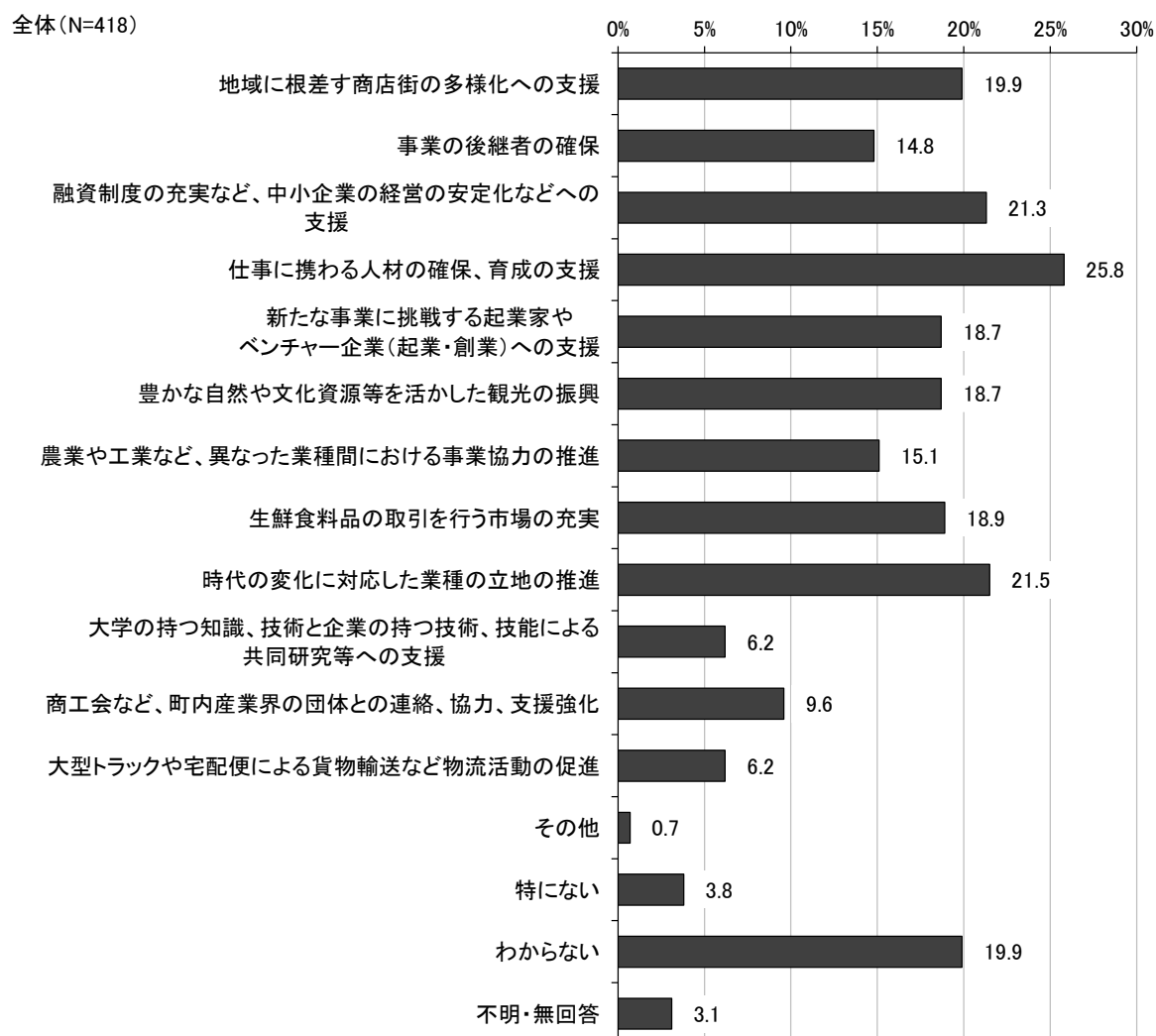
問 22 瑞穂町の中小企業振興のためには、どのような取組が必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んで、○をつけてください。(複数回答)

瑞穂町の中小企業振興のために必要だと思う取組についてみると、「仕事に携わる人材の確保、育成の支援」が25.8%と最も多く、次いで「時代の変化に対応した業種の立地の推進」が21.5%、「融資制度の充実など、中小企業の経営の安定化などへの支援」が21.3%となっています。

性別にみると、男性で「新たな事業に挑戦する起業家やベンチャー企業（起業・創業）への支援」が24.8%と、女性と比べ12.5ポイント高くなっています。

地区別にみると、殿ヶ谷地区で「仕事に携わる人材の確保、育成の支援」が48.6%と他の地区と比べ高くなっています。

世帯構成別にみると、親・子・孫3世代で「地域に根差す商店街の多様化への支援」「融資制度の充実など、中小企業の経営の安定化などへの支援」がそれぞれ他の世帯構成と比べ高くなっています。



その他回答（主なもの）：まずは住みやすい町作りを考えるべき、公共の交通機関の増加 等

<年齢別・性別・地区別>

単位：%	N	地域に根差す商店街の多様化への支援	事業の後継者の確保	融資制度の充実など、中小企業の経営の安定化などへの支援	仕事に携わる人材の確保、育成の支援	新たな事業に挑戦する起業家やベンチャー企業（起業・創業）への支援	豊かな自然や文化資源等を活かした観光の振興	農業や工業など、異なった業種間における事業協力の推進	生鮮食料品の取引を行う市場の充実
【年齢別】									
10・20歳代	19	26.3	5.3	26.3	26.3	10.5	15.8	21.1	5.3
30歳代	26	19.2	19.2	26.9	34.6	15.4	15.4	7.7	15.4
40歳代	63	17.5	14.3	17.5	17.5	19.0	19.0	11.1	30.2
50歳代	68	16.2	14.7	22.1	39.7	25.0	25.0	20.6	13.2
60歳代	93	18.3	20.4	21.5	31.2	11.8	19.4	17.2	19.4
70歳代	106	23.6	13.2	20.8	17.9	21.7	16.0	15.1	17.9
80歳代以上	38	21.1	10.5	13.2	18.4	18.4	15.8	5.3	23.7
【性別】									
男性	202	18.8	13.4	21.8	28.7	24.8	18.3	16.3	17.8
女性	203	21.2	16.7	18.7	23.2	12.3	19.7	13.3	21.2
【地区別】									
殿ヶ谷地区	35	22.9	17.1	22.9	48.6	17.1	20.0	14.3	14.3
石畑地区	52	28.8	13.5	25.0	23.1	30.8	21.2	9.6	21.2
箱根ヶ崎地区	141	19.9	12.8	17.7	21.3	14.9	18.4	15.6	19.9
長岡地区	47	12.8	14.9	23.4	21.3	25.5	10.6	21.3	14.9
元狭山地区	61	19.7	21.3	29.5	27.9	16.4	19.7	16.4	16.4
武蔵野地区	66	18.2	13.6	13.6	27.3	16.7	21.2	9.1	24.2
単位：%	N	時代の変化に対応した業種の立地の推進	術、大学の持つ知識、技術と企業の持つ技術、技能による共同研究等への支援	絡、商工協会など、支援強化	ど大型トラックや宅配便による貨物輸送な	その他	特にな	わからない	不明・無回答
【年齢別】									
10・20歳代	19	31.6	15.8	5.3	10.5	5.3	5.3	15.8	0.0
30歳代	26	38.5	7.7	0.0	11.5	0.0	0.0	23.1	0.0
40歳代	63	33.3	4.8	6.3	9.5	0.0	3.2	22.2	0.0
50歳代	68	20.6	10.3	14.7	8.8	1.5	2.9	11.8	1.5
60歳代	93	19.4	5.4	7.5	3.2	1.1	3.2	22.6	2.2
70歳代	106	13.2	4.7	12.3	4.7	0.0	5.7	22.6	3.8
80歳代以上	38	18.4	2.6	10.5	2.6	0.0	5.3	18.4	13.2
【性別】									
男性	202	24.3	6.4	9.4	8.9	1.0	5.0	16.3	2.5
女性	203	19.2	6.4	8.9	3.9	0.5	2.0	24.1	3.4
【地区別】									
殿ヶ谷地区	35	17.1	8.6	20.0	5.7	0.0	2.9	2.9	2.9
石畑地区	52	25.0	3.8	1.9	7.7	0.0	3.8	19.2	1.9
箱根ヶ崎地区	141	20.6	6.4	10.6	3.5	0.7	5.0	22.0	5.0
長岡地区	47	21.3	4.3	6.4	4.3	0.0	0.0	27.7	2.1
元狭山地区	61	21.3	8.2	6.6	9.8	3.3	3.3	21.3	0.0
武蔵野地区	66	27.3	7.6	9.1	7.6	0.0	6.1	19.7	3.0

<居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	地域に根差す商店街の多様化への支援	事業の後継者の確保	融資制度の充実など、中小企業の経営の安定化などへの支援	仕事に携わる人材の確保、育成の支援	新たな事業に挑戦する起業家やベンチャー企業（起業・創業）への支援	豊かな自然や文化資源等を活かした観光の振興	農業や工業など、異なった業種間における事業協力の推進	生鮮食料品の取引を行う市場の充実
【居住年数別】									
10年未満	49	16.3	12.2	16.3	26.5	18.4	24.5	14.3	28.6
10～19年	49	16.3	12.2	28.6	30.6	18.4	24.5	8.2	16.3
20～29年	55	16.4	20.0	23.6	25.5	16.4	21.8	14.5	18.2
30年以上	259	22.0	15.1	19.3	24.7	18.9	15.8	15.8	18.1
【世帯構成別】									
単身世帯	43	23.3	20.9	14.0	27.9	11.6	14.0	14.0	16.3
夫婦のみ世帯	131	15.3	16.8	16.8	26.0	20.6	18.3	14.5	22.1
親子2世代	185	19.5	14.6	22.7	27.6	20.0	21.1	15.1	18.9
親・子・孫3世代	34	41.2	8.8	32.4	11.8	20.6	11.8	8.8	17.6
その他	18	11.1	5.6	22.2	27.8	0.0	22.2	22.2	11.1
単位：%	N	時代の変化に対応した業種の立地の推進	術、大学の持つ知識、技術と企業への支援	絡、商工協会など、支援強化	大型トラックや宅配便による貨物輸送など物流活動の促進	その他	特にな	わからない	不明・無回答
【居住年数別】									
10年未満	49	30.6	8.2	12.2	14.3	0.0	6.1	4.1	4.1
10～19年	49	24.5	10.2	10.2	12.2	2.0	2.0	16.3	0.0
20～29年	55	21.8	9.1	7.3	5.5	0.0	1.8	27.3	0.0
30年以上	259	19.7	4.6	9.3	3.9	0.8	4.2	22.4	3.9
【世帯構成別】									
単身世帯	43	20.9	0.0	9.3	11.6	0.0	2.3	27.9	0.0
夫婦のみ世帯	131	22.1	3.8	6.1	6.1	0.8	3.1	22.9	2.3
親子2世代	185	22.2	9.2	13.0	5.9	1.1	3.8	17.3	2.7
親・子・孫3世代	34	23.5	8.8	5.9	5.9	0.0	5.9	17.6	2.9
その他	18	16.7	5.6	5.6	0.0	0.0	11.1	11.1	16.7

5 観光について

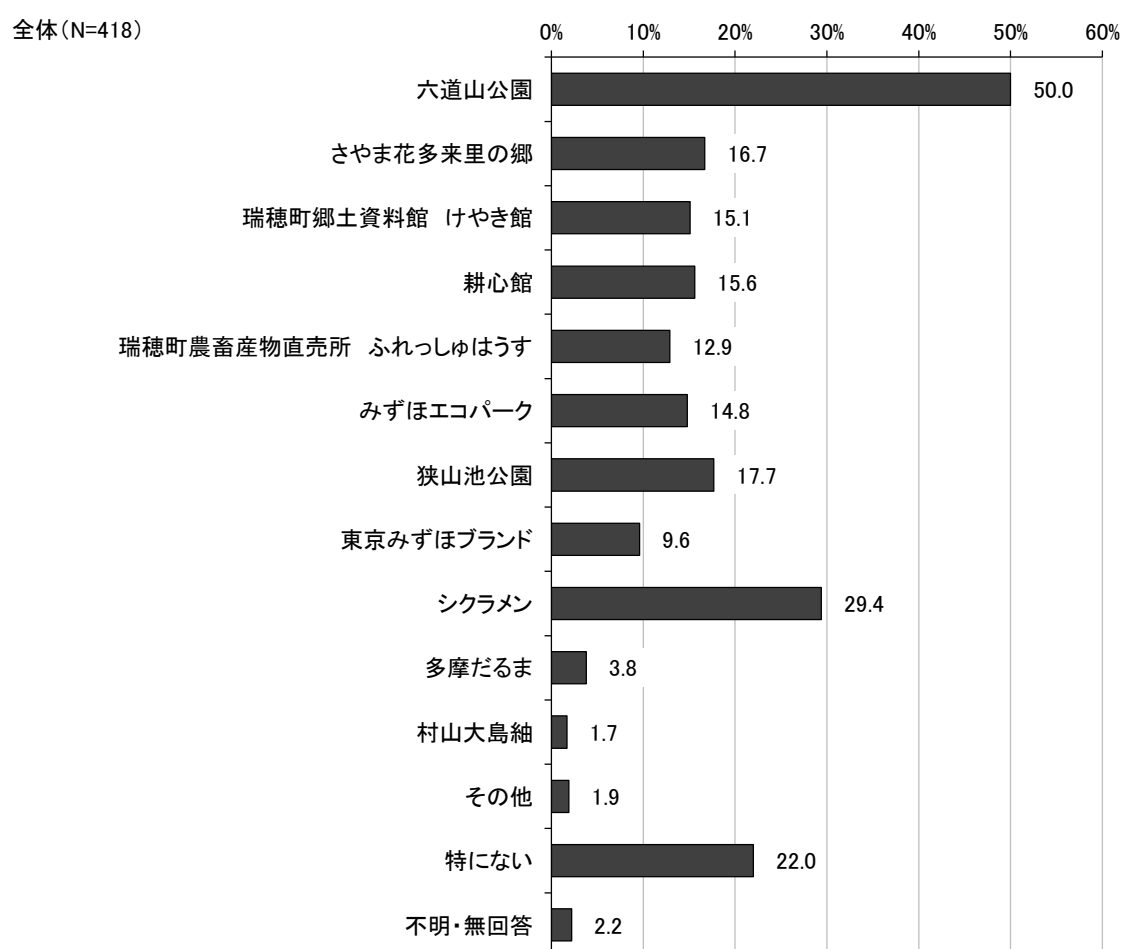
問 23 瑞穂町の観光資源として魅力的だと感じるものはどれですか。あてはまるものを3つまで選んで、○をつけてください。(複数回答)

瑞穂町の観光資源として魅力的だと感じるものについてみると、「六道山公園」が 50.0%と最も多く、次いで「シクラメン」が 29.4%、「特にない」が 22.0%となっています。

年齢別にみると、いずれの年齢も「六道山公園」が最も多くなっています。

性別にみると、女性で「シクラメン」が 36.5%と、男性と比べ 14.2 ポイント高くなっています。

居住年数別にみると、10 年未満で「特にない」が他と比べて高くなっています。



その他回答（主なもの）：清水牧場、松原中央公園、新しいみずほブランド 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	六道山公園	さやま花多来里の郷	瑞穂町郷土資料館 けやき館	耕心館	瑞穂町農畜産物直売所 ふれっしゅはうす	みずほエコパーク	狭山池公園	東京みずほブランド	シクラメン	多摩だるま	村山大島紬	その他	特 に ない	不明・無回答
【年齢別】															
10・20歳代	19	52.6	10.5	5.3	0.0	0.0	10.5	21.1	15.8	15.8	10.5	10.5	5.3	31.6	0.0
30歳代	26	34.6	3.8	0.0	3.8	7.7	19.2	23.1	3.8	19.2	3.8	3.8	3.8	34.6	0.0
40歳代	63	47.6	17.5	9.5	11.1	4.8	17.5	12.7	6.3	39.7	6.3	1.6	3.2	23.8	0.0
50歳代	68	44.1	13.2	10.3	14.7	11.8	8.8	16.2	10.3	29.4	2.9	1.5	1.5	26.5	1.5
60歳代	93	48.4	17.2	16.1	19.4	14.0	15.1	17.2	14.0	28.0	1.1	1.1	1.1	24.7	2.2
70歳代	106	60.4	25.5	25.5	22.6	18.9	19.8	21.7	8.5	32.1	1.9	0.9	0.9	10.4	0.9
80歳代以上	38	47.4	7.9	13.2	10.5	18.4	5.3	15.8	5.3	21.1	10.5	0.0	2.6	26.3	10.5
【性別】															
男性	202	55.4	11.9	14.4	11.9	14.4	13.9	21.8	7.4	22.3	3.0	2.0	1.5	26.7	1.5
女性	203	44.8	22.2	14.8	19.2	10.8	16.3	14.3	11.8	36.5	4.9	1.5	2.0	17.2	2.5
【地区別】															
殿ヶ谷地区	35	57.1	14.3	25.7	8.6	8.6	11.4	17.1	5.7	20.0	5.7	2.9	2.9	20.0	2.9
石畑地区	52	55.8	19.2	9.6	17.3	17.3	13.5	7.7	13.5	26.9	5.8	1.9	3.8	23.1	3.8
箱根ヶ崎地区	141	44.7	16.3	12.8	17.0	9.2	14.9	21.3	9.2	33.3	3.5	3.5	0.7	22.0	1.4
長岡地区	47	42.6	17.0	12.8	14.9	19.1	10.6	10.6	14.9	27.7	2.1	0.0	4.3	31.9	2.1
元狭山地区	61	60.7	21.3	19.7	13.1	14.8	13.1	23.0	8.2	34.4	1.6	0.0	1.6	18.0	1.6
武蔵野地区	66	51.5	10.6	15.2	19.7	13.6	21.2	21.2	6.1	24.2	6.1	0.0	1.5	19.7	1.5
【居住年数別】															
10年未満	49	40.8	4.1	10.2	10.2	4.1	14.3	12.2	4.1	20.4	0.0	2.0	0.0	38.8	4.1
10～19年	49	53.1	20.4	6.1	16.3	4.1	12.2	20.4	10.2	28.6	10.2	4.1	0.0	22.4	0.0
20～29年	55	49.1	12.7	12.7	18.2	12.7	12.7	16.4	10.9	36.4	3.6	3.6	5.5	23.6	0.0
30年以上	259	51.4	19.3	17.8	15.8	16.2	15.8	18.9	9.7	29.7	3.5	0.8	1.9	18.9	2.3
【世帯構成別】															
単身世帯	43	46.5	16.3	14.0	0.0	4.7	9.3	27.9	2.3	20.9	0.0	0.0	0.0	37.2	0.0
夫婦のみ世帯	131	52.7	15.3	19.8	20.6	18.3	13.0	18.3	13.7	35.9	4.6	1.5	3.8	16.8	0.8
親子2世代	185	50.8	17.3	10.8	18.4	11.4	16.2	15.7	8.6	28.6	4.9	2.2	1.6	21.1	3.2
親・子・孫3世代	34	50.0	17.6	23.5	5.9	11.8	14.7	20.6	8.8	23.5	2.9	2.9	0.0	26.5	0.0
その他	18	33.3	22.2	5.6	5.6	11.1	27.8	11.1	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0	33.3	5.6

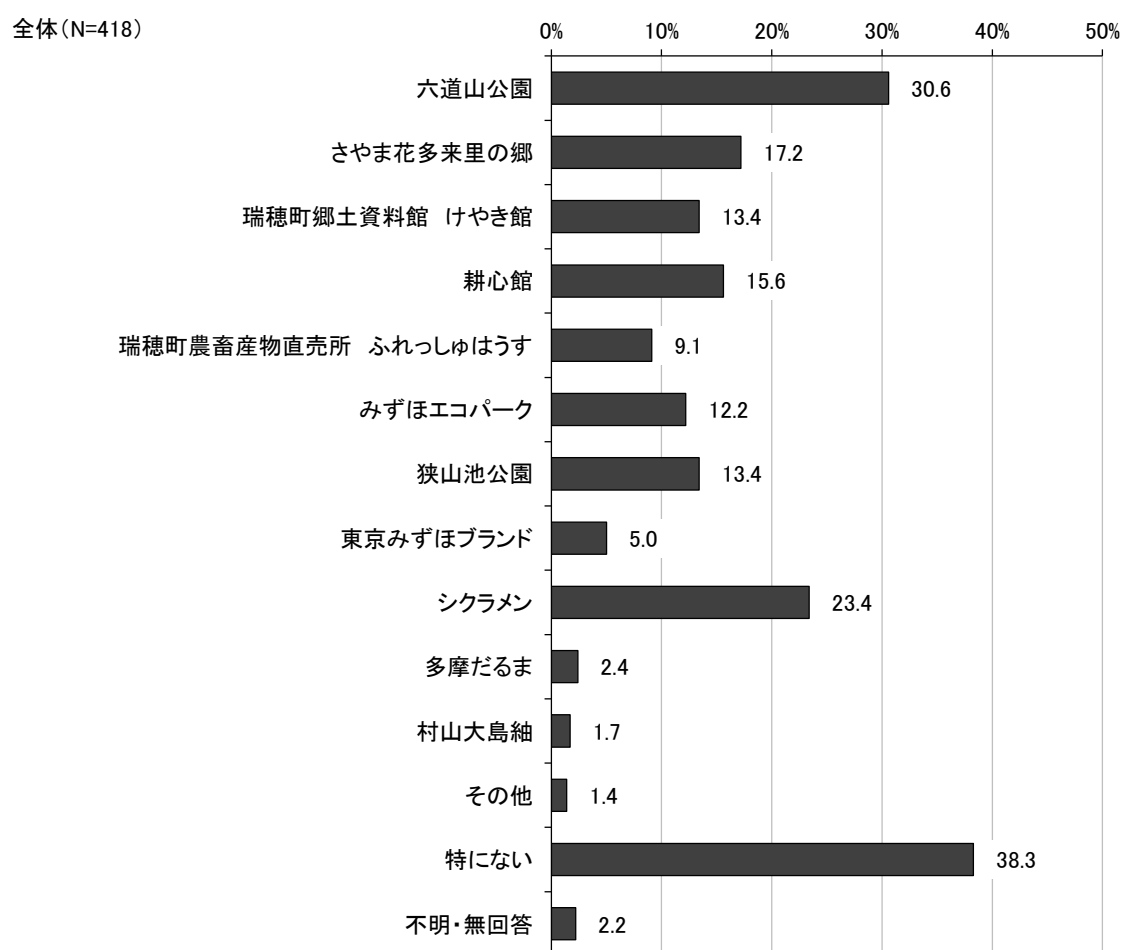
問 24 選択肢にあるような瑞穂町の観光資源について、町外に住む親せきや友人・知人に勧めたり招いたりしたことがありますか。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

親せきや友人・知人に勧めた経験がある観光資源についてみると、「特にない」が 38.3%と最も多く、次いで「六道山公園」が 30.6%、「シクラメン」が 23.4%となっています。

年齢別にみると、年齢が下がるにつれ「特にない」が高くなっています。一方で「六道山公園」は年齢が上がるにつれ割合が高くなっています。

性別にみると、女性で「耕心館」が 22.2%と、男性と比べ 13.3 ポイント高くなっています。

地区別にみると、「六道山公園」は殿ヶ谷地区・石畑地区・武蔵野地区で 4 割を超えています。また、長岡地区・元狭山地区では「シクラメン」が 3 割を超えています。



その他回答（主なもの）：清水牧場、野菜直売所、町内にある神社 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	六道山公園	さやま花多来里の郷	瑞穂町郷土資料館 けやき館	耕心館	瑞穂町農畜産物直売所 ふれっしゅはうす	みずほエコパーク	狭山池公園	東京みずほブランド	シクラメン	多摩だるま	村山大島紬	その他	特 に な い	不 明 ・ 無 回 答
【年齢別】															
10・20歳代	19	15.8	0.0	10.5	0.0	0.0	10.5	10.5	5.3	15.8	0.0	5.3	0.0	63.2	0.0
30歳代	26	15.4	0.0	0.0	0.0	3.8	15.4	15.4	3.8	11.5	0.0	3.8	3.8	61.5	0.0
40歳代	63	25.4	15.9	9.5	9.5	4.8	17.5	7.9	6.3	23.8	4.8	1.6	3.2	41.3	0.0
50歳代	68	22.1	14.7	8.8	11.8	8.8	5.9	10.3	4.4	16.2	1.5	2.9	2.9	45.6	1.5
60歳代	93	33.3	16.1	17.2	19.4	14.0	11.8	10.8	8.6	29.0	4.3	1.1	1.1	34.4	2.2
70歳代	106	38.7	26.4	20.8	23.6	9.4	13.2	18.9	1.9	25.5	0.9	0.0	0.0	28.3	0.9
80歳代以上	38	42.1	21.1	10.5	21.1	13.2	13.2	18.4	5.3	28.9	2.6	2.6	0.0	31.6	10.5
【性別】															
男性	202	34.7	13.4	13.9	8.9	7.9	8.9	14.9	4.5	19.8	2.0	1.5	0.5	43.1	2.0
女性	203	26.1	21.7	12.3	22.2	10.3	16.3	10.8	5.9	27.1	3.0	2.0	2.5	34.5	2.0
【地区別】															
殿ヶ谷地区	35	42.9	8.6	20.0	11.4	5.7	5.7	5.7	2.9	17.1	5.7	0.0	2.9	31.4	2.9
石畑地区	52	46.2	19.2	13.5	15.4	7.7	13.5	1.9	5.8	17.3	3.8	0.0	0.0	36.5	3.8
箱根ヶ崎地区	141	19.1	22.0	14.9	18.4	9.2	14.9	18.4	7.8	22.7	2.8	2.8	0.7	41.1	2.1
長岡地区	47	25.5	12.8	10.6	12.8	14.9	4.3	10.6	6.4	31.9	0.0	0.0	4.3	38.3	2.1
元狭山地区	61	32.8	18.0	14.8	19.7	8.2	6.6	18.0	1.6	32.8	0.0	1.6	1.6	36.1	1.6
武蔵野地区	66	40.9	13.6	10.6	13.6	10.6	21.2	15.2	3.0	19.7	3.0	1.5	1.5	39.4	0.0
【居住年数別】															
10年未満	49	18.4	6.1	8.2	8.2	6.1	10.2	8.2	2.0	14.3	0.0	4.1	2.0	49.0	4.1
10～19年	49	28.6	18.4	4.1	16.3	12.2	10.2	12.2	4.1	22.4	4.1	4.1	2.0	44.9	0.0
20～29年	55	30.9	10.9	16.4	18.2	3.6	10.9	10.9	1.8	23.6	1.8	1.8	3.6	40.0	1.8
30年以上	259	33.2	20.5	15.8	16.6	10.4	13.5	15.1	6.2	25.5	2.7	0.8	0.8	35.1	1.9
【世帯構成別】															
単身世帯	43	18.6	11.6	4.7	4.7	2.3	9.3	9.3	2.3	9.3	0.0	4.7	0.0	58.1	0.0
夫婦のみ世帯	131	33.6	19.1	13.7	21.4	11.5	10.7	13.0	6.9	26.0	2.3	1.5	3.1	30.5	1.5
親子2世代	185	31.4	17.3	14.1	16.2	9.2	14.6	14.6	5.4	25.4	2.2	1.6	0.5	40.0	2.2
親・子・孫3世代	34	32.4	14.7	20.6	8.8	8.8	11.8	17.6	0.0	20.6	5.9	0.0	2.9	38.2	2.9
その他	18	27.8	22.2	16.7	11.1	11.1	11.1	5.6	5.6	22.2	5.6	0.0	0.0	33.3	5.6

問 25 あなたは次の瑞穂町の観光振興の取組についてご存じですか。知っているものすべてに○を付けてください。(複数回答)

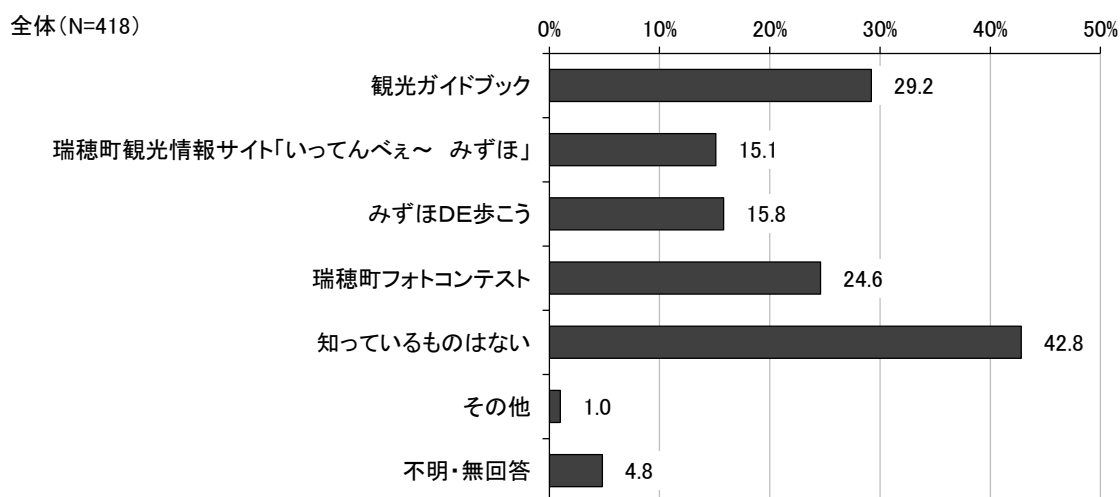
瑞穂町の観光振興の取組のうち、知っているものについてみると、「知っているものはない」が42.8%と最も多く、次いで「観光ガイドブック」が29.2%、「瑞穂町フォトコンテスト」が24.6%となっています。

年齢別にみると、年齢が下がるにつれ「知っているものはない」が高い傾向にあります。一方で「観光ガイドブック」は年齢が上がるにつれ認知度が高くなっています。

60歳代以下では「知っているものはない」が最も多くなっていますが、70歳代以上では「観光ガイドブック」が4割を超えて最も多くなっています。また、60～70歳代で「瑞穂町フォトコンテスト」が3割を超えています。

地区別にみると、石畑地区で「瑞穂町観光情報サイト「いってんべえ～ みずほ」」、箱根ヶ崎地区で「みずほDE歩こう」が他の地区と比べ高くなっています。

居住年数別にみると居住年数が長くなるにつれ「瑞穂町フォトコンテスト」が高くなっています。



その他回答（主なもの）： 瑞穂ブランドの冊子、情報が届かない、観光と呼べるものもない 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

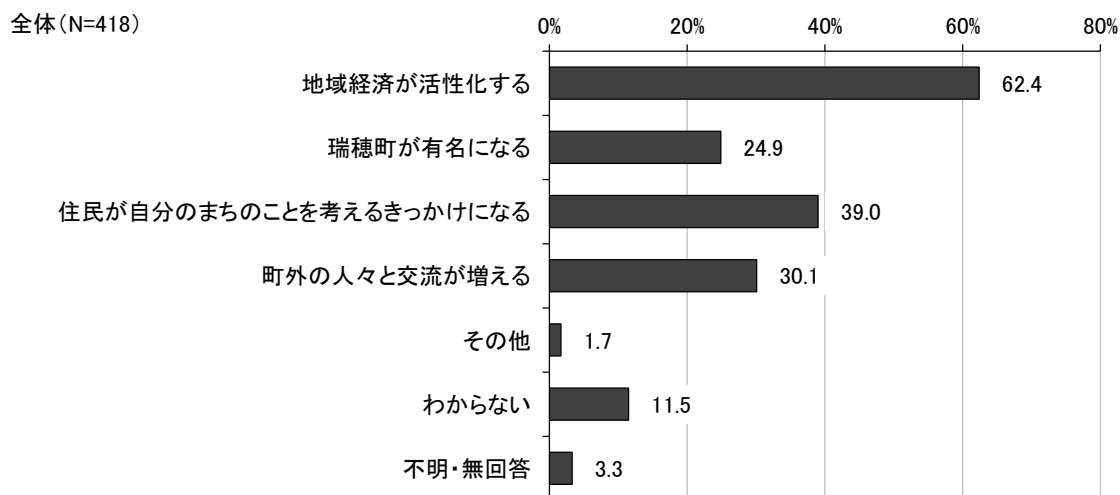
単位：%	N	観光ガイドブック	瑞穂町観光情報サイト「いってんべえ」みずほ	みずほDE歩こう	瑞穂町フォトコンテスト	知っているものはない	その他	不明・無回答
【年齢別】								
10・20歳代	19	10.5	5.3	0.0	21.1	63.2	0.0	5.3
30歳代	26	11.5	3.8	3.8	15.4	65.4	7.7	3.8
40歳代	63	12.7	7.9	11.1	14.3	58.7	0.0	3.2
50歳代	68	20.6	10.3	11.8	16.2	52.9	0.0	2.9
60歳代	93	30.1	16.1	18.3	32.3	37.6	0.0	5.4
70歳代	106	47.2	24.5	24.5	34.9	23.6	0.9	4.7
80歳代以上	38	42.1	18.4	15.8	15.8	39.5	2.6	7.9
【性別】								
男性	202	29.2	19.8	14.4	22.8	44.1	0.5	3.5
女性	203	29.6	10.8	17.7	26.6	40.9	1.5	5.9
【地区別】								
殿ヶ谷地区	35	31.4	11.4	2.9	25.7	45.7	0.0	2.9
石畑地区	52	36.5	19.2	13.5	23.1	36.5	0.0	7.7
箱根ヶ崎地区	141	34.8	14.9	22.0	24.8	37.6	0.7	4.3
長岡地区	47	19.1	10.6	14.9	23.4	44.7	2.1	2.1
元狭山地区	61	18.0	14.8	14.8	27.9	45.9	3.3	6.6
武蔵野地区	66	31.8	19.7	15.2	25.8	48.5	0.0	1.5
【居住年数別】								
10年未満	49	18.4	12.2	14.3	14.3	51.0	2.0	2.0
10～19年	49	26.5	8.2	12.2	18.4	53.1	0.0	4.1
20～29年	55	20.0	7.3	7.3	21.8	52.7	0.0	3.6
30年以上	259	33.6	18.5	18.5	28.2	37.5	1.2	5.4
【世帯構成別】								
単身世帯	43	18.6	9.3	9.3	18.6	58.1	2.3	0.0
夫婦のみ世帯	131	35.9	14.5	22.9	27.5	35.1	0.8	4.6
親子2世代	185	27.6	17.3	13.0	24.9	44.9	1.1	3.2
親・子・孫3世代	34	32.4	14.7	11.8	20.6	44.1	0.0	11.8
その他	18	16.7	11.1	16.7	22.2	38.9	0.0	16.7

問 26 瑞穂町の観光化を進めていくことで、どのような効果があると思いますか。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

観光化を進めていくことで、どのような効果があると思うかについてみると、「地域経済が活性化する」が62.4%と最も多く、次いで「住民が自分のまちのことを考えるきっかけになる」が39.0%、「町外の人々と交流が増える」が30.1%となっています。

年齢別にみると、いずれの年齢も「地域経済が活性化する」が最も多くなっています。

地区別にみると、殿ヶ谷地区で「町外の人々と交流が増える」が他の地区と比べ高くなっています。



その他回答（主なもの）： 楽しみが増える、町外の人を呼べる、町民の増加 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	地域経済が活性化する	瑞穂町が有名になる	住民が自分のまちのことを考えるきっかけになる	町外の人々と交流が増える	その他	わからない	不明・無回答
【年齢別】								
10・20歳代	19	57.9	31.6	42.1	26.3	0.0	5.3	0.0
30歳代	26	57.7	34.6	42.3	19.2	7.7	15.4	0.0
40歳代	63	69.8	20.6	30.2	23.8	0.0	14.3	0.0
50歳代	68	69.1	22.1	35.3	22.1	4.4	10.3	1.5
60歳代	93	68.8	20.4	40.9	30.1	0.0	9.7	2.2
70歳代	106	54.7	26.4	46.2	41.5	1.9	12.3	4.7
80歳代以上	38	50.0	34.2	28.9	31.6	0.0	13.2	13.2
【性別】								
男性	202	63.9	25.7	37.1	31.2	2.0	11.9	3.0
女性	203	61.1	25.1	40.9	29.6	1.5	11.3	3.4
【地区別】								
殿ヶ谷地区	35	60.0	22.9	40.0	48.6	2.9	2.9	2.9
石畑地区	52	57.7	17.3	46.2	26.9	0.0	9.6	7.7
箱根ヶ崎地区	141	63.8	26.2	38.3	28.4	1.4	12.1	2.8
長岡地区	47	66.0	29.8	31.9	27.7	2.1	8.5	0.0
元狭山地区	61	67.2	24.6	39.3	27.9	0.0	11.5	1.6
武蔵野地区	66	60.6	30.3	42.4	31.8	4.5	16.7	1.5
【居住年数別】								
10年未満	49	59.2	26.5	28.6	20.4	0.0	10.2	4.1
10～19年	49	69.4	18.4	34.7	36.7	4.1	10.2	2.0
20～29年	55	61.8	25.5	43.6	25.5	5.5	10.9	1.8
30年以上	259	61.8	25.9	40.2	31.7	0.8	12.4	3.5
【世帯構成別】								
単身世帯	43	58.1	23.3	44.2	20.9	0.0	16.3	2.3
夫婦のみ世帯	131	60.3	29.0	40.5	33.6	1.5	9.9	0.8
親子2世代	185	66.5	23.2	38.4	30.8	1.6	11.4	3.2
親・子・孫3世代	34	64.7	26.5	44.1	29.4	5.9	5.9	8.8
その他	18	50.0	16.7	5.6	22.2	0.0	27.8	5.6

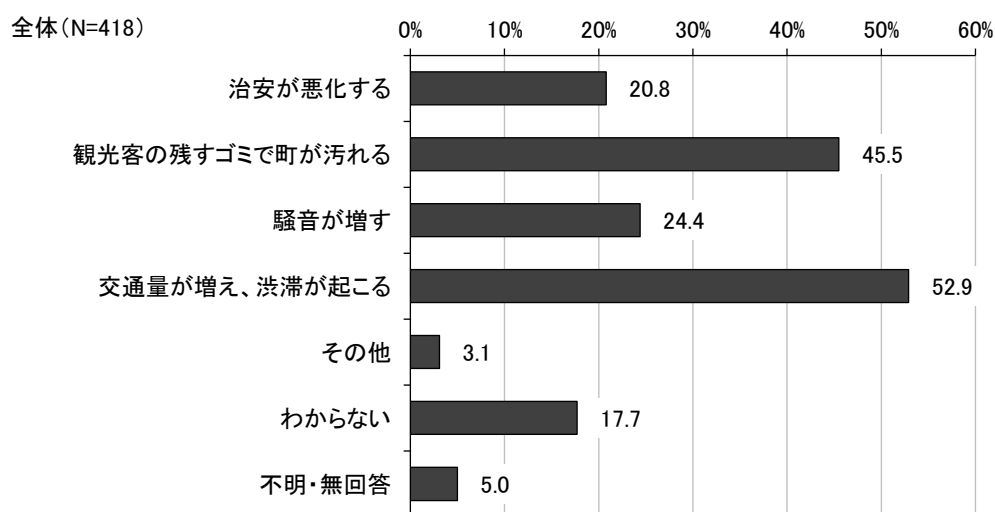
問 27 瑞穂町の観光化が進むことによって発生すると思われる弊害について、あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

観光化が進むことによって発生すると思われる弊害についてみると、「交通量が増え、渋滞が起こる」が52.9%と最も多く、次いで「観光客の残すゴミで町が汚れる」が45.5%、「騒音が増す」が24.4%となっています。

年齢別にみると、30歳代で「騒音が増す」「交通量が増え、渋滞が起こる」がそれぞれ他の年齢と比べ高くなっています。

性別にみると、女性で「騒音が増す」が29.1%と、男性と比べ9.8ポイント高くなっています。

地区別にみると、殿ヶ谷地区・長岡地区で「交通量が増え、渋滞が起こる」が、元狭山地区で「観光客の残すゴミで町が汚れる」がそれぞれ他の地区と比べ高くなっています。



その他回答(主なもの): 今は問題ない、飛行機がうるさいだけ、交通機関のキャパオーバー 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	治安が悪化する	観光客の残るゴミで町が汚れる	騒音が増す	交通量が起る、渋滞が増える	その他	わからない	不明・無回答
【年齢別】								
10・20歳代	19	26.3	47.4	31.6	42.1	5.3	21.1	0.0
30歳代	26	30.8	50.0	46.2	73.1	7.7	7.7	0.0
40歳代	63	14.3	36.5	12.7	55.6	1.6	15.9	6.3
50歳代	68	17.6	41.2	27.9	54.4	4.4	17.6	2.9
60歳代	93	22.6	46.2	26.9	51.6	3.2	18.3	4.3
70歳代	106	23.6	46.2	19.8	55.7	2.8	21.7	2.8
80歳代以上	38	13.2	55.3	26.3	34.2	0.0	15.8	18.4
【性別】								
男性	202	16.8	43.6	19.3	54.5	5.4	18.3	5.9
女性	203	24.1	45.3	29.1	52.2	1.0	18.2	3.9
【地区別】								
殿ヶ谷地区	35	22.9	34.3	28.6	77.1	5.7	8.6	0.0
石畑地区	52	28.8	48.1	25.0	50.0	1.9	13.5	7.7
箱根ヶ崎地区	141	20.6	41.8	26.2	49.6	3.5	20.6	6.4
長岡地区	47	17.0	46.8	17.0	66.0	4.3	14.9	4.3
元狭山地区	61	21.3	60.7	27.9	49.2	1.6	16.4	3.3
武蔵野地区	66	15.2	40.9	19.7	50.0	3.0	21.2	4.5
【居住年数別】								
10年未満	49	10.2	38.8	26.5	59.2	0.0	14.3	6.1
10～19年	49	26.5	34.7	30.6	59.2	6.1	12.2	4.1
20～29年	55	23.6	49.1	21.8	56.4	3.6	16.4	1.8
30年以上	259	20.8	47.5	23.6	49.8	3.1	20.1	5.4
【世帯構成別】								
単身世帯	43	14.0	41.9	25.6	51.2	0.0	23.3	9.3
夫婦のみ世帯	131	21.4	44.3	19.8	47.3	3.8	19.8	3.1
親子2世代	185	20.5	46.5	26.5	58.4	3.8	14.1	3.2
親・子・孫3世代	34	26.5	47.1	32.4	67.6	2.9	14.7	11.8
その他	18	16.7	38.9	16.7	22.2	0.0	33.3	11.1

問 28 瑞穂町の観光化を進めるためにどのような取組が必要と感じますか。あてはまるものをすべて選んで、○をつけてください。(複数回答)

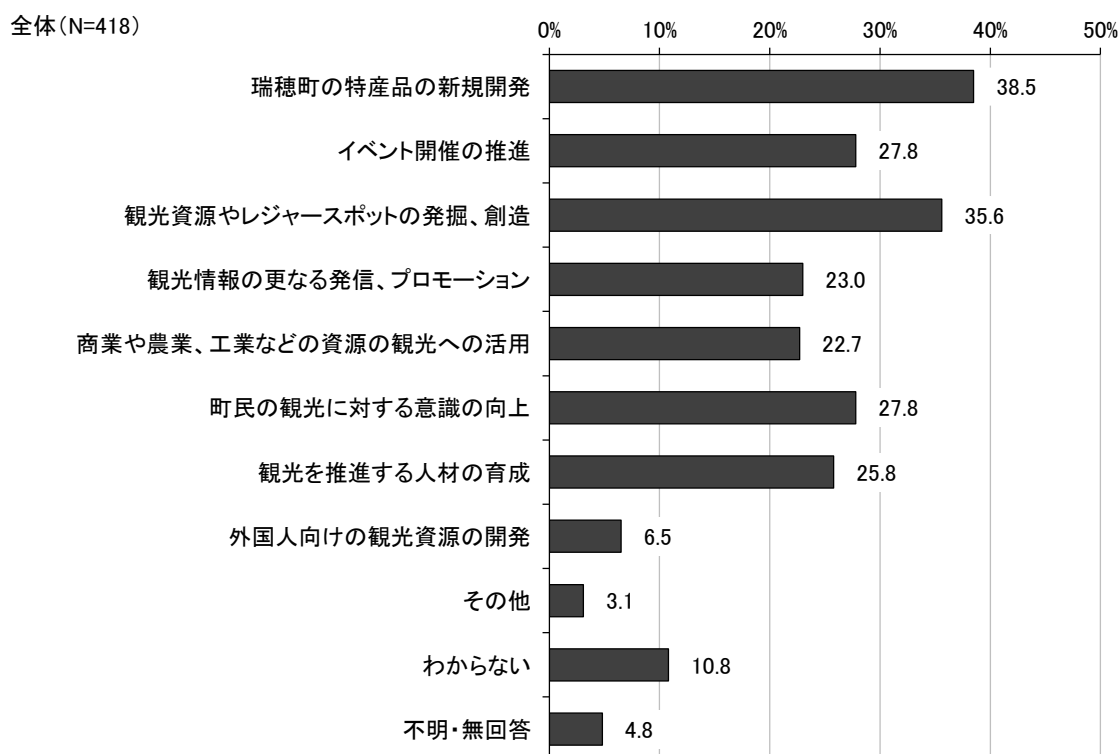
観光化を進めるために必要だと感じる取組についてみると、「瑞穂町の特産品の新規開発」が38.5%と最も多く、次いで「観光資源やレジャースポットの発掘、創造」が35.6%、「イベント開催の推進」「町民の観光に対する意識の向上」が27.8%となっています。

年齢別にみると、10～50歳代で「観光資源やレジャースポットの発掘、創造」、60歳代以上で「瑞穂町の特産品の新規開発」が最も多くなっています。

性別にみると、男性では「観光資源やレジャースポットの発掘、創造」が41.6%と、女性と比べ12.5ポイント高くなっています。女性では「商業や農業、工業などの資源の観光への活用」が27.1%と、男性と比べ8.3ポイント高くなっています。

地区別にみると、「瑞穂町の特産品の新規開発」は元狭山地区・武蔵野地区で5割程度となっています。

世帯構成別にみると、親・子・孫3世代で「観光資源やレジャースポットの発掘、創造」が5割を超えています。



その他回答（主なもの）：

交通の利便及びモノレール、駐車場、花・緑・歩道の拡大、インスタ映えする商品開発 等

<年齢別・性別・地区別・居住年数別・世帯構成別>

単位：%	N	瑞穂町の特産品の新規開発	イベント開催の推進	観光資源やレジャースポットの発掘、創造	観光情報の更なる発信、プロモーション	観光への活用	商業や農業、工業などの資源の活用	町民の観光に対する意識の向上	観光を推進する人材の育成	外国人向けの観光資源の開発	その他	わからない	不明・無回答
【年齢別】													
10・20歳代	19	21.1	26.3	42.1	36.8	10.5	31.6	15.8	10.5	5.3	15.8	0.0	
30歳代	26	50.0	26.9	53.8	23.1	23.1	15.4	19.2	15.4	0.0	11.5	11.5	
40歳代	63	34.9	23.8	44.4	31.7	19.0	30.2	19.0	6.3	4.8	11.1	1.6	
50歳代	68	38.2	20.6	47.1	20.6	26.5	23.5	29.4	11.8	5.9	10.3	2.9	
60歳代	93	36.6	25.8	28.0	20.4	29.0	29.0	29.0	5.4	2.2	8.6	4.3	
70歳代	106	42.5	32.1	32.1	22.6	20.8	29.2	26.4	0.9	1.9	12.3	3.8	
80歳代以上	38	39.5	36.8	13.2	10.5	18.4	28.9	26.3	5.3	2.6	10.5	13.2	
【性別】													
男性	202	37.1	28.2	41.6	22.3	18.8	28.7	25.7	5.9	3.0	10.4	5.0	
女性	203	38.9	27.6	29.1	24.1	27.1	27.6	25.6	6.4	3.4	11.8	3.9	
【地区別】													
殿ヶ谷地区	35	34.3	20.0	42.9	22.9	25.7	34.3	17.1	11.4	0.0	2.9	11.4	
石畑地区	52	28.8	36.5	32.7	19.2	25.0	25.0	28.8	3.8	3.8	7.7	3.8	
箱根ヶ崎地区	141	39.7	27.7	39.0	27.0	17.7	24.1	27.0	6.4	3.5	12.1	4.3	
長岡地区	47	27.7	23.4	29.8	23.4	27.7	25.5	29.8	2.1	2.1	8.5	4.3	
元狭山地区	61	47.5	29.5	37.7	23.0	26.2	31.1	23.0	4.9	6.6	9.8	1.6	
武蔵野地区	66	48.5	27.3	30.3	18.2	25.8	34.8	24.2	9.1	1.5	16.7	4.5	
【居住年数別】													
10年未満	49	36.7	24.5	40.8	22.4	14.3	26.5	12.2	14.3	2.0	12.2	4.1	
10～19年	49	32.7	28.6	44.9	24.5	26.5	24.5	18.4	8.2	4.1	16.3	6.1	
20～29年	55	32.7	20.0	34.5	25.5	25.5	25.5	30.9	1.8	3.6	12.7	7.3	
30年以上	259	41.3	29.3	33.2	22.0	22.8	29.0	27.8	5.4	3.1	9.3	3.9	
【世帯構成別】													
単身世帯	43	30.2	25.6	23.3	20.9	16.3	34.9	27.9	9.3	4.7	16.3	0.0	
夫婦のみ世帯	131	43.5	26.0	33.6	20.6	27.5	30.5	26.7	6.1	1.5	8.4	3.1	
親子2世代	185	36.8	27.6	38.4	27.0	22.2	24.9	23.8	4.3	4.9	9.7	4.9	
親・子・孫3世代	34	38.2	38.2	52.9	23.5	26.5	38.2	29.4	8.8	0.0	11.8	8.8	
その他	18	44.4	22.2	16.7	0.0	5.6	0.0	22.2	16.7	0.0	22.2	16.7	

瑞穂町の産業振興に関する

アンケート調査

【結果報告書】

発行年月 令和3年8月

発行 瑞穂町

編集 都市整備部 産業課 商工係

〒190-1292 西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎 2335 番地

TEL: 042-557-7633